藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事

設　計　図

電気設備					
Ｅ－00	表紙・図面目録	Ｅ－16	非常照明・誘導灯設備 １階平面図（改修後）	Ｅ－32	電灯設備 １階平面図（改修前）
Ｅ－01	電気設備特記仕様書（１）	Ｅ－17	非常照明・誘導灯設備 ２階平面図（改修後）	Ｅ－33	電灯設備 ２階平面図（改修前）
Ｅ－02	電気設備特記仕様書（２）	Ｅ－18	コンセント設備 １階平面図（改修後）	Ｅ－34	電灯設備 Ｒ階平面図（改修前）
Ｅ－03	施工条件特記仕様書	Ｅ－19	コンセント設備 ２階平面図（改修後）	Ｅ－35	コンセント設備 １階平面図（改修前）
Ｅ－04	案内図	Ｅ－20	コンセント設備 Ｒ階平面図（改修後）	Ｅ－36	コンセント設備 ２階平面図（改修前）
Ｅ－05	配置図	Ｅ－21	弱電設備 １階平面図（改修後）	Ｅ－37	コンセント設備 Ｒ階平面図（改修前）
Ｅ－06	低圧幹線系統図 Ｘ線装置電源盤参考図	Ｅ－22	弱電設備 ２階平面図（改修後）	Ｅ－38	拡声設備 １階平面図（改修前）
Ｅ－07	電灯盤負荷表（１）	Ｅ－23	弱電設備 Ｒ階平面図（改修後）	Ｅ－39	拡声設備 ２階平面図（改修前）
Ｅ－08	電灯盤負荷表（２） 動力盤負荷表	Ｅ－24	防犯設備 １階平面図（改修後）	Ｅ－40	弱電設備 １階平面図（改修前）
Ｅ－09	幹線・動力設備 １階平面図（改修後）	Ｅ－25	防犯設備 ２階平面図（改修後）	Ｅ－41	弱電設備 ２階平面図（改修前）
Ｅ－10	幹線・動力設備 ２階平面図（改修後）	Ｅ－26	火災報知設備 １階平面図（改修後）	Ｅ－42	弱電設備 Ｒ階平面図（改修前）
Ｅ－11	照明器具参考姿図（１）	Ｅ－27	火災報知設備 ２階平面図（改修後）	Ｅ－43	防犯設備 １階平面図（改修前）
Ｅ－12	照明器具参考姿図（２）	Ｅ－28	火災報知設備 Ｒ階平面図（改修後）	Ｅ－44	防犯設備 ２階平面図（改修前）
Ｅ－13	電灯設備 １階平面図（改修後）	Ｅ－29	幹線・動力設備 １階平面図（改修前）	Ｅ－45	火災報知設備 １階平面図（改修前）
Ｅ－14	電灯設備 ２階平面図（改修後）	Ｅ－30	幹線・動力設備 ２階平面図（改修前）	Ｅ－46	火災報知設備 ２階平面図（改修前）
Ｅ－15	電灯・非常照明・誘導灯設備 Ｒ階平面図（改修後）	Ｅ－31	幹線・動力設備 Ｒ階平面図（改修前）	Ｅ－47	火災報知設備 Ｒ階平面図（改修前）

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図	管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	表紙・図面目録	2025.02 縮　尺(A3)	大瀧博	小林	小林	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No　E-00

（株）大瀧建築事務所
一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号
静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692

電気設備工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1　建設工事名　　藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事

2　建設工事場所　　藤枝　市　[redacted]　南新屋　地内

3　建物概要

建物（棟）名称	構造	階数	延床面積（m²）	備　考
（仮称）藤枝市家庭医療センター	RC	2	726.95	

4　工事科目（ ⊙ 印のあるもの）

◉電灯設備(電灯幹線、電灯分岐、コンセント分岐)	◉誘導支援設備（音声誘導装置、インターホン、トイレ呼出）
◉動力設備(動力幹線、動力分岐)	◉テレビ共同受信設備
・電熱設備	・監視カメラ設備
・雷保護設備	・駐車場管制設備
・受変電設備	・防犯・入退室管理設備
・電力貯蔵設備(直流電源、交流無停電電源)	◉火災報知設備(自動火災報知、自動閉鎖、非常警報、ガス漏れ)
・発電設備	・中央監視制御設備
◉構内情報通信網設備	・屋外構内配電線路
◉構内交換設備	・屋外構内通信線路
・情報表示設備(出退・情報表示、電気時計)	・テレビ電波障害防除
・映像・音響設備	・昇降機設備
◉拡声設備	・電気自動車用充電設備

Ⅱ　仕　様

1　特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、下記の国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の仕様書（令和 4 年版）による。

・公共建築工事標準仕様書（建築工事編）　・公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
◉公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）　◉公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
・公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）　・公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）
・建築物解体工事共通仕様書

2　標準図は以下の令和 4 年版による。

・建築工事標準詳細図
◉公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)
・公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)

3　設計図書に明記がない場合、又は相違がある場合は、原則として監督職員の指示によるほか、次の優先順位により判定する。

(1) 質疑回答書（(2)～(5)に対するもの）　(2)現場説明書　(3) 特記仕様書　(4) 図面　(5) 標準仕様書

4　特記仕様

(1) 項目は全て適用する。
(2) 特記事項のうち選択する事項は、⊙ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印のない場合は、※印を適用する。　⊙ 印と ※ 印の付いた場合は、共に適用する。

科目	項　目	特　記　事　項
一般事項	1 法令その他	この工事は、工事に関係する法令、条例及び規定等に基づいて施工する。官公署の検査を必要とする工事にあっては、工事完成時までに検査を受け検査済証等の交付を受ける。
	2 工事実績情報の登録	受注時又は契約変更時に工事請負代金額500万円以上の工事について、工事実績情報ｻｰﾋﾞｽ(CORINS)に10営業日以内に登録すること。また、契約変更により工事請負代金額が500万円未満になった場合は、すみやかに契約変更前の工事登録を削除すること。 なお、契約金額の変更登録は、完成時のみとする。
	3 工事の一時中止	静岡県建設工事請負契約約款第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画書（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、 職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。また、工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備えて工事現場を保全すること。
	4 施工図等の権利	施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。
	5 工事写真	営繕工事写真撮影要領令和３年版及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「営繕工事写真撮影要領(平成28年版)による工事写真撮影ガイドブック 電気設備工事編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示により撮影する。
	6 監理事務所	※ 設けない　・ 設ける（ ・ 既存建物内の一部を使用する　・ 構内に新設する ）
	7 工事用水電力等	本工事に必要な工事用電力・水等は受注者の負担とする。
	8 工事用仮設物	敷地内につくることが　※ できる　・ できない
	9 電気工事士	最大電力５００ｋＷ以上の場合においても、第一種電気工事士により施工を行う。
	10 電気保安技術者	電気保安技術者の選定については、標準仕様書のほか監督職員が認める者とする。
	11 発生材の処理	(1) 引渡しを要するもの　（ ・ ＰＣＢ使用機器　　） (2) 特別管理産業廃棄物　（ ・ 水銀灯　・ 蓄電池　　） (3) 再資源化を図るもの　（ ・ 蛍光ランプ　・ 白熱灯　・ ＨＩＤ灯　　） (4) 発生材保管、集積場所が必要なもの（　　） 照明器具安定器にＰＣＢが使用されている場合は、安定器を本体より分離し保管ボックス（鋼板製）に収納して建物管理者に引き渡す。また、変圧器・コンデンサ等を廃棄しようとする場合は、ＰＣＢ混入の可能性の有無について確認し、混入の可能性が判定・確認できない場合は、ＰＣＢ廃棄物として保管受皿に入れ指定された場所に保管する。 建設廃棄物の処理にあたっては建設廃棄物処理計画書を提出すること。
	12 産業廃棄物管理票	(財)日本産業廃棄物処理振興センター（ http://www.jwnet.or.jp ）が運営する「情報処理センター」の登録（電子マニフェスト）により行うこと。 これにより難い場合は監督職員と協議する。
	13 建設副産物情報交換システム	本工事の情報を「建設副産物情報交換システム（ＣＯＢＲＩＳ）」へ登録するものとし、総合施工計画書作成時、工事完了時及び登録情報に変更が生じた場合には、それぞれ速やかにデータ入力を行う。 また、同システムにより、工事着手時に再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書、及び建設副産物情報交換システム工事登録証明書を、工事完了時に同計画書の実施報告書（書式は同一）を作成し、監督職員に提出する。
	14 特定建設資材の再資源化等	「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号)の通知の有無 ・ 通知を要しない（対象工事でない）　◉ 通知を要する（対象工事である） 対象建設工事の場合は、分別解体等、特定建設資材廃棄物の再資源化等を行う。 (1) 分別解体の方法 工程：・ 新築工事等　作業内容：建築設備工事 ※ 有　分別解体の方法：※ 手作業 ・ 手作業・機械作業併用 (2) 特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をする施設 ・コンクリート　・　・ ・コンクリート及び鉄から成る建設資材　・　・ ・木材　・　・ ・アスファルト・コンクリート　・　・ 注)(1)、(2)については積算上の条件明示であり、処理施設等を指定するものではない。 受注者の提示する分別解体の方法、施設等と異なる場合においても設計変更の対象としない。
	15 環境性能等	使用する機材はトップランナー基準に適合したものであること。
	16 使用機材の選定	工事に使用する機材は、その工事の着手前に、「使用材料（機器）報告書」を監督職員に提出して承諾を受けること。
	17 地場産品	静岡県中小企業の受注者機会の増大による地域経済の活性化に関する条例に基づき、地場産品の使用促進を図ることで、地域経済の活性化に寄与することを目的とする。 受注者は、工事に使用する建設資材等について、契約図書に規定する品質が規格値を満足した地場産品の優先使用に努めること。 「地場産品」とは「県産木材」及び「県産品」をいう。 「県産木材」とは「静岡県産材証明制度要綱」第２条に掲げるものをいう。 「県産品」とは建設資材又は製品等で、県内で最終工程が施されたものをいう。
	18 機材の検査等	使用する機材について、自主検査記録（任意様式）を作成すること。 ただし、別表に掲げる機材については監督職員の検査を受ける。 なお、監督職員の検査の結果、合格した機材と同じ種別の機材は以後原則として抽出検査とする。 また、製造工場等における材料検査を行う工事材料は監督職員の指示による。
	19 排出ガス対策等	使用する建設機械は排出ガス対策及び低騒音型とする。
	20 検査	中間検査　◉ 対象工事（実施は中間検査実施基準による）　・ 対象外工事 工事施工中における技術検査の実施回数等は監督職員の指示による。
	21 完成図書	現場説明書による。
	22 電子納品	電子納品特記仕様書による。 貸与する設計図データの有無（ ※ 有り　・ 無し ） 貸与するＣＡＤデータは当該工事のために必要な施工図及び完成図の作成の範囲で使用できる。
	23 公共事業労務費調査に対する協力	受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には、以下の各号に掲げる協力をしなければならない。また、工期経過後においても同様とする。 (1) 調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。 (2) 調査票等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合には、その実施に協力しなければならない。 (3) 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。 (4) 対象工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）が前号と同様の義務を負う旨を定めなければならない。
	24 石綿含有建材の事前調査	特定建築物石綿含有建材調査者は石綿含有建材の事前調査を行う。 なお、建築物の改修工事で請負代金額の合計額が100万円以上であるものについては、 原則として「石綿事前調査結果報告システム」を用いて調査結果の報告を行い、 内容を監督職員へ提出すること。 ※石綿事前調査結果報告システムには「gBizID (https://gbiz-id.go.jp) 」 への登録が必要となる。
	25 地下埋設物の事故防止	「静岡県地下埋設物の事故防止マニュアル」に基づき、事故防止対策を行うこと。

共通工事

1 仮設備
仮設備項目（ ・ 受変電　・ 発電　・　　）
仮設備期間（ ・ 図示　・　　）

2 足場その他
※ 別契約の関係工事で定置したものは無償で使用できる。
・ 本工事で設置する。
内部足場の種別　※ 脚立、足場板等　・
外部足場の種別　・ Ａ種　※ Ｂ種　・ Ｃ種　・ Ｄ種　・ Ｅ種
（Ａ種 ： 施工箇所面に枠組足場を設ける
Ｂ種 ： 施工箇所面にくさび緊結式足場を設ける
Ｃ種 ： 施工箇所面に単管本足場を設ける
Ｄ種 ： 仮設ゴンドラを使用する
Ｅ種 ： 移動式足場を使用する）
設置においては、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)における手すり据置方式又は手すり先行専用足場方式に基づき設置すること。
外部足場の防護シートによる養生
・ 養生ネット　※ 養生シート（ ※ Ⅰ類　・ Ⅱ類 ）
・ ネット状養生シート（ ・ Ⅰ類　・ Ⅱ類 ）
・ 防音シート　・ 防音パネル　・　　・　　）

3 養生
養生範囲（ ※図示による　・　　）
養生方法（ ※図示による　・　　）

4 土工事
標準仕様書によるほか次による。
(1) 管路を敷設する掘削床は平坦に突き固める。
(2) 埋戻し及び盛り土（○印があるもの）
※ 根切り土　・ 持込み土（　　）
(3) 残土処分
※ 構内敷きならし
・ 構外搬出　片道運搬距離（　　）km、ＤＩＤ区間（ ・ 有　・ 無 ）
場外指定場所に搬出し、搬出後、監督職員へ提出場所の受入を証明する資料を提出する。
搬出場所の名称及び所在地（　　）
受入条件（　　）
仮置場（　　）
受注者の提示する運搬距離、処分費及び整地費と異なる場合においても設計変更の対象としない。
・ 構内指示の場所に堆積

5 コンクリート工事
コンクリート圧縮強度試験
現場での試験　（ ※ 行わない　・ 行う ）
工場での試験成績書の提出（ ※ 求める　・ 求めない ）

6 接地工事
(1) 接地工事の接地抵抗は、原則として規定値の90パーセント以下の値とする。
(2) 板状の接地極は 900mm×900mm、厚さ1.5mm以上の厚板とし、管状又は棒状の接地極は銅又は銅被覆鋼製接地棒もしくは炭素鋼棒とする。
(3) その他、図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。

7 関連する工事との施工区分
図面に特記なき場合は「工事区分表」による。ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。

8 機器等の取付高さ
図面に特記なき場合は、表２「機器標準取付高さ」を標準とし、監督職員との協議の上決定する。

9 耐震施工
設備機器の設計用水平地震力は、下記に示す設計用水平震度に、機器の重量を乗じたものとする。設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。

設置場所	設備耐震クラス分類		
	Ｓクラス	Ａクラス	Ｂクラス
上層階・屋上階及び塔屋	2.0	1.5	1.2
中間階	1.5	1.0	0.72
地下階及び１階	1.0	0.6	0.48

※防振支持する場合は、設備機器の応答倍率を考慮し、Ｂクラスのときは Ａクラスを Ａクラスのときは Ｓクラスを適用する。
本施設は（ ・防災上重要な機能を必要とする防災拠点等　◉防災上重要な施設　・一般の施設 ）とする。
機器等の設備耐震クラスの分類は、次による。

クラス	防災拠点等及び防災上重要な施設	一般の施設
Ｓクラス	・ 受変電設備 ・ 発電設備 ・ 非常用蓄電池設備 ・ 交換機、無線装置等 ・ 防災用情報通信設備 ・ アンテナ、統制台等 ・	・ ・ ・
Ａクラス	・ 電話設備 ・ 中央監視設備 ・ 非常放送設備 ・ 幹線設備（盤類を含む） ・	・ 受変電設備 ・ 発電設備 ・ 非常蓄電池設備 ・ 電話設備 ・ 非常放送設備 ・
Ｂクラス	Ｓ、Ａクラス以外の機器等	Ｓ、Ａクラス以外の機器等

設備機器・配管等の支持、固定は、表３「耐震施工の基準」による。
ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。

配管、ダクト、機器等の天井吊下げ用として金属拡張アンカーを用いる場合には、締付け方式のアンカーを使用すること。
あと施工アンカーの引き抜き試験　・ 行う　※ 行わない

10 非破壊検査
改修工事ではつり作業を行う場合の、非破壊検査による埋設物の事前調査を
※ 行う（ 床 ※ 放射線透過検査　・ レーダー探査
壁 ※ レーダー探査　・ 放射線透過検査 ）
・ 行わない

11 分電盤、制御盤、配電盤等
標準仕様書によるほか次による。
(1) 扉の幅が、端子盤及び機器収納箱にあっては600mm、制御盤にあっては800mmをこえる場合は扉は原則として両開きとする。
(2) 蝶番は、寸法・重量等を考慮した丈夫なものとし十分な耐久性を保つ構造とする。
(3) 屋外用の盤類は水が浸入しない構造とし、計器窓は網入りガラスとする。
(4) 盤類の塗色は次による。
※ マンセル 2.5Y9/1　・ 塗色なし　・ 指定色（　　）
(5) 屋外形の開閉器箱及びプルボックスは、次による。
開閉器箱：　※ 鋼製　・ 樹脂製　・ ステンレス製　・ 図示による
プルボックス：　・ 鋼製　・ 樹脂製　※ ステンレス製　◉ 図示による
(6) ＯＡ盤の端子盤部に通気口又は冷却ファンを設ける。仕様はメーカー仕様に準ずる。

12 電線類
6kV EM-CE,CETケーブルは次による。
※E-Eタイプ（外部半導電層が押出成形）　・E-Tタイプ（外部半導電層がテープ巻き）

13 架空電線
特記なき電柱の、腕金、がいし、支線その他の装柱材は、電力会社仕様による。

14 電力・電話の引込み
電力及び電話線引込線の引留方法、位置については電力会社及び電気通信事業者と打合わせの上監督職員との協議により施工する。また、外線工事負担金などの調査報告を監督職員に対し速やかに行う。申請書類作成を行い、申請手続に要する費用は受注者の負担とする。

15 最上階の埋込配管
最上階の天井スラブへの埋込み配管は、原則として避けるものとする。

16 位置ボックス等
ケーブル送り配線となる天井埋込照明器具、スピーカ及び感知器の位置ボックスは不要とする。

17 防護柵
屋外キュービクルの周囲に防護柵を設置する場合は、高さ1.8m以上とする。
建築工事に含まれる場合には協議を要する。

18 地中電線
(1) ハンドホールの蓋
地中配線路の鉄蓋には、破壊荷重と次の事項を鋳込みとする。
・地中配線路の用途（「電気」、「通信」等）
(2) 地中配線の埋設深さ等
地中配線で特記なき埋設深さは0.6m以上とする。
(3) 次の箇所には原則として埋設標を設ける。
ア 建物及びハンドホールへの引込口及び引出口付近
イ 地中線路の曲折箇所
ウ 直線部分では30mごとに1個（30mに満たない場合はその中間に1個）
エ 道路横断箇所

19 自立型アンテナマストのベースアンカー
自立型アンテナマスト及び自立型避雷設備等のベースプレートのアンカーボルトの設置間隔は500mmを標準とする。

20 電線保護物類
(1) 合成樹脂製可とう電線管（ＰＦ管）及び付属品
タイプ25を使用するものとする。
電力用位置ボックス類は、合成樹脂製又は鋼製とする。鋼板製とした場合は管内に接地線を付加し、当該ボックスにボンディングを施すものとする。
ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
(2) 金属製露出管路
次の管路は、塗装を行う。ただし、溶融亜鉛めっき加工された電線管を除く。
（ ※ 屋外　※ 配線室を除く屋内で見えがかり部分　・　　）
(3) ケーブル配線の保護管は、標準仕様書金属管配線、合成樹脂管配線の項による。
(4) 弱電設備の管の敷設
ケーブルを収容する管路の１区間の屈曲箇所は３箇所以内で曲げ角度の合計は180° 以内とする。ただし、通線及び管内の電線の引き替えが容易に行える ように施工する場合はこの限りでない。
(5) 壁面配管等で人が容易に触れるおそれのある部分（２ｍ以下）の配管支持材には保護キャップ等の安全措置を施すものとする。

21 照明用ポール
照明用ポールは、次による。
※ 配線用遮断器又はカットアウトスイッチを設ける。仕様についてはメーカー仕様に準ずる。
・ 配線用遮断器又はカットアウトスイッチが内蔵できるものとする。

22 配線器具
(1) スイッチは原則としてネーム付きとし、器具の場所を表示する。
(2) フラッシュプレート
※ 新金属　・ ステンレス　・ 合成樹脂
(3) フロアプレートは水平高低調整付（空転防止形または工具締付形）とする。
※ アルミ製　・ 黄銅製
(4) 発電機回路に接続されるコンセントは、原則として赤色とする。
(5) コンセントには回路番号を表示する。

23 屋外の支持金物
電線管等の屋外支持金物は、原則として次による。
※ ステンレス製　・ 亜鉛メッキ

24 機器姿図
姿図の形状及び寸法は概略を示す。

株式会社　大瀧建築事務所		検図	作図
藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事			図番 E－01
日付	縮尺	図名	電気設備工事特記仕様書（R6.4）1/2

電気設備工事特記仕様書

	25 照度測定	照明器具を新設、改修した部屋の照度 ※測定する　・測定しない 測定箇所等は監督職員の指示による
	26 建築材料等	本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の (1) から (4) を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料を使用する。 (2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 (3) 接着材は、可塑剤（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑材を除く）が添加されていない材料を使用する。 (4) (1) の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
	27 化学物質の濃度測定	・要　※ 不要 測定時期、測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定箇所数等については、監督職員の指示による。
	28 設備機器容量	本工事及び関連工事において設備機器容量等が相違する場合は、関連する設備の施工及び機器製作前に監督職員と協議し、指示を受けること。
撤去工事	1 撤去	・ 撤去前に内容物（発電設備燃料等）の回収を要する機器、配管等の処置（　　） ・ 撤去後の補修、復旧（　　）
	2 石綿含有建材の除去工事	事前調査　※ 行う　・ 行わない 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している建築材料等の使用の有無について調査する。 分析による石綿含有建材の調査　※ 行わない　・ 行う（　　箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿粉じん濃度測定　※ 行わない　・ 行う（　　箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿作業主任者 石綿作業主任者技能講習修了者又は平成１８年３月以前の特定化学物質作業主任者の有資格者の内から選任し、法令に基づき、作業の方法、労働者の指導等必要な措置を行うこと。 石綿含有品　・ フランジ用ガスケット（ ・ 配管　・ ダクト ） ・ 天井材　・ ・ 外壁（ ・塗材　・スレート　・　　） 撤去部にアスベストを含む材料が使用されている場合は、適切に処理を行い、必要に応じて官公庁等への届出を行うこと。 石綿含有塗材の塗布された外壁及び石綿含有スレート波板等の外壁面に対して、足場及び配管等の支持のため、アンカーを打設する際にも、石綿作業主任者を配置し、外壁面に対して湿潤状態とし、集塵機能付き電動工具を使用する等、飛散防止措置を講ずること。
電力・発電設備工事	1 防災用照明器具	建築基準法の規定による非常用照明器具は次による。（ ○で囲むもの ） ◉電池内蔵形　・ 電源別置形（ ・ バッテリー　・ 発電機 ）
	2 電動機等の接地	金属管配線において、電動機容量7.5 KW以下は金属管を接地線とする。
	3 受変電設備	受変電キュービクル本体の耐震性は、JEM-TR144「配電盤・制御盤の耐震設計指針2003年版」（一般社団法人日本電機工業協会）における耐震機能クラス１とする。
	4 雷保護設備	(1) 保護レベル　・ Ⅰ　・ Ⅱ　・ Ⅲ　※ Ⅳ (2) 受雷部システムの配置　・ 保護角法　・ 回転球体法　・ メッシュ法
	5 主燃料槽	主燃料槽は満油渡しとする。
	6 太陽光発電設備	太陽電池アレイ用支持物の荷重計算は、JIS C 8955:2011「太陽電池アレイ用支持物設計標準」による。 太陽光発電システムの用途 ※ 極めて重要な太陽光発電システム　・ 通常の太陽光発電システム
通信・情報設備工事	1 構内情報通信網設備	学校については校内ＬＡＮ工事特記仕様書による。
	2 テレビ共同受信装置	(1) テレビ機器収容箱 ブースターを収容する収納箱は、露出コンセント（2P15A 2口）を内蔵し、扉には放熱に有効なガラリ等を備えたものとする。 (2) アンテナマスト　・ 自立形　・ 壁面形 ・ 標準図のＡの寸法　（　　）㎜

防災設備工事	1 自動火災報知装置	(1) 受信機 ・ Ｒ型　◉Ｐ型（ 2 ）級（ 5 ）回路 予備電源付（◉壁掛形　・ 自立形 ） 複合盤の場合は図示する。 (2) 副受信機　表示窓数（　　）窓（ ・ 壁掛形　・ 自立形 ） (3) 発信機　・ Ｒ型　◉Ｐ型（　　）級（　　）形 (4) 機器収納箱　◉埋込形　・ 露出形　・ 消火栓箱組込形 (5) 消火栓ポンプ始動用表示灯　・ 専用　※ 火報と兼用
	2 自動閉鎖装置	(1) 連動制御器　（　）回線（複合盤の場合は図示する。） (2) 動作仕様 ア 作動方式　・ 多回線順次作動　・ 単独作動 イ 防煙ダンパ　・ 手動復帰　・ 遠方復帰
	3 非常警報装置	(1) 非常警報装置　・ 埋込形　・ 露出形 (2) 起動装置（押しボタン）　・ 埋込形　・ 露出形
	4 ガス漏れ火災警報装置	(1) 受信機　（　）回線　予備電源付（ ・ 壁掛形　・ 自立形 ） 複合盤の場合は図示する (2) 検知器　・ 都市ガス　・ 液化ガス 電源　・ AC100V　・ DC24V (3) 中継器　確認表示灯　・ あり　・ なし
その他	舗装版切断時の濁水は産業廃棄物として適切に処理を行うこと。	

別表

名称
◉配電盤、分電盤、制御盤、警報盤等
・照明器具
・電熱装置
・高圧機器類
・特別高圧機器類
・直流電源装置
・交流無停電電源装置（ＵＰＳ）
・ディーゼル発電装置
・ガスエンジン発電装置
・マイクロガスタービン発電装置
・燃料電池発電装置
・熱併給発電装置
・太陽光発電装置
・風力発電装置
・構内情報通信網装置
・構内交換装置
・情報表示装置
・映像・音響装置
・誘導支援装置
・テレビ共同受信設備
・監視カメラ装置
・駐車場管制装置
・防犯・入退室管理装置
・監視制御装置
・

⊙印の付いたものを適用する。

表１　接地極一覧表

接地の種類	記号	接地抵抗	接地極の規格・数量
・共同接地	ＥＡ・Ｂ・Ｃ・Ｄ	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 組
・共同接地	ＥＡ・Ｃ・Ｄ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 組
・Ａ種	ＥＡ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 ２組
・Ｂ種	ＥＢ	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 組
・Ｂ種	ＥＢ	37.5～75Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝３０）× ３連
・Ｃ種	ＥＣ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 ２組
・Ｄ種	ＥＤ	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１０又は Ｗ＝３０）× １
・Ｄ種	ＥＥＬＣＢ	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１０又は Ｗ＝３０）× １
・雷保護用	ＥＬＡ	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× 連 一 組 又は ＥＰ× ０ ６－２
・高圧避雷器	ＥＬＨ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 ２組
・低圧避雷器	ＥＬＬ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 ２組
・交換機用	Ｅｔ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 組
・通信機器用	ＥＡｔ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又は Ｗ＝４０）× ３連 一 ２組
・通信機器用	ＥＤｔ	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１０又は Ｗ＝３０）× １
・測定用	Ｅｏ	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１０又は Ｗ＝３０）× １
・構造体接地		Ω以下	
・等電位接地		Ω以下	

注１）ＥＢでＤ＝１４の場合はＬ＝１５００とし、Ｗ＝４０の場合はＬ＝１２００、Ｗ＝３０の場合はＬ＝９００とする。
注２）図中に記載がある場合は、それを優先する。

表２　機器標準取付高さ

	名称		測定	取付高さ(mm)
電力共通	取引用計器		地上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器		地上～中心	1,800～2,200
電灯	分電盤		床上～中心	1,500
			(上端1,900以下)	
	スイッチ		床上～中心	1,100
	人感センサ用切替スイッチ		床上～中心	1,800
	コンセント	(一般)	床上～中心	400
		(和室)	床上～中心	200
		(台上)	台上～中心	150～200
		(土間)	床上～中心	500
		(外壁・屋外)	地上～中心	600
	プラケット	(一般)	床上～中心	2,100～2,300
		(踊場)	床上～中心	2,000～2,500
		(鏡上)	鏡上端～中心	150
動力	壁掛制御盤		床上～中心	1,500
			(上端1,900以下)	
	手元開閉器		床上～中心	1,500
	操作スイッチ		床上～中心	1,300
電話	室内端子盤		床上～下端	300
	集合保安器箱		天井下～上端	200
	壁付アウトレット	(一般)	床上～中心	400
		(和室)	床上～中心	200
時計	壁付形親時計		床上～中心	1,500
			(上端1,900以下)	
	子時計		床上～中心	天井高×0.9
拡声	壁掛形スピーカ		床上～中心	天井高×0.9
	壁付アッチネータ		床上～中心	1,100

	名称	測定	取付高さ(mm)
表示	表示盤	床上～中心	天井高×0.9
	壁付発信器	床上～中心	1,100
	ﾍﾞﾙ・ﾌﾞｻﾞｰ・ﾁｬｲﾑ	床上～中心	2,300
	壁付押し釦(一般)	床上～中心	1,100
誘導支援	壁付インターホン	床上～中心	1,100
	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	400
	壁付アウトレット(和室)	床上～中心	200
	押し釦（トイレ呼出用）	床上～中心	900又は400
	復帰釦	床上～中心	1,800
手元開閉器	機器収容箱	天井下～上端	200
	直列ユニット(一般)	床上～中心	400
	直列ユニット(和室)	床上～中心	200
火報	受信器・副受信器	床上～中心	800～1,500
	機器収容箱・受信器	床上～中心	800～1,500
	ベル	床上～中心	2,300
	表示灯	床上～中心	2,100
	ＬＰガス用検知器	床上～上端	300

備考
注）
1. 天井高 3,000以上の場合は、監督職員と協議する。
2. 意匠に関係する部分（正面玄関・玄関ホール・ＥＶホール・上級室・会議室）の取付位置は、監督職員と十分協議する。
3. 表は原則とし、施工前に監督職員の承諾を受ける。

表３　耐震施工の基準
設備機器・配管等の支持、固定は、以下の図書を適用する。
ガイドライン：静岡県防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（平成25年度）
センター指針：建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）

施設分類	設備機器・配管等の支持、固定	左記のうち、横引き配管などの支持
防災上重要な機能を必要とする防災拠点等	ガイドライン*	ガイドライン*
防災上重要な施設	ガイドライン*	標準仕様書
一般の施設	標準仕様書	標準仕様書

*ガイドラインに記載のない内容は、センター指針を適用する。

株式会社　大瀧建築事務所		検図	作図
藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事			図番 E－02
日付	縮尺	図名 電気設備工事特記仕様書 (R6.4) 2/2	

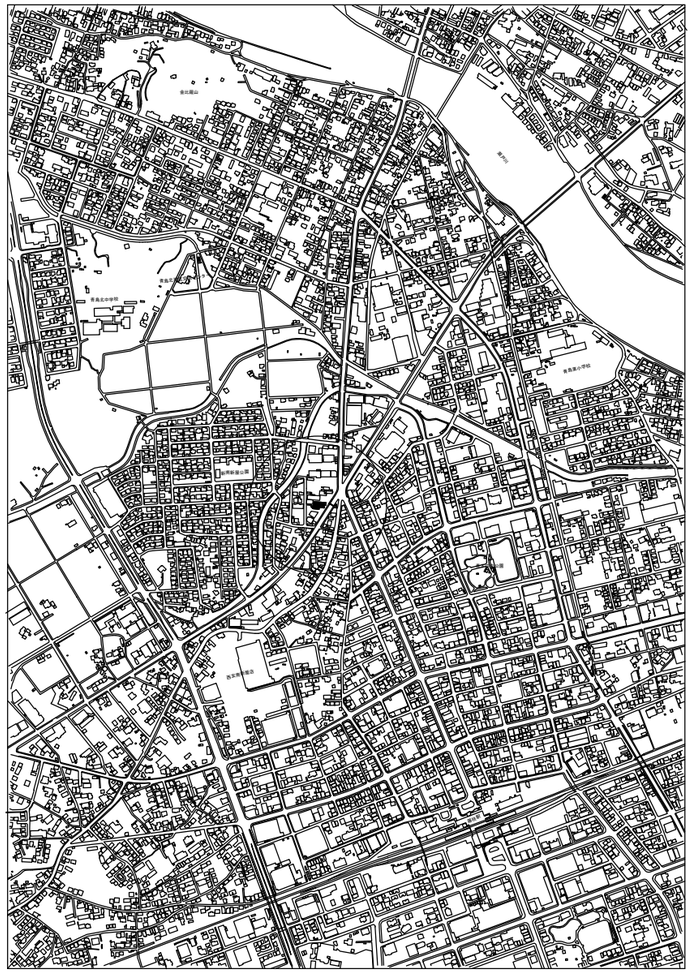
施 工 条 件 特 記 仕 様 書

下記項目のうち適用項目〇印該当欄は、当該工事に関する施工条件として明示するものである。
なお、明示事項に変更が生じた場合は、監督職員に報告し、協議するものとする。

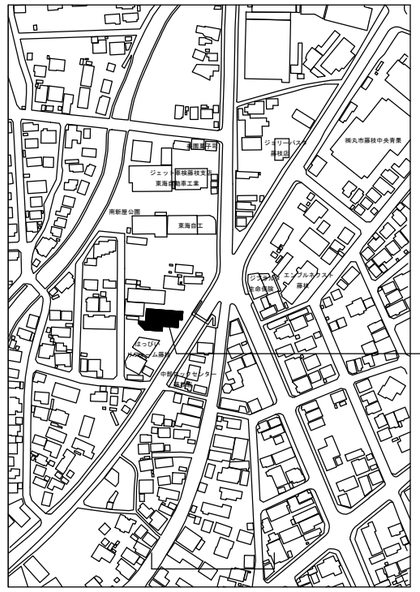
		明示項目	適用項目	明示が必要な場合	明示事項	内容
1 工程関係	1	関連工事との調整		他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合	影響を受ける部分	
					影響を受ける工事内容	
					関連する工事内容	
					関連する工事の開始又は完了の時期	
	2	施工時期、時間の制限		施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合	制限される施工内容	
					制限される施工時期・施工時間	
					制限される施工方法	
	3	関係機関等との協議		当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合	制約を受ける内容	
					協議内容	
					協議成立見込時期	
				関係機関、自治体等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合	影響を受ける部分	
					影響を受ける内容	
	4	地下埋設物及び埋蔵文化財の事前調査		工事着手前に地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合	調査項目	
					調査期間	
				地下埋設物等の移設が予定されている場合	移設期間	
	5	作業不能日数			休日日数以外の作業不能日数	
	6	指定部分	〇	工事の規模（範囲）及び工期について指定した部分がある場合	当該工事の規模（範囲）	
					当該工事の工期	現場説明書による。
	7	設備工事との調整	〇	完成時の各種検査までに、別途設備工事の試運転調整等を完了しなければならない場合	試運転調整等の適正期間の確保	設備の試運転調整等を行ううえで、支障のない状態まで完了していること
2 用地関係	1	仮用地等として官有地の提供		施工のための仮用地等として施工者に、官有地等を使用させる場合	場所・範囲	
					時間・時期	
					使用条件	
					復旧方法	
3 公害関係	1	公害防止 （騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）	〇	工事に伴う公害防止のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、建設機械・設備、作業時間	※使用すべき建設機械の適用については工事特記仕様書による。
	2	騒音、振動、地盤沈下、地下水枯渇等の防止調査		工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合	事前・事後調査の区分	
					調査時期	
					未然に防止するための必要な調査方法	
					未然に防止するための必要な調査範囲	
	3	電波障害等に起因する事業損失防止調査		電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	事前・事後調査の区分	
					調査時期	
					未然に防止するための必要な調査方法	
					未然に防止するための必要な調査範囲	
4 安全対策関係	1	交通安全施設		交通安全施設等を指定する場合	指定の内容	
					指定の期間	
	2	近接施工		鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事において施工方法等に制限がある場合	制限される施工方法	
					制限される作業時間帯	
	3	落石、雪崩、土砂崩落の防護施設		落石、雪崩、土砂崩落に対する防護施設が必要な場合	防護施設の内容	
	4	交通誘導員の配置		交通誘導員の配置を指定する場合	延べ人数	交通誘導警備員A　　交通誘導警備員B
					配置時間	交通誘導警備員A　　交通誘導警備員B
	5	有毒ガス及び酸素欠乏等の対策		有毒ガス及び酸素欠乏対策として、換気設備が必要な場合	換気設備等の内容	
5 工事用	1	一般道の使用		搬入経路、使用時間、使用時間帯等に制限がある場合	制限される工事用資機材の搬入経路	
					制限される使用期間	
					制限される使用時間帯	
				搬入、搬出路の使用中及び使用後の処置が必要である場合	使用中・使用後の処置内容	

		明示項目	適用項目	明示が必要な場合	明示事項	内容
道路関係	2	仮道路		仮道路を設置する場合	仮設道路の仕様	
					安全施設等の設置期間	
					工事終了後の措置	
6 仮設備関係	1	仮設備 （仮土留、仮橋、足場等）		仮設物を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合	仮設備の内容	
					仮設備の期間	
					仮設備の条件	
				仮設備の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合	仮設備の種類	
					仮設備の構造、施工方法、施工範囲	
				仮設備の設計条件を指定する場合	設計条件の内容	
7 建設副産物関係	1	建設発生土の搬出		建設発生土が発生する場合	受入場所及び仮置き場所までの距離	工事特記仕様書による。
					処分又は保管条件	工事特記仕様書による。
	2	建設副産物の利用		現場内での再利用又は減量化が必要な場合	現場内利用の内容	
					減量化の内容	
	3	建設副産物及び建設廃棄物の処理		建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合	処理方法、処理場所等の処理条件	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。
				再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合	受入場所、距離等の処理条件	建設廃棄物の種類 / 数量 / 処理等施設の名称 / 片道運搬距離 / 受入条件等
8 工事支障物件等	1	工事支障物件協議		地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合	支障物件名、管理者名等	支障物件名 / 管理者名 / 支障物件の位置 / 支障物件の移設時期 / 工事方法 / 防護
				地上、地下等の占用物件に係る工事期間と重複して施工する場合	工事内容	
					工事期間	
9 排水関係	1	排水処理		排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	排水工法、排水処理の方法等	排水工法 / 排水処理の方法 / 放流先 / 予定される排水量 / 排水の水質基準 / 放流費用
	2	水替・流入防止施設		水替・流入防止施設が必要な場合	施設の内容	
					設置期間	
10 薬液注入関係	1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等	設計条件 / 施工工法 / 材料種類 / 施工範囲 / 削孔数量及び延長 / 注入量及び注入圧
				周辺環境に与える影響の調査が必要な場合	周辺環境調査の内容	
11 その他	1	工事現場発生品		工事現場発生品がある場合	品名・数量、現場内での再使用の有無引渡場所	工事特記仕様書による。
	2	支給品及び貸与品		支給材料及び貸与品がある場合	品名・数量・品質	
					規格又は性能	
					引渡場所・引渡期間	
	3	関連機関との近接協議			近接協議に係る条件及び内容	
	4	架設工法		架設工法を指定する場合	施工方法	
					施工条件	
	5	工事用水、電力	〇	工事用水を指定する場合	工事用水の内容	工事特記仕様書による。
			〇	工事電力を指定する場合	工事電力の内容	工事特記仕様書による。
	6	新技術・新工法・特許工法		新技術・新工法・特許工法を指定する場合	工法の内容	
	7	部分使用		部分使用を行う必要がある場合	部分使用箇所	
					部分使用時期	

株式会社大瀧建築事務所	管理建築士　増田　洋一 一級建築士登録　第276882号	検図 江間	作図 江間	日付 2025.1	工事名 藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	施工条件特記仕様書	図番 E-03



広域案内図　S=1　：10000

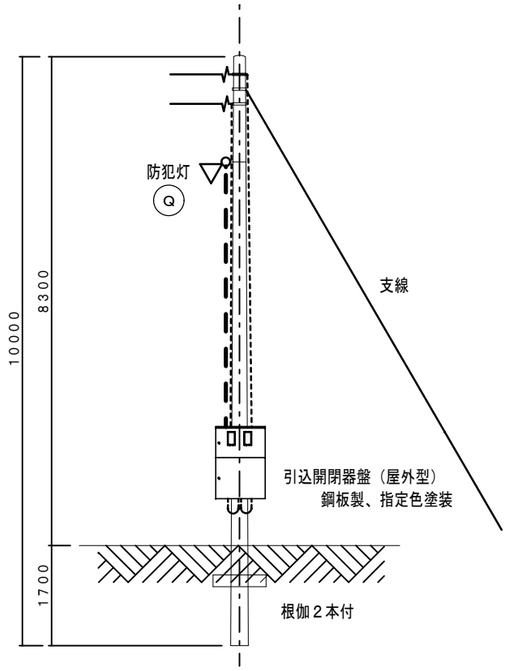


案内図　S=1　：5000

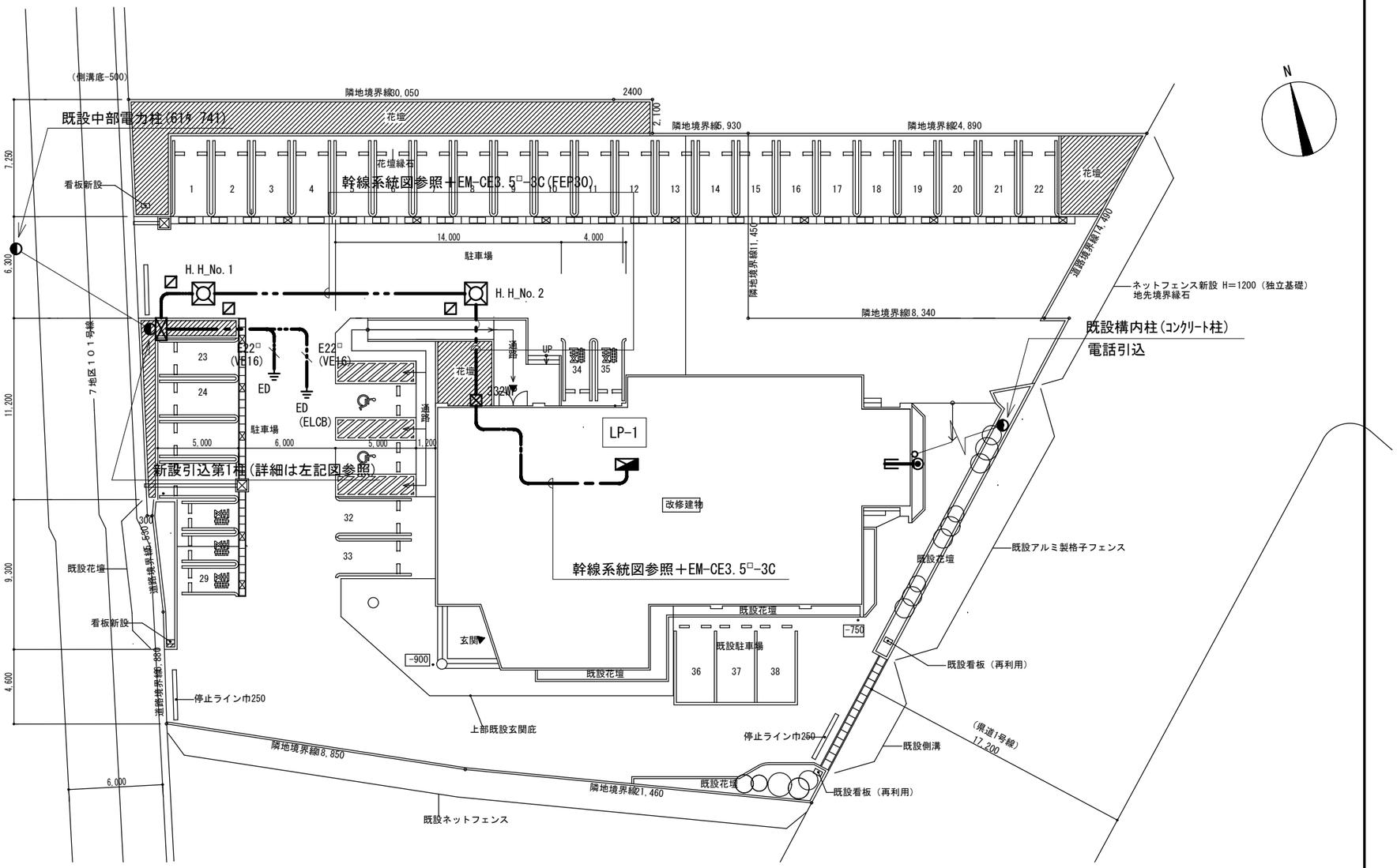
設計番号	特　記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日 2024.03.22 / 縮尺(A3) 図面表記による	承認	担当	製図	(株) 大瀧建築事務所	管理建築士	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	案内図					一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL（054）286-4577　FAX（054）283-2692	１級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-04

引込ｺﾝｸﾘｰﾄ柱（10m－19cm－3.5kN）立上げ幹線

電灯幹線	EM-CET150□(ZG92)
動力幹線	EM-CET38□(ZG54)
防犯灯	EM-CE3.5□-3C(ZG22)

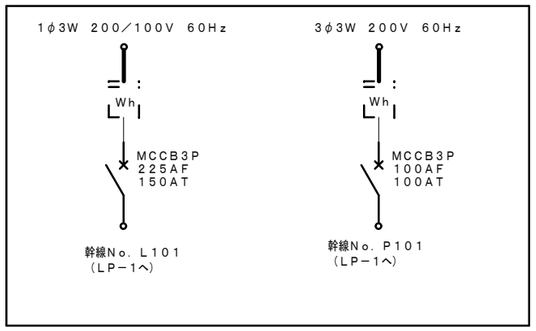


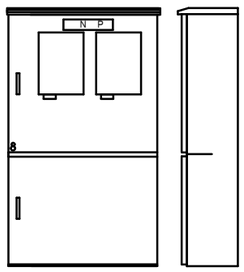
引込第１柱装柱図



引込開閉器盤

盤名称		引込開閉器盤
キャビネット形式		壁掛防雨型
		鋼板製：指定色塗装
備考	収納計器	電力量計×２（別途　電力会社支給品）
		1φ3W200／100V　MCCB3P150AT
		3φ3W200V　MCCB3P100AT
	入線方向	下方より
	その他	メーカー標準品仕様



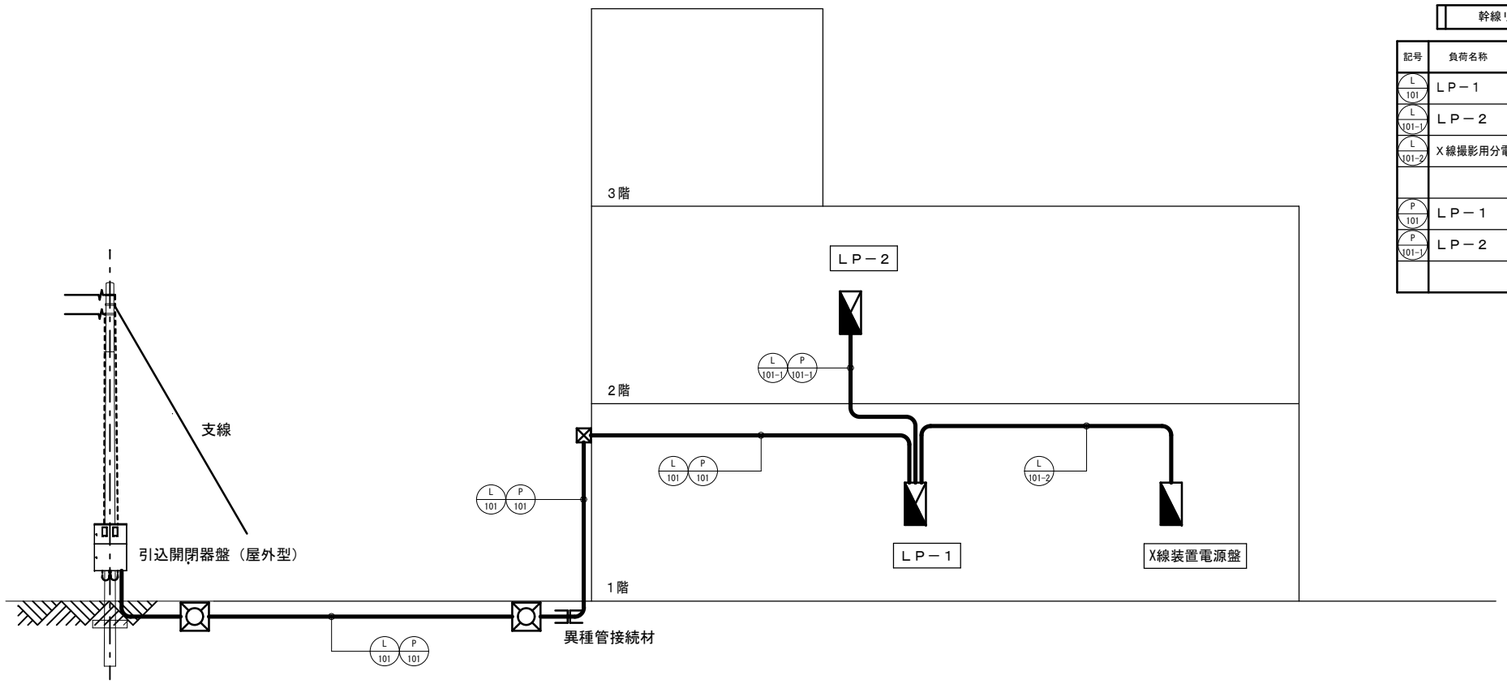


■凡例

⊠ 332WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ300×300×200　SUS,WP
◪	ｹｰﾌﾞﾙ埋設標示杭　　鉄製
⊠ H.H No.1・2	ﾌﾞﾛｯｸﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ 900×900×900(H2-9) ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ R8K-60（安全荷重20KN）

※ 接地位置に接地埋設標を入れること。

設計番号	特記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日 2024.03.22	承認	担当	製図	(株) 大瀧建築事務所	管理建築士 1級建築士 登録第276882号	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電気設備配置図	縮尺(A3) 1：300				一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	増田洋一	No E-05



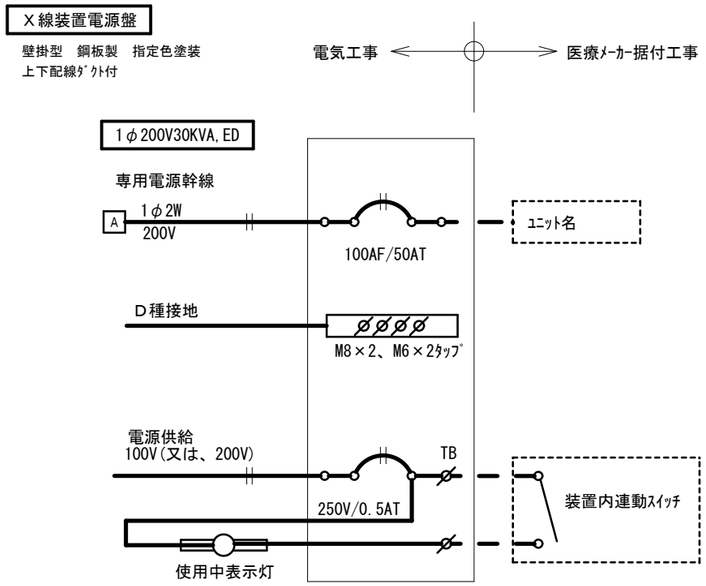
幹線リスト

記号	負荷名称	配線ｻｲｽﾞ	配線方式 地中配管	地中立上配管	外部露出配管	天井内	内部露出配管
L 101	ＬＰ－１	EM-CET150□ E14□x2	FEP100	——	ZG92	○	——
L 101-1	ＬＰ－２	EM-CET38□ E5.5□x2	——	——	——	○	——
L 101-2	Ｘ線撮影用分電盤	EM-CE38□-2C E14□	——	——	——	○	——
P 101	ＬＰ－１	EM-CET38□	FEP50		ZG54	○	——
P 101-1	ＬＰ－２	EM-CET14□	——	——	——	○	——

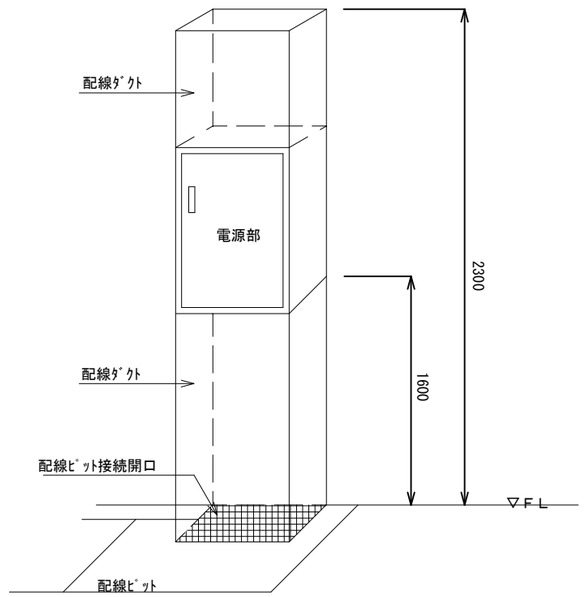
低圧幹線工事　系統図

Ｘ線装置電源盤

壁掛型　鋼板製　指定色塗装
上下配線ﾀﾞｸﾄ付



※盤の下面に配線開口(50φ)と
配線ﾋﾟｯﾄ等までの配線ﾀﾞｸﾄまたは配管を設置のこと



Ｘ線装置電源盤

設計番号	特　記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日 / 縮尺(A3) N：S	承認	担当	製図	事務所	管理建築士	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	低圧幹線系統図、Ｘ線装置電源盤参考図		大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-06

分電盤特記事項

1）盤仕様は下記項目欄の番号に〇印の有るものを採用する。

1．ﾘﾓｺﾝ方式は下記による。
　1　ﾌﾙ2線式　　2　2線式

3）回路記号，番号は下記による。
（1）回路記号

①	一般電灯回路	AC　1φ200V	1	一般ｺﾝｾﾝﾄ回路	AC　1φ200V
1	一般電灯回路	AC　1φ100V	1	一般ｺﾝｾﾝﾄ回路	AC　1φ100V

（2）回路番号
　1　ﾛｰﾏ時（A,B･････）　1次分岐遮断器
　2　数字（1,2,･････）　2次分岐遮断器

4）分岐遮断器の種別は、下記による。
M：MCCB　　E：ELCB

5）分岐遮断器仕様
（1）JIS協約形1Pｻｲｽﾞとする。
　200V回路　2M：MCCB2P2E,2E：ELCB2P2E
　100V回路　1M：MCCB2P1E，2E：ELCB2P2Eとする。

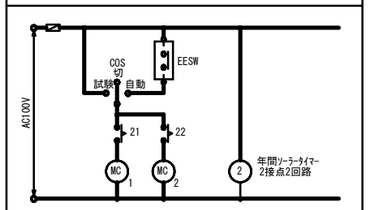
6）各盤に接地端子(ED,ED(ELCB)を設置する。

凡　例

記　号	名　　称
――	MCCB：主遮断器
――	MC：電磁接触器

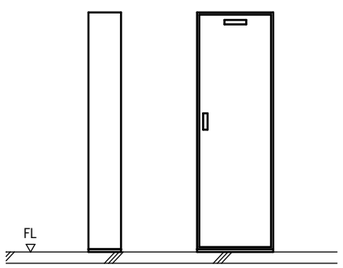
操作回路1

1　外灯点滅用

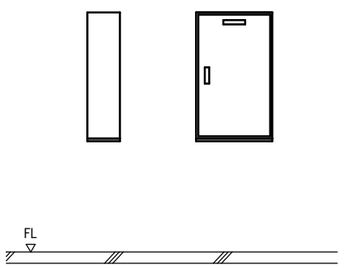


盤参考姿図

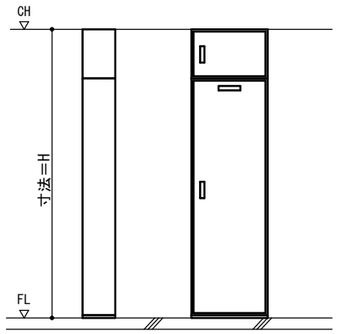
A-1　鋼板製標準色塗装
露出・屋内自立型



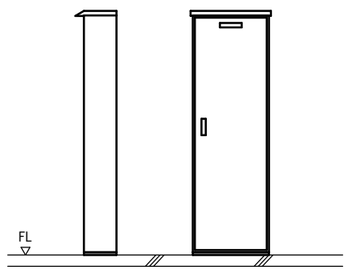
A-2　鋼板製標準色塗装
露出・屋内壁掛型



A-3　鋼板製標準色塗装
露出・屋内自立型・上部ﾀﾞｸﾄ付



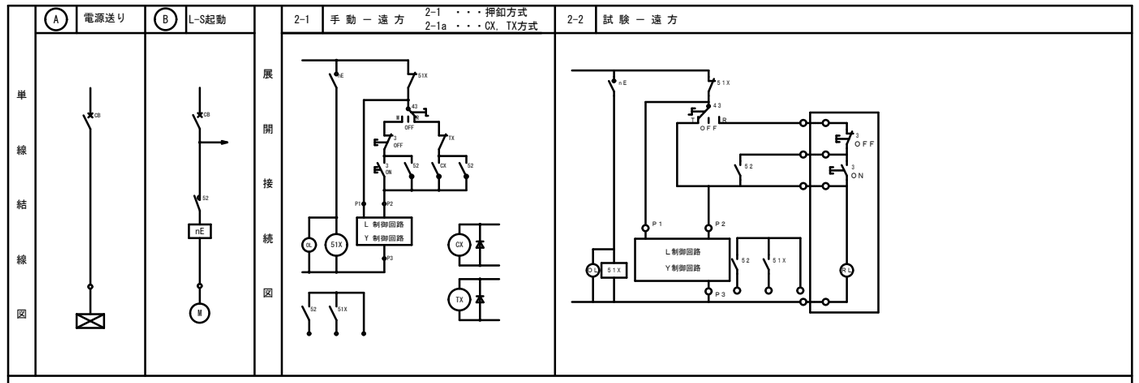
S-1　鋼板製指定色塗装
露出・屋外自立型・屋根付き



盤名称 盤姿図	電気方式	幹線記号	主開閉器		結　線　図	分岐開閉器		付帯機器	回路番号	電圧	負荷容量(VA)				備　考
			種類	AF／AT		種類	AF／AT			(V)	電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	単相動力	その他	
LP-1	AC					1M	50／20		誘	100	100				誘導灯
仕様：A-3	1φ3W					1M	50／20		A	100		100			自火報受信機
寸法H=2,500	200／100V														
W=800以上		L101	3M	225／150											
						1M	50／20		非	100	100				非常照明
						1M	50／20		1	100	900		100		検査室、生理検査室　他
						1M	50／20		2	100	200		50		廊下、多機能WC
						1M	50／20		3	100	500		100		受付・事務、ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ室
						1M	50／20		4	100	800		200		診察室、処置室
						1M	50／20		5	100	300		10		総合待合、風除室
					計　44.0 kVA	2E	50／20	操作回路	6	100	100				防犯灯
					EM-CET 150 sq	1M	50／20		7	100					予備
						1M	50／20		8	100					予備
						2E	50／20		1	200			2,300		ｴｱｺﾝ(待合)
						2E	50／20		2	200			2,300		ｴｱｺﾝ(待合)
						2E	50／20		1	100		300			自動ﾄﾞｱ
						2E	50／20		2	100		300			電動ｼｬｯﾀｰ
						1M	50／20		3	100		500			受付
						2E	50／20		4	100		200			診察室
						2E	50／20		5	100		800			診察室
						2E	50／20		6	100		600			診察室
						2E	50／20		7	100		600			診察室
						2E	50／20		8	100		800			待合他
						2E	50／20		9	100		400			検査室
						2E	50／20		10	100		300			検査室
						2E	50／20		11	100		900			生理検査室他
						2E	50／20		12	100		600			ﾚﾝﾄｹﾞﾝ室他
						1M	50／20		13	100		500			受付
						2E	50／20		14	100		300			2階手洗い
						2E	50／20		15	100		500			女子ﾄｲﾚ
						2E	50／20		16	100		500			男子ﾄｲﾚ
						2E	50／20		17	100		500			感染対応専用便所
						1M	50／20		18	100		500			ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ室他
						1M	50／20		19	100		500			ｻｰﾊﾞｰ
						1M	50／20		20	100		500			受付
						1M	50／20		21	100		500			受付
						1M	50／20		22	100		1,500			複合機
						1M	50／20		23	100		400			診察室1,2
						1M	50／20		24	100		400			診察室3,4
						1M	50／20		25	100		100			呼出表示器
						2E	50／20		26	100		1,000			多機能wc
						2E	50／20		27	100		1,000			多機能wc
						2E	50／20		28	100		1,000			授乳室
						1M	50／20		29	100		300			待合
						2E	50／20		30	100			510		ｴｱｺﾝ(診察室1)
						2E	50／20		31	100			510		ｴｱｺﾝ(診察室2)
						2E	50／20		32	100			510		ｴｱｺﾝ(診察室3)
						2E	50／20		33	100			510		ｴｱｺﾝ(診察室4)
						2E	50／20		34	100			810		ｴｱｺﾝ(感染対応室)
						2E	50／20		35	100			810		ｴｱｺﾝ(検査準備室)
						2E	50／20		36	100			660		ｴｱｺﾝ(授乳室)
						2E	50／20		37	100			510		ｴｱｺﾝ(ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ室)
						2E	50／20			100					予備
						2E	50／20			100					予備
						2E	50／20			100					予備
						2E	50／20			100					予備
										LP-1計	3,000	16,300	9,890		合計　29,190
						3M	50／50			200/100			15,000		X線装置電源盤
						3M	100／100			200/100		10,000	4,650		LP-2
										小計	4,500	26,300	29,540		合計　60,340
										需要率	90%	50%	90%		
										合計	4,050	13,150	26,586		合計　43,786

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電灯盤負荷表(1)	縮　尺(A3) N：S	大瀧博	小林	深井	(株) 大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No　E-07

盤名称 盤姿図	電気方式	幹線記号	主開閉器 種類	主開閉器 AF／AT	結線図	分岐開閉器 種類	分岐開閉器 AF／AT	付帯機器	回路番号	電圧 (V)	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	単相動力	その他	備考
LP-2 仕様：A-3 寸法H=2,500	AC 1φ3W 200／100V														
						1M	50／20		誘	100	100				誘導灯
		L101-1	3M	100／100		1M	50／20		非	100	100				非常照明
						1M	50／20		1	100	600		100		医局、他
						1M	50／20		2	100	200		100		廊下1、女子WC
						1M	50／20		3	100	500		150		男女更衣室　他
						1M	50／20		4	100					予備
						1M	50／20		5	100					予備
					計　16.15 kVA EM-CET　38 sq	1M	50／20		6	100					予備
						2E	50／20		1	100		700			医局他
						2E	50／20		2	100		600			医局他
						2E	50／20		3	100		900			ｾﾝﾀｰ長室他
						2E	50／20		4	100		1,000			湯沸室他
						1M	50／20		5	100		500			情報機器
						2E	50／20		6	100		500			冷蔵庫
						1M	50／20		7	100		1,500			複合機
						2E	50／20		8	100		1,000			洗濯機
						2E	50／20		9	100		1,000			ｽﾀｯﾌﾙｰﾑ
						2E	50／20		10	100		300			ｼｬﾜｰ室
						2E	50／20		11	100		500			男女共用WC
						2E	50／20		12	100		1,000			女子WC
						1M	50／20		13	100		500			屋上
						2E	50／20		14	100			810		ｴｱｺﾝ(男子更衣室)
						2E	50／20		15	100			810		ｴｱｺﾝ(女子更衣室)
						2E	50／20		16	100			810		ｴｱｺﾝ(ｽﾀｯﾌﾙｰﾑ)
						2E	50／20		17	100			810		ｴｱｺﾝ(ｾﾝﾀｰ長室)
						2E	50／20		18	100			1,060		ｴｱｺﾝ(小会議室)
						2E	50／20			100					予備
						2E	50／20			100					予備
						2E	50／20			100					予備
						2E	50／20			100					予備
										LP-2計	1,500	10,000	4,650		合計　16,150



（注記）
1. 操作，制御方式は参考回路とする。
2. 表示欄の△は盤一括警報を示す。
3. 盤形式は電灯盤負荷表　盤参考姿図を参照とする。
4. 各盤に接地端子(ED,ED(ELCB)を設置する。

動力盤　負荷表

盤名称 設置場所 盤形式 幹線番号	幹線内容 主開閉器 合計容量	負荷 機器番号	機器名称	電圧(V)	容量(kW)	MCCB	ELCB	分岐開閉器容量 分岐開閉器 P／AF／AT	主回路	操作回路	備考(インターロック・連動)	現地制御盤 操作	表示 運転	故障	満水	減水	中央監視盤 操作	表示 運転	故障	満水	減水	配管配線
LP-1 検査室 (電灯と共用) P1	AC 3φ3W200V MCCB3P 225/125 13.092 kW																					
		PAC-1		200	3.20		○	3P 50/ 30	A	－												EM-CE3.5²-4C　(ZG28),接続部(F30WP)
		PAC-5		200	0.885		○	3P 50/ 15	A	－												EM-CE2²-4C　(ZG22),接続部(F24WP)
		PAC-6		200	0.757		○	3P 50/ 15	A	－												EM-CE2²-4C　(ZG22),接続部(F24WP)
		PAC-7		200	1.65		○	3P 50/ 15	A	－												EM-CE2²-4C　(ZG22),接続部(F24WP)
		PAC-8		200	1.22		○	3P 50/ 15	A	－												EM-CE2²-4C　(ZG22),接続部(F24WP)
		LP-2		200	5.38	○		3P100/ 60	A	－												
LP-2 医局 (電灯と共用) P1-1	AC 3φ3W200V MCCB3P 100/60 5.38 kW																					
		PAC-2		200	2.20		○	3P 50/ 30	A	－												EM-CE3.5²-4C　(ZG28),接続部(F30WP)
		PAC-3		200	1.59		○	3P 50/ 20	A	－												EM-CE2²-4C　(ZG22),接続部(F24WP)
		PAC-4		200	1.59		○	3P 50/ 20	A	－												EM-CE2²-4C　(ZG22),接続部(F24WP)

設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電灯盤負荷表(2)・動力盤負荷表	縮　尺(A3) N：S	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No　E-08

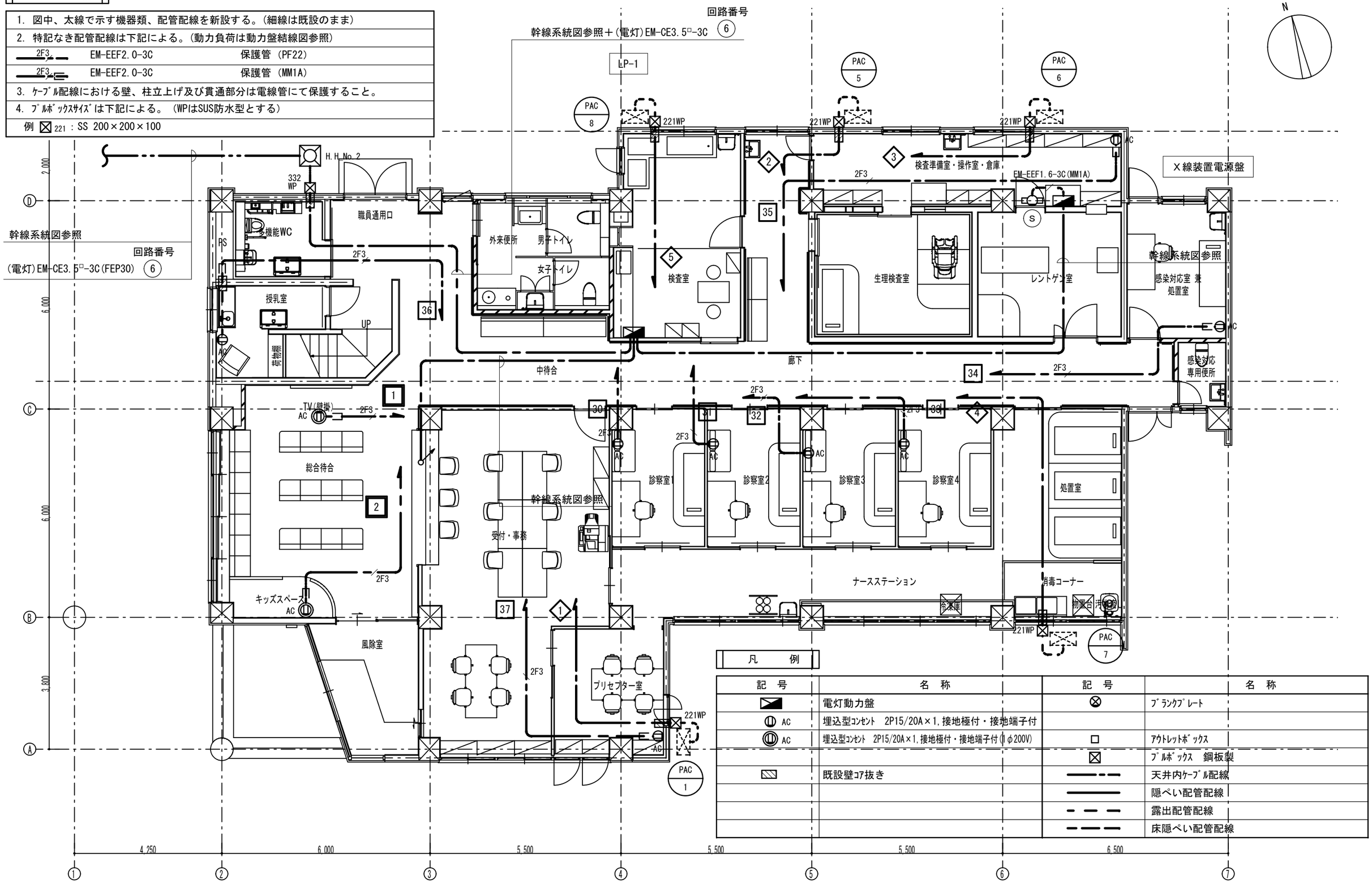
注　記

1. 図中、太線で示す機器類、配管配線を新設する。(細線は既設のまま)
2. 特記なき配管配線は下記による。(動力負荷は動力盤結線図参照)

2F3	EM-EEF2.0-3C	保護管 (PF22)
2F3	EM-EEF2.0-3C	保護管 (MM1A)

3. ｹｰﾌﾞﾙ配線における壁、柱立上げ及び貫通部分は電線管にて保護すること。
4. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽｻｲｽﾞは下記による。(WPはSUS防水型とする)

例 ⊠221 : SS 200×200×100

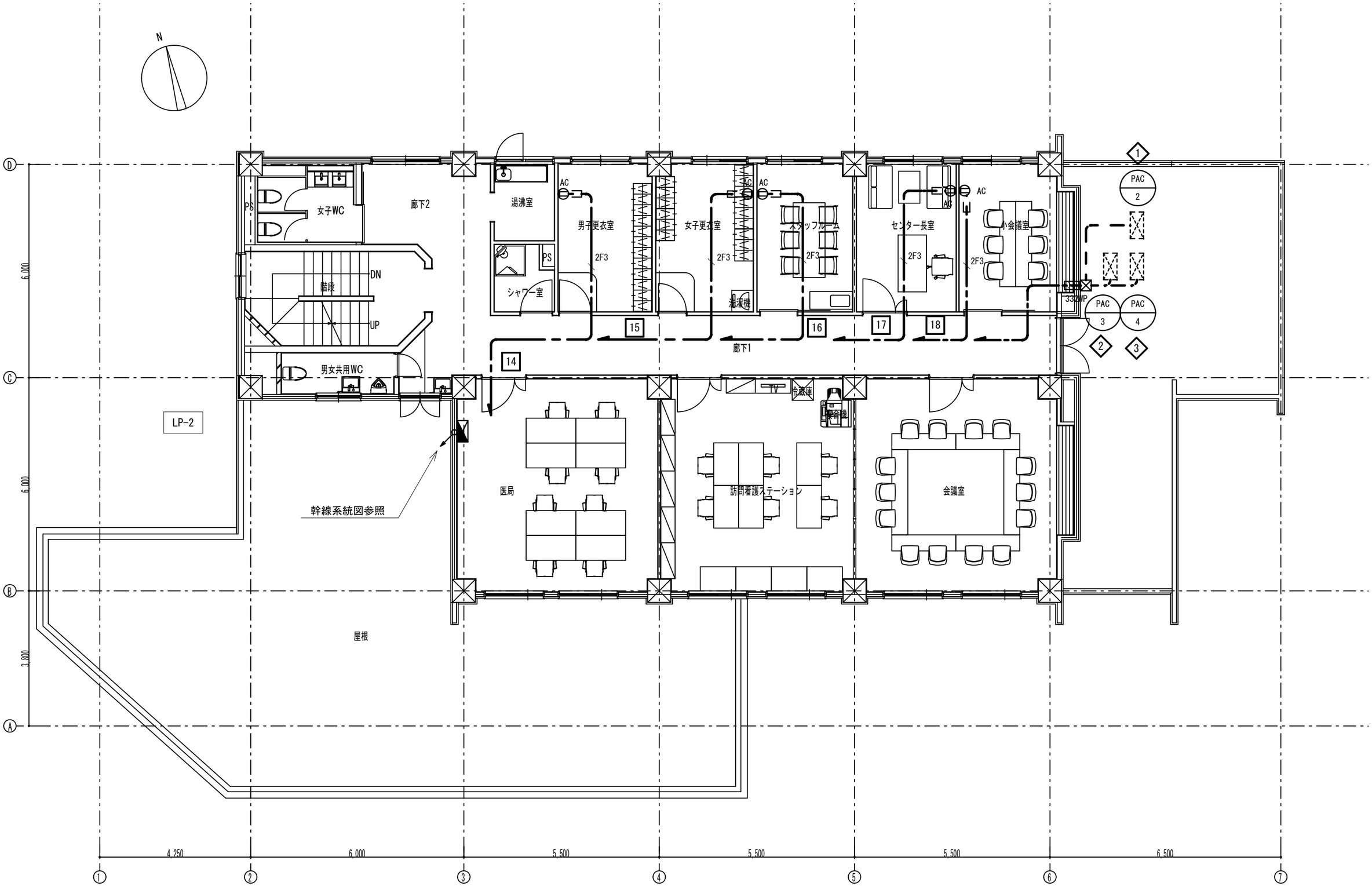


1階平面図 S=1: 100

凡　例

記号	名称	記号	名称
▰	電灯動力盤	⊗	ﾌﾟﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ
AC	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15/20A×1,接地極付・接地端子付		
AC	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15/20A×1,接地極付・接地端子付(1φ200V)	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
		⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 鋼板製
▨	既設壁ｺｱ抜き	———	天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
		———	隠ぺい配管配線
		- - -	露出配管配線
		—— —	床隠ぺい配管配線

設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	幹線・動力設備 1階平面図(改修後)	縮尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	(株) 大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-09

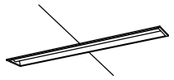


2階平面図 S=1: 100

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	幹線・動力設備　2階平面図（改修後）	縮 尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号 TEL(054) 286-4577 FAX(054) 283-2692	１級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-10

A　ＬＥＤ照明４０形　埋込下面開放型　Ｗ１５０

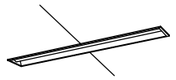
公共型番：LRS6-4-48



一般タイプ、５２００ｌｍタイプ
消費電力３１．９W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

B　ＬＥＤ照明４０形　埋込下面開放型　Ｗ１５０

公共型番：LRS6-4-65



一般タイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力４３．１W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

C　ＬＥＤ照明　直付型４０形

公共型番：LSS1-4-30

一般タイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力２０．６W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

D　ＬＥＤ照明　直付型４０形

公共型番：LSS1-4-48

一般タイプ、５２００ｌｍタイプ
消費電力３１．９W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

E　ＬＥＤ照明　直付型４０形

公共型番：LSS1-4-65

一般タイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力４３．１W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

F　ＬＥＤ照明　直付型２０形

公共型番：LSS1-2-30

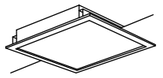
一般タイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力２１．８W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

G　ＬＥＤ照明　３２形Ｈｆ蛍光灯２灯器具相当

電球色（２７００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束４２５０ｌｍ、消費電力３９．２W、電圧１００Ｖ
拡散タイプ、天井直付型・壁直付型・据置取付型
カバー：プラスチック（乳白）

H　ＬＥＤスクエアベースライト

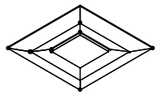
ＦＨＰ４５形×４灯相当タイプ　埋込型



□６００、乳白パネル、調光可能タイプ（約１０～１００％）
消費電力６０W、電圧１００～２４２Ｖ
光束維持時間：４００００時間（光束維持率８５％）、Ｒａ：８３
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
パネル：アクリル（乳白）
温白色（３５００Ｋ）

I　ＬＥＤスクエアベースライト

直付・埋込兼用型　下面開放型　□７２０

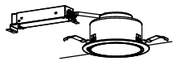


スクエア光源タイプ、一般光源ユニット、６５００ｌｍタイプ
消費電力４１．５W、電圧１００～２４２Ｖ
調光タイプ（約１０～１００％）
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）、枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
温白色（３５００Ｋ）、Ｒａ８３

J　ダウンライト　２００形

ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
３５００Ｋ、Ｒａ８５、拡散タイプ
光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
器具光束：２０２５ｌｍ、消費電力：１５W、電圧：１００－２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０

K　ダウンライト　１００形



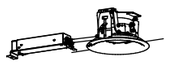
ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
３５００Ｋ、Ｒａ８５、拡散タイプ
光源遮光角３０度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
器具光束：９９０ｌｍ、消費電力：７W、電圧：１００－２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０

L　ＬＥＤユニバーサルダウンライト　１５０形

ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット別売、可変配光型
一般光色タイプ、３５００Ｋ、Ｒａ８５、狭角～広角　配光調整機能付
光束維持時間：４００００時間（光束維持率７０％）
出荷時（１７°）　器具光束：１０１０ｌｍ、消費電力：１２．０W
灯具：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
首振角度約４５度、水平回転角度約３５５度、埋込穴：φ１２５

パナソニック　ＮＴＳ６２０５２Ｗ
＋ＮＴＳ９０１５１
＋ＮＴＳ９１０２７（１３ＤＥＧ）－ＬＥ９

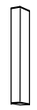
M　軒下用ダウンライト　１５０形



ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、軒下用（防雨型）
３０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ、一般光色タイプ、光源遮光角１５度
器具光束：１４８５ｌｍ、消費電力：１１．６W、電圧：１００－２４２Ｖ
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
パネル：アクリル（透明）、埋込穴：φ１５０

N　ＬＥＤウォールライト　２０形

公共型番：LBF3MP/RP-2-13

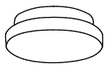


ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵
防湿型・防雨型
５０００Ｋ、Ｒａ８３、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
器具光束１４８０ｌｍ、消費電力１４．９W、電圧１００～２４２Ｖ
本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白）
天井直付型・壁直付型、保護等級：ＩＰ２３

O　ＬＥＤシーリングライト　１００形電球１灯器具相当

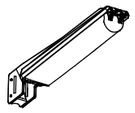
温白色（３５００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束８４０ｌｍ、消費電力７．９、電圧１００Ｖ
天井面・壁面取付専用
カバー：プラスチック（ホワイト）
送り用端子台付

P　ＬＥＤシーリングライト　６０形電球１灯器具相当



電球色（２７００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束４１０ｌｍ、消費電力６．２W、電圧１００Ｖ
拡散タイプ、防湿型・防雨型、天井直付型・壁直付型、ネジ込み方式
カバー：アクリル（乳白）

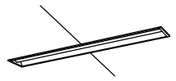
Q　ＬＥＤ防犯灯　蛍光灯ＦＨＰ３２形相当



LED内蔵、電源ユニット内蔵、防まつ型、明るさセンサなし
光束１０３０ｌｍ、消費電力９W、電圧１００Ｖ
電球色、３０００Ｋ、Ｒａ８３、光束維持時間６００００時間（光束維持率８０％）
本体：アルミダイカスト（クールホワイト）
前面パネル：アクリル
保護等級：IP44、雷サージ１５ｋＶ
電力会社申請入力容量９．２ＶＡ

R　ＬＥＤ照明４０形　埋込下面開放型　Ｗ１５０　調光型

公共型番：LRS6-4-65



一般タイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力４３．１W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

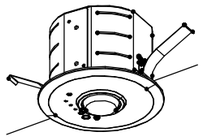
S　ＬＥＤ器具　使用中表示灯

LED直管器具
質量：1.0kg
定格電圧：AC200V～242V　消費電力６W
光源寿命：40,000時間(光束維持率70%)
天井、壁取付専用

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図	（株）大瀧建築事務所	管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	照明器具参考姿図（1）	縮　尺(A3)　N：S	大瀧博	小林	深井	一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-11

あ　非常用照明(電池内蔵形)（低天井小空間用）

公共型番： K1-LRS11-1

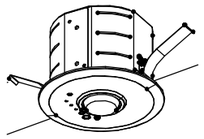


ﾗﾝﾌﾟ LED221lm　光束 221 lm　光束比 100.00 %　保守率 0.93　廊下巾 2.00 m　照度範囲 2.00 lx

器具高さ(m)		2.1	2.4	2.6	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0
単体配置	A1	3.9	4.0	4.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0
直線配置	A2	8.8	9.6	10.1	10.2	7.9	2.1	0.0	0.0
四角配置	A4	6.9	7.7	8.2	9.1	8.9	8.4	6.5	3.2
	A0	2.9	3.1	3.1	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0

い　非常用照明(電池内蔵形)（低天井用　～3m）

公共型番： K1-LRS11-2

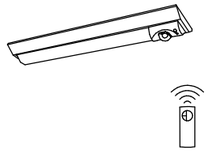


ﾗﾝﾌﾟ LED352lm　光束 352 lm　光束比 100.00 %　保守率 0.93　廊下巾 2.00 m　照度範囲 2.00 lx

器具高さ(m)		2.1	2.4	2.6	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0
単体配置	A1	4.3	4.7	4.9	5.1	3.4	0.0	0.0	0.0
直線配置	A2	9.3	10.4	11.0	12.2	12.9	10.2	5.0	0.0
四角配置	A4	7.2	8.0	8.6	9.6	11.9	11.3	10.8	9.8
	A0	3.2	3.4	3.6	3.8	2.5	0.0	0.0	0.0

う　非常用照明　直付型(電池内蔵形)

公共型番： K1-LSS9-2-15



保守率：０．９３　　ＫＯ１７６５５８

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置	A 1	5.4	5.7	5.8	6.0	4.7
	B 1	5.5	5.8	6.0	6.2	5.4
	B 1	4.9	5.2	5.4	5.4	4.5
直線配置	A 2	12.6	13.6	14.1	15.1	16.6
	B 2	12.1	13.1	13.7	14.7	16.1
四角配置	A 4	11.2	11.9	12.2	13.0	14.7
	B 4	10.6	11.5	12.1	13.0	14.7

え　階段通路誘導灯　直付型　※階数表示あり

ひとセンサ段調光３０分、Ｈｆ１６形高出力型器具１灯相当
非常用ＬＥＤ光源本体内組込、段調光センサ本体組込
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－０１８
本体：鋼板（白色塗装）
電圧：１００～２４２Ｖ対応、蓄電池：ニッケル水素電池
常用光源ＬＥＤ光束維持時間：４００００時間
自己点検機能付、リモコン：ＦＳＫ９０９１０Ｋ（別売）

保守率：０．９２　　ＫＯ１６９４７３

器具取付高さ				1.0m	1.5m	2.0m	2.5m	3.0m	4.0m	5.0m
階段配置	Y=1.0m	21x	X＋	2.3	3.1	3.8	4.3	4.8	5.7	6.0
		11x	x	2.6	3.6	4.4	5.1	5.7	6.8	7.8
	Y=1.5m	21x	X＋	2.1	2.9	3.6	4.2	4.7	5.3	5.5
		11x	x	2.5	3.4	4.3	4.9	5.5	6.5	7.5
	Y=2.0m	21x	X＋	1.8	2.7	3.3	4.0	4.5	5.2	5.3
		11x	x	2.2	3.2	4.0	4.7	5.4	6.5	7.3

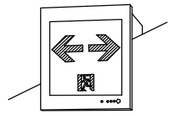
お　避難口誘導灯　B級BL型（LED）（片面型）

公共型番： SH1-FBF20-BL

か　避難口誘導灯　B級BL型（矢印付）（LED）（両面型）

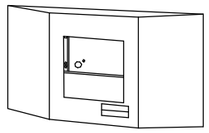
公共型番： ST1-FSF23-BL

き　通路誘導灯　C級10型（矢印付）（LED）（壁埋込型）



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｃ級　片面型
壁埋込型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：１ＡＳ１１１－３６２６

誘導灯リニューアルプレート



壁埋込用
本体：亜鉛鋼板
カバー：鋼板（ホワイト）

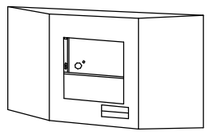
く　避難口誘導灯　C級10形（LED）（片面型）

公共型番： SH1-FBF20-C

け　通路誘導灯　C級10型（矢印付）（LED）（壁埋込型）

ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｃ級　片面型
壁埋込型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：１ＡＳ１１１－３６２６

誘導灯リニューアルプレート



壁埋込用
本体：亜鉛鋼板
カバー：鋼板（ホワイト）

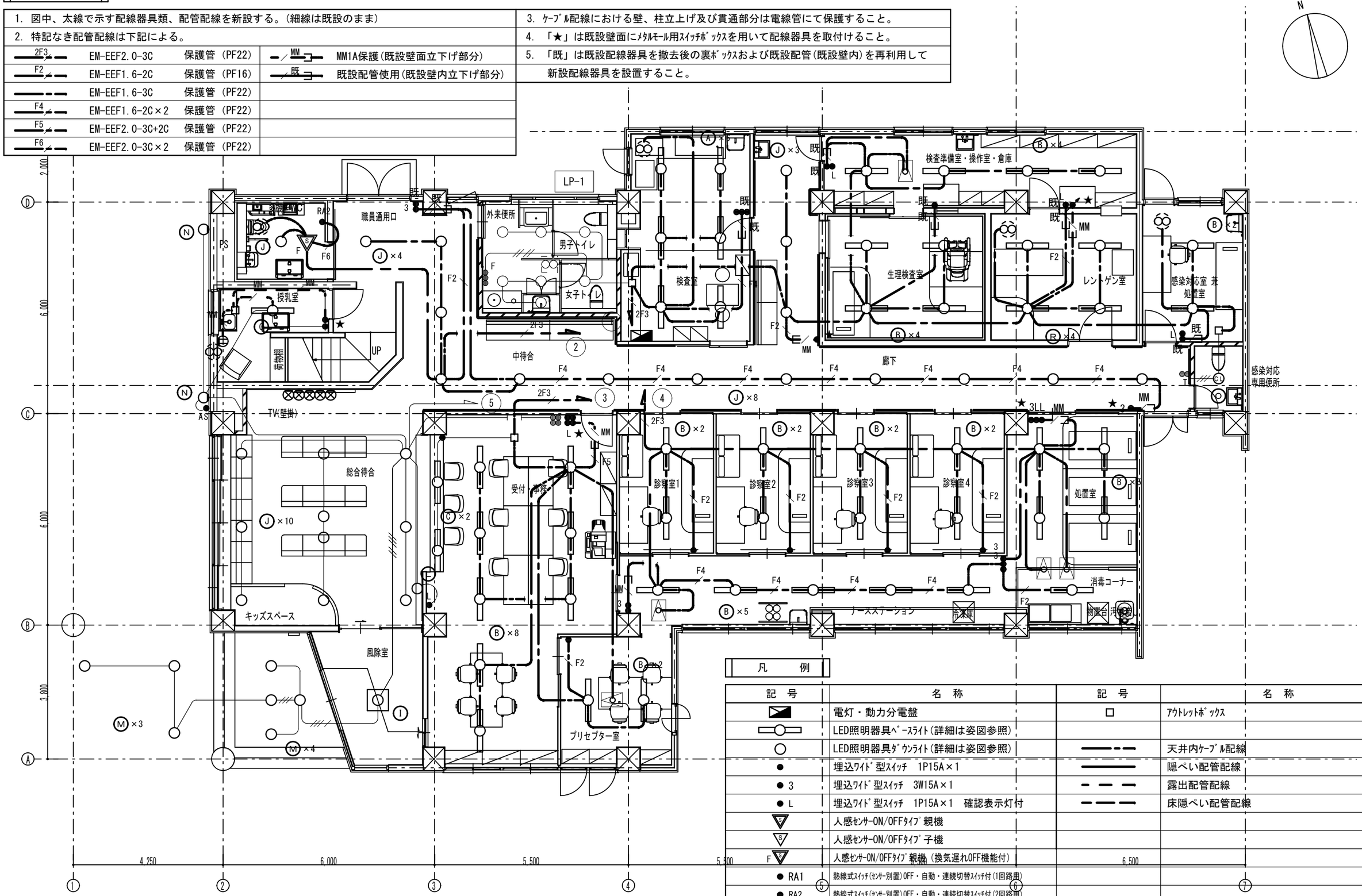
設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図	(株) 大瀧建築事務所	管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	照明器具参考姿図（2）	縮　尺(A3) N：S	大瀧博	小林	深井	一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-12

注　記

1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を新設する。(細線は既設のまま)
2. 特記なき配管配線は下記による。

2F3	EM-EEF2.0-3C	保護管（PF22）	MM	MM1A保護(既設壁面立下げ部分)
F2	EM-EEF1.6-2C	保護管（PF16）	既	既設配管使用(既設壁内立下げ部分)
	EM-EEF1.6-3C	保護管（PF22）		
F4	EM-EEF1.6-2C×2	保護管（PF22）		
F5	EM-EEF2.0-3C+2C	保護管（PF22）		
F6	EM-EEF2.0-3C×2	保護管（PF22）		

3. ｹｰﾌﾞﾙ配線における壁、柱立上げ及び貫通部分は電線管にて保護すること。
4. 「★」は既設壁面にﾒﾀﾙﾓｰﾙ用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽを用いて配線器具を取付けること。
5. 「既」は既設配線器具を撤去後の裏ﾎﾞｯｸｽおよび既設配管(既設壁内)を再利用して新設配線器具を設置すること。

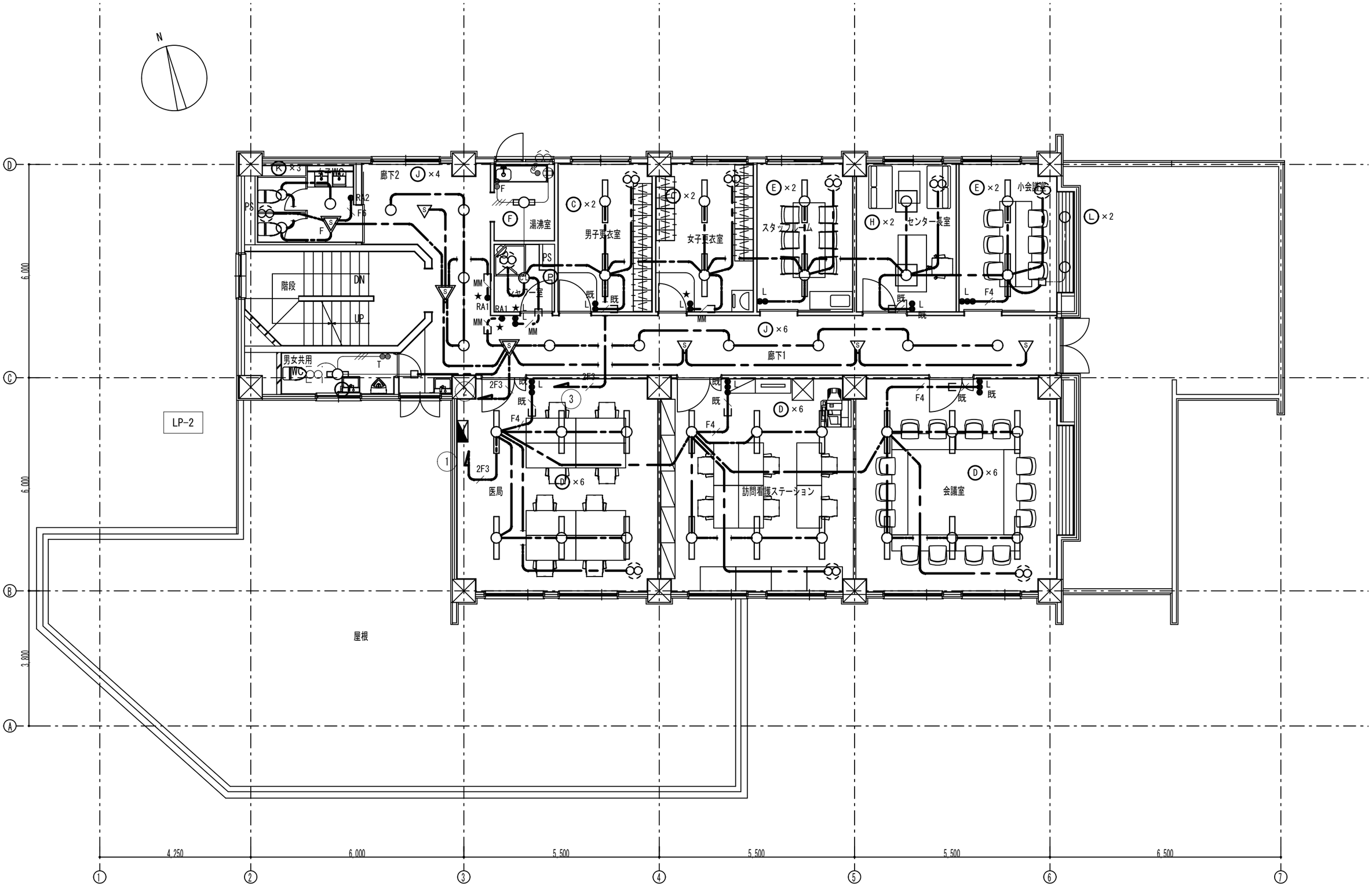


1階平面図 S=1: 100

凡　例

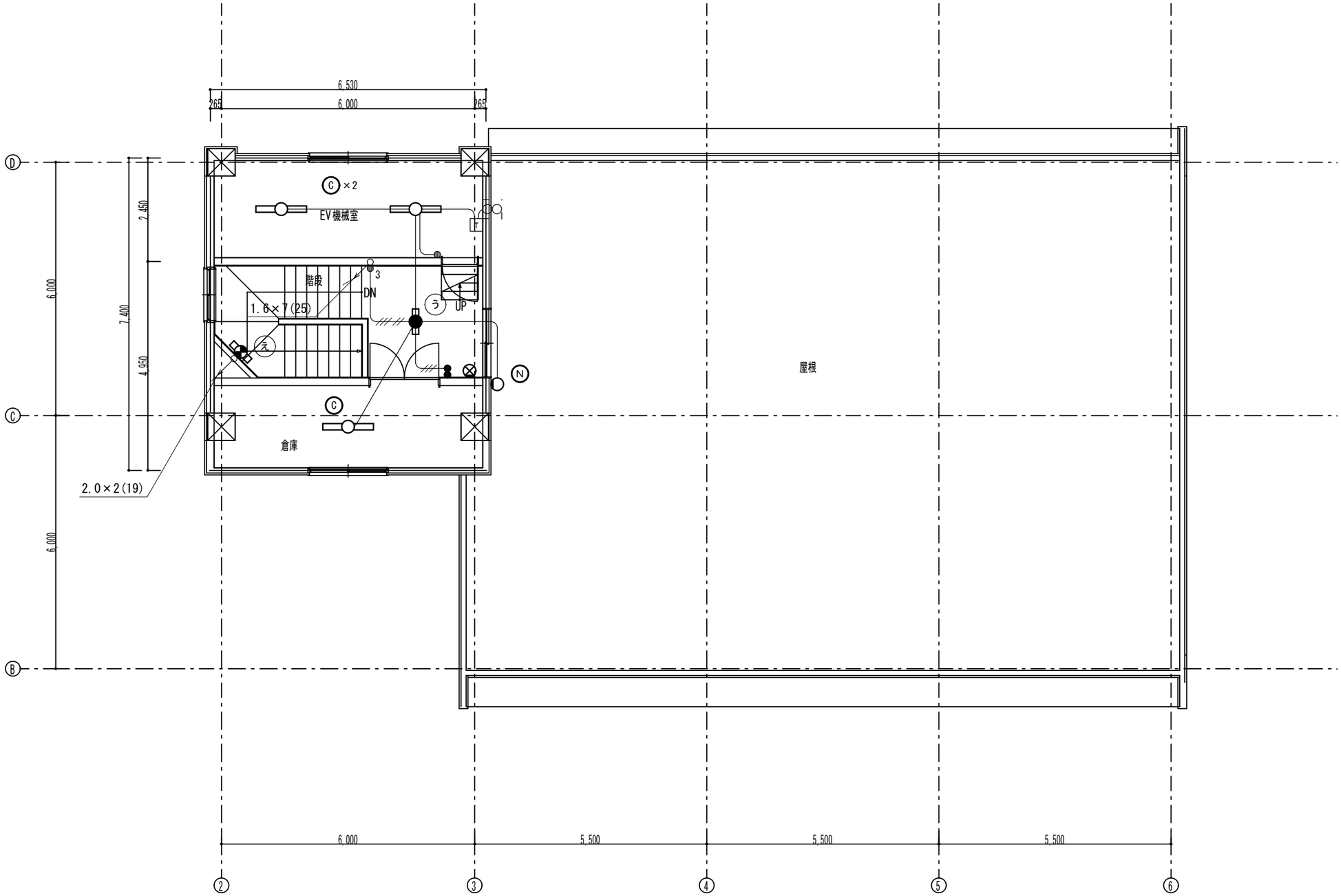
記号	名称	記号	名称
	電灯・動力分電盤	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
	LED照明器具ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ(詳細は姿図参照)		
○	LED照明器具ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ(詳細は姿図参照)		天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
●	埋込ﾜｲﾄﾞ型ｽｲｯﾁ　1P15A×1		隠ぺい配管配線
● 3	埋込ﾜｲﾄﾞ型ｽｲｯﾁ　3W15A×1		露出配管配線
● L	埋込ﾜｲﾄﾞ型ｽｲｯﾁ　1P15A×1　確認表示灯付		床隠ぺい配管配線
S	人感ｾﾝｻｰON/OFFﾀｲﾌﾟ親機		
S	人感ｾﾝｻｰON/OFFﾀｲﾌﾟ子機		
F S	人感ｾﾝｻｰON/OFFﾀｲﾌﾟ親機(換気遅れOFF機能付)		
● RA1	熱線式ｽｲｯﾁ(ｾﾝｻｰ別置)OFF・自動・連続切替ｽｲｯﾁ付(1回路用)		
● RA2	熱線式ｽｲｯﾁ(ｾﾝｻｰ別置)OFF・自動・連続切替ｽｲｯﾁ付(2回路用)		
	換気扇(機械設備工事)		

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電灯設備　1階平面図（改修後）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-13



2階平面図 S=1: 100

設計番号	特記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日 / 縮尺(A3) 1 : 100	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電灯設備 2階平面図（改修後）		大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	１級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-14



R階平面図 S=1: 100

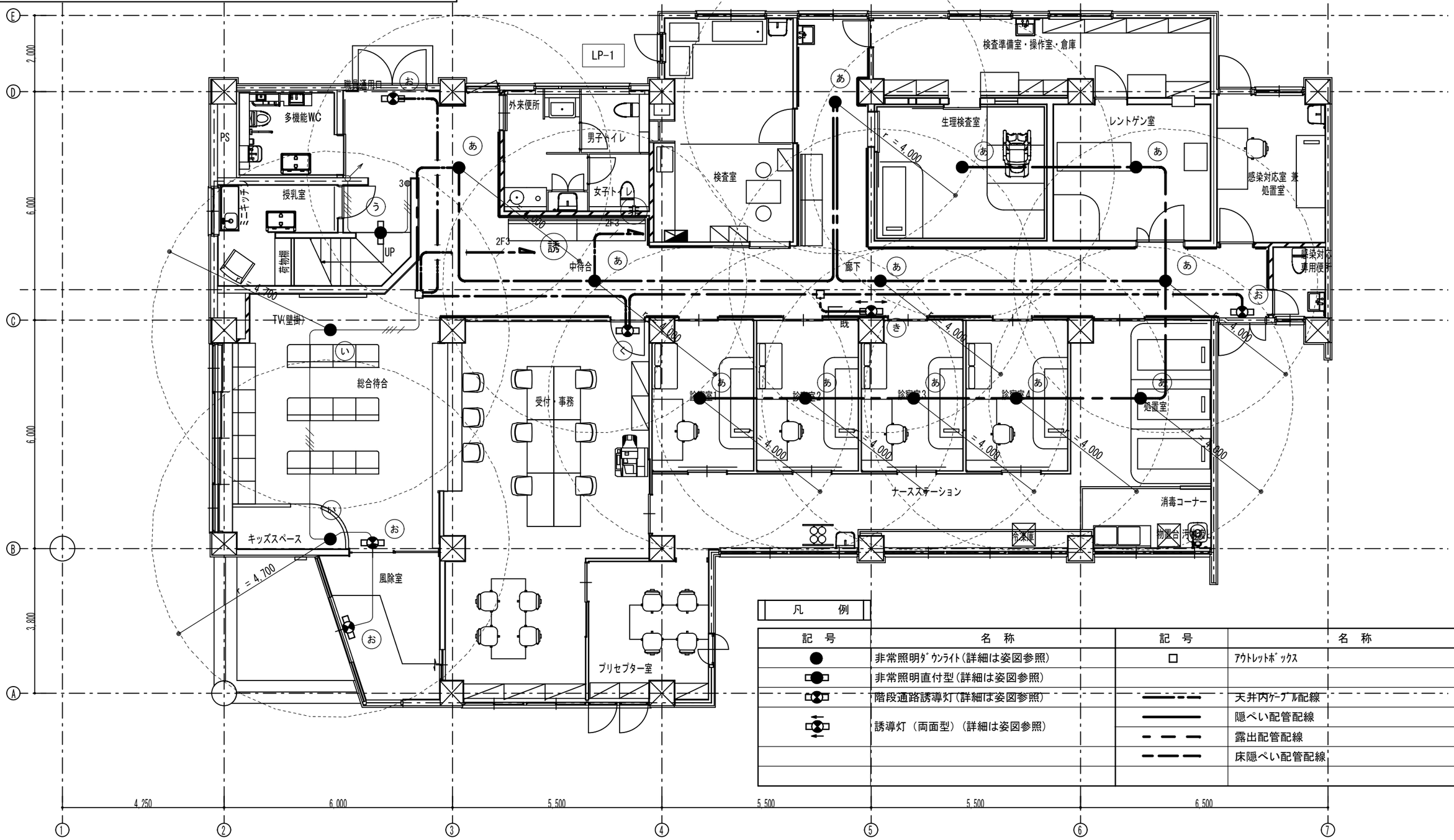
設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電灯・非常照明・誘導灯設備　R階平面図（改修後）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-15

注　記

1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を新設する。(細線は既設のまま)
2. 特記なき配管配線は下記による。

2F3	EM-EEF2.0-3C	保護管（PF22）
	EM-EEF1.6-3C	保護管（PF16）

3. ｹｰﾌﾞﾙ配線における壁、柱立上げ及び貫通部分は電線管にて保護すること。

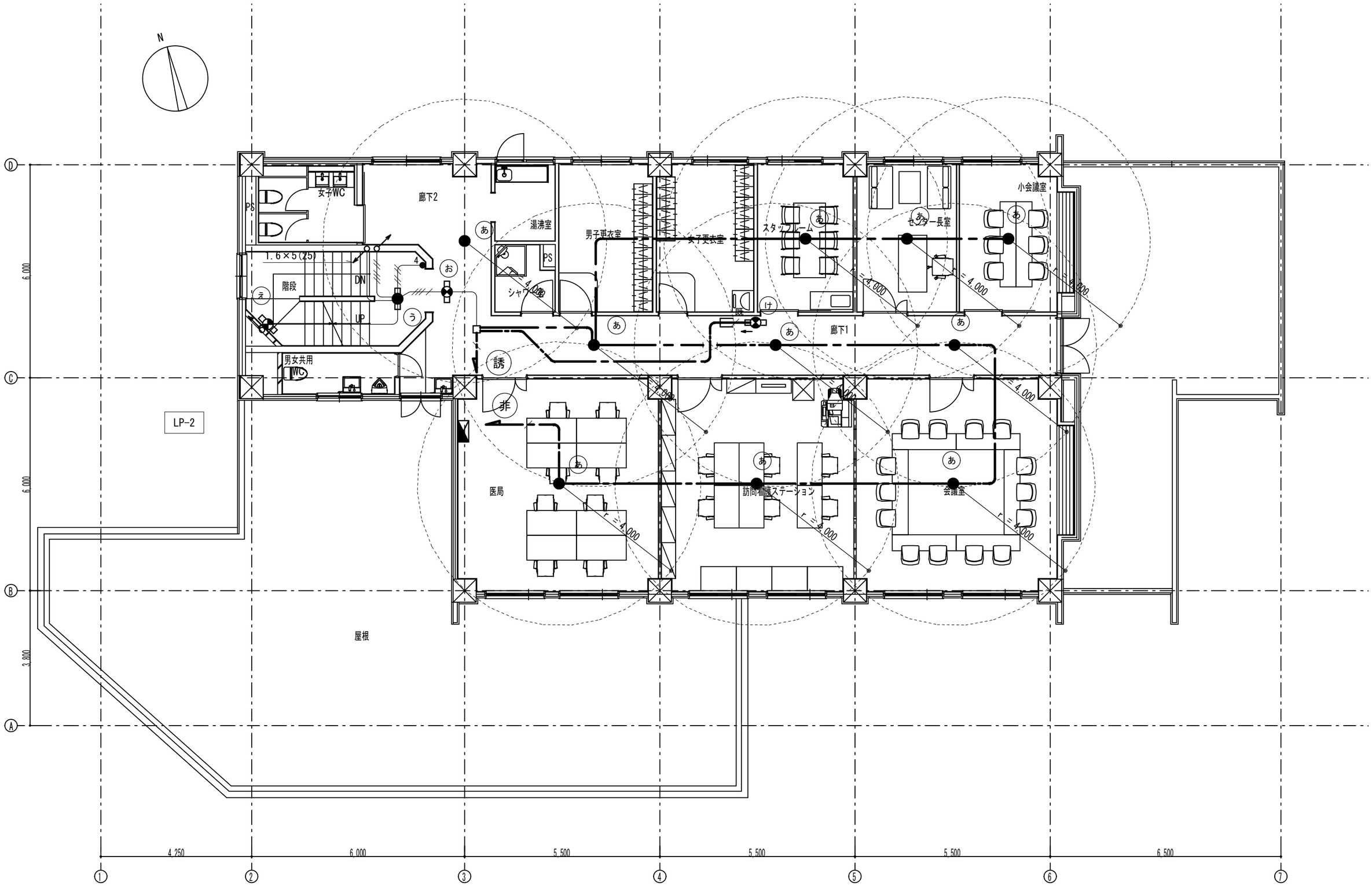


1階平面図　S=1: 100

凡　例

記号	名称	記号	名称
●	非常照明ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ(詳細は姿図参照)	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
	非常照明直付型(詳細は姿図参照)		
	階段通路誘導灯(詳細は姿図参照)		天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
	誘導灯（両面型）(詳細は姿図参照)		隠ぺい配管配線
			露出配管配線
			床隠ぺい配管配線

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図	(株) 大瀧建築事務所	管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	非常用照明・誘導灯設備　1階平面図（改修後）	縮　尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-16



2階平面図 S=1: 100

設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	非常用照明・誘導灯設備　2階平面図（改修後）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-17

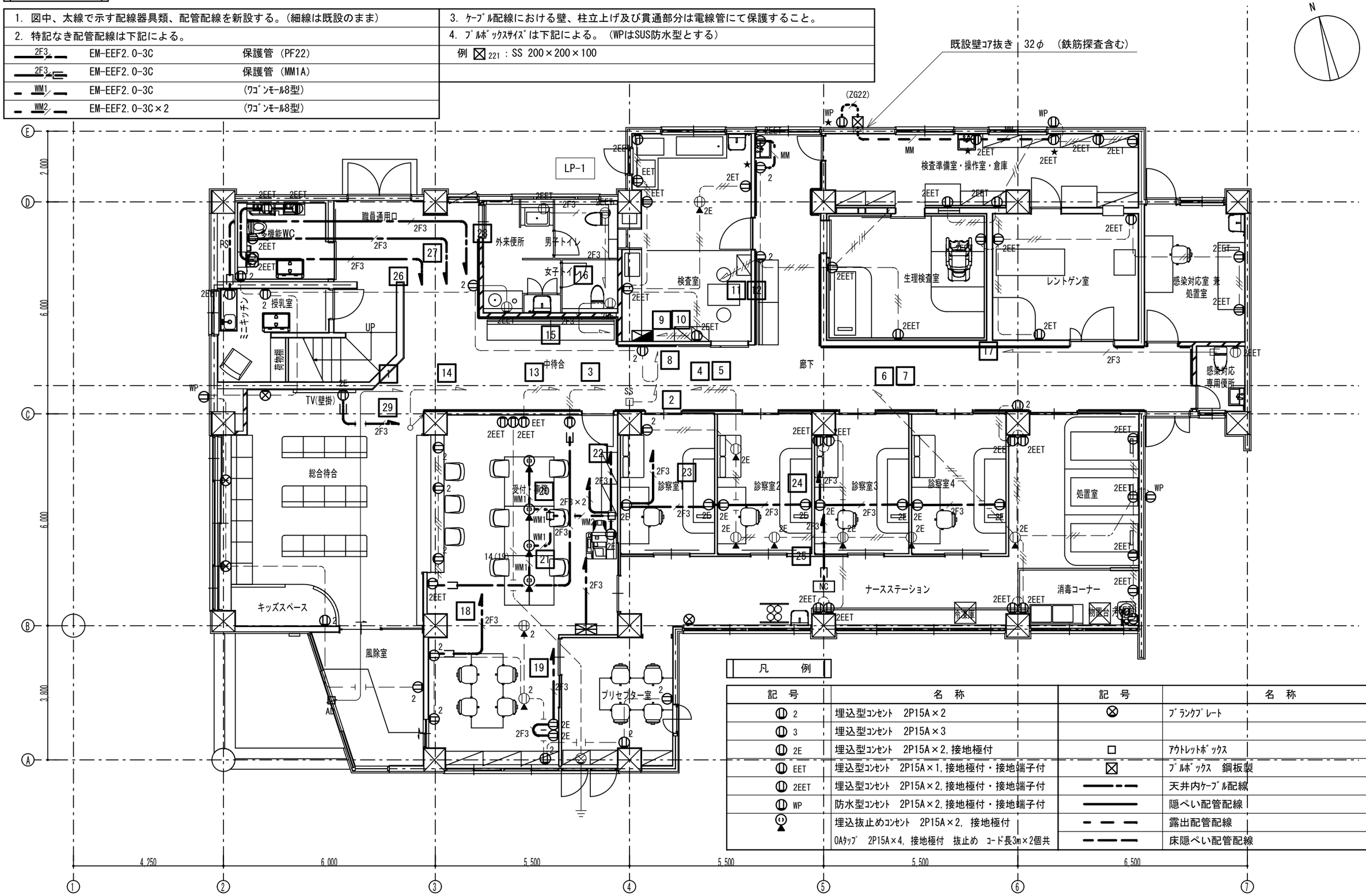
注　記

1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を新設する。(細線は既設のまま)
2. 特記なき配管配線は下記による。

2F3	EM-EEF2.0-3C	保護管 (PF22)
2F3	EM-EEF2.0-3C	保護管 (MM1A)
WM1	EM-EEF2.0-3C	(ﾜｺﾞﾝﾓｰﾙ8型)
WM2	EM-EEF2.0-3C×2	(ﾜｺﾞﾝﾓｰﾙ8型)

3. ｹｰﾌﾞﾙ配線における壁、柱立上げ及び貫通部分は電線管にて保護すること。
4. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽｻｲｽﾞは下記による。(WPはSUS防水型とする)

例 ☒221 : SS 200×200×100

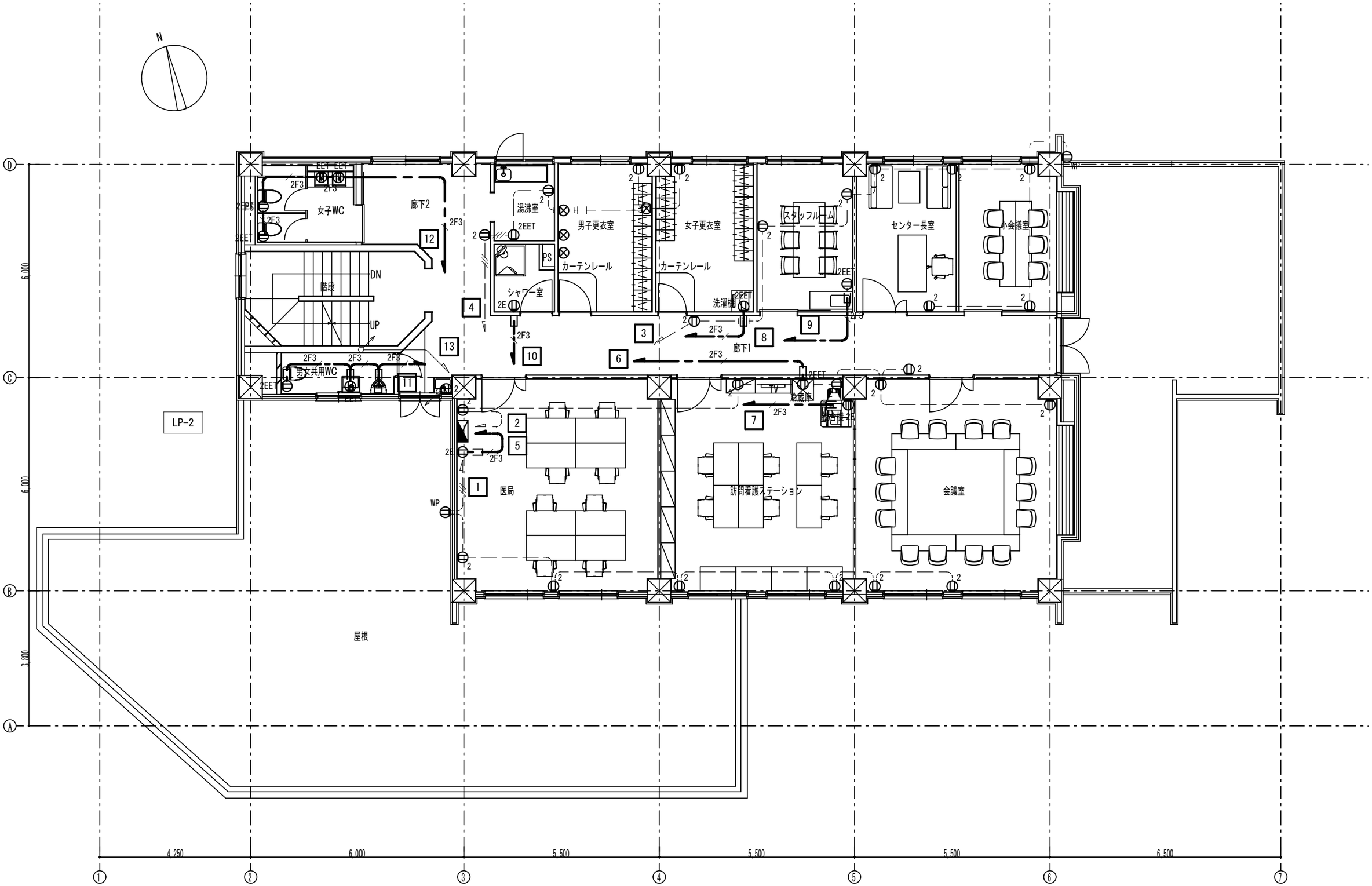


1階平面図 S=1: 100

凡　例

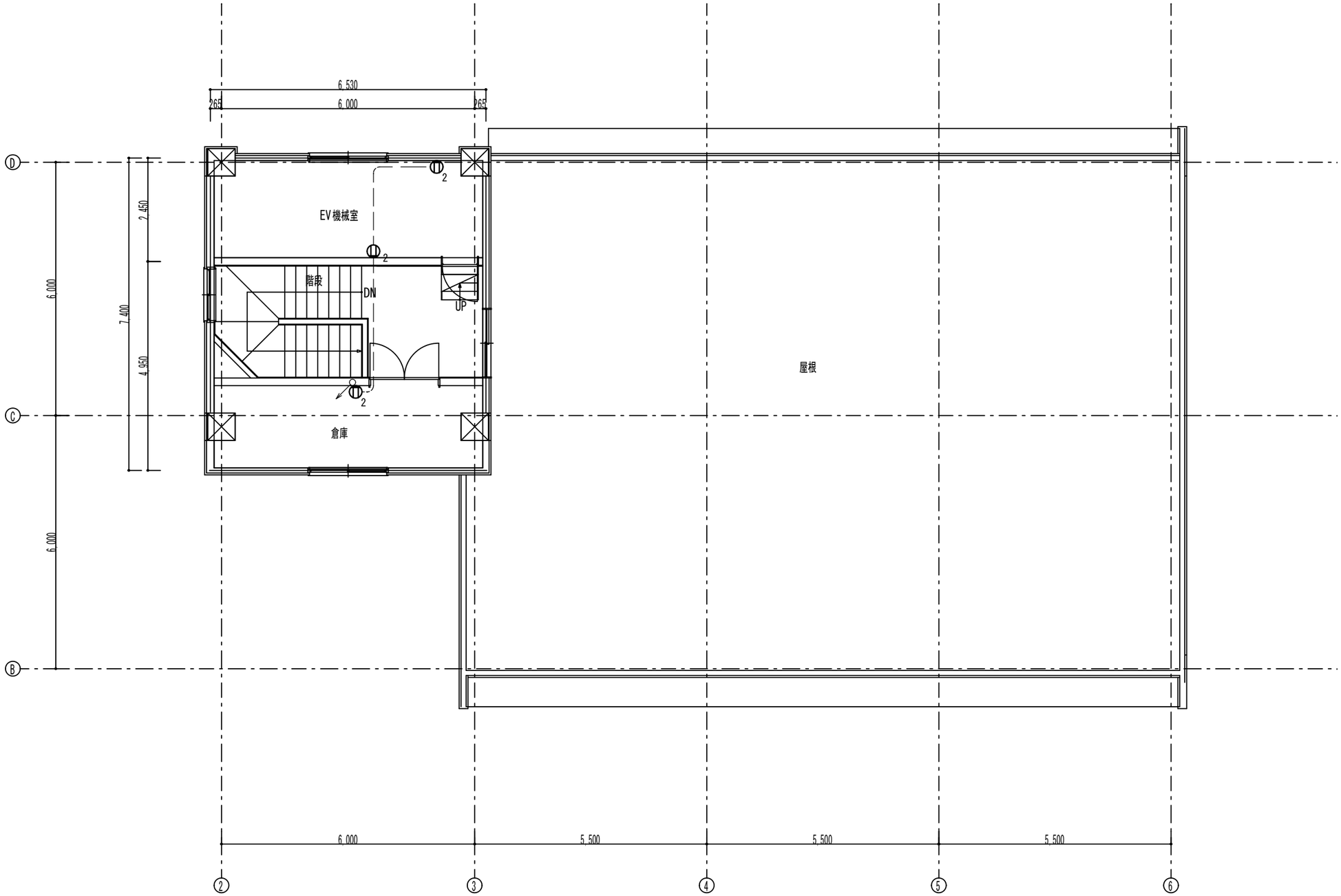
記号	名称	記号	名称
2	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2	⊗	ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ
3	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×3		
2E	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2, 接地極付	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
EET	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×1, 接地極付・接地端子付	☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ 鋼板製
2EET	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2, 接地極付・接地端子付	━ ━ ━	天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
WP	防水型ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2, 接地極付・接地端子付	━━━	隠ぺい配管配線
	埋込抜止めｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2, 接地極付	- - -	露出配管配線
	OAﾀｯﾌﾟ 2P15A×4, 接地極付 抜止め ｺｰﾄﾞ長3m×2個共	━ ━ ━	床隠ぺい配管配線

設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	ｺﾝｾﾝﾄ設備 1階平面図(改修後)	縮尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	(株) 大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号 TEL(054) 286-4577 FAX(054) 283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-18



2階平面図 S=1: 100

設計番号	特記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日 / 縮尺(A3) 1:100	承認	担当	製図	(株) 大瀧建築事務所	管理建築士	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	コンセント設備 2階平面図（改修後）		大瀧博	小林	深井	一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-19



R階平面図 S=1: 100

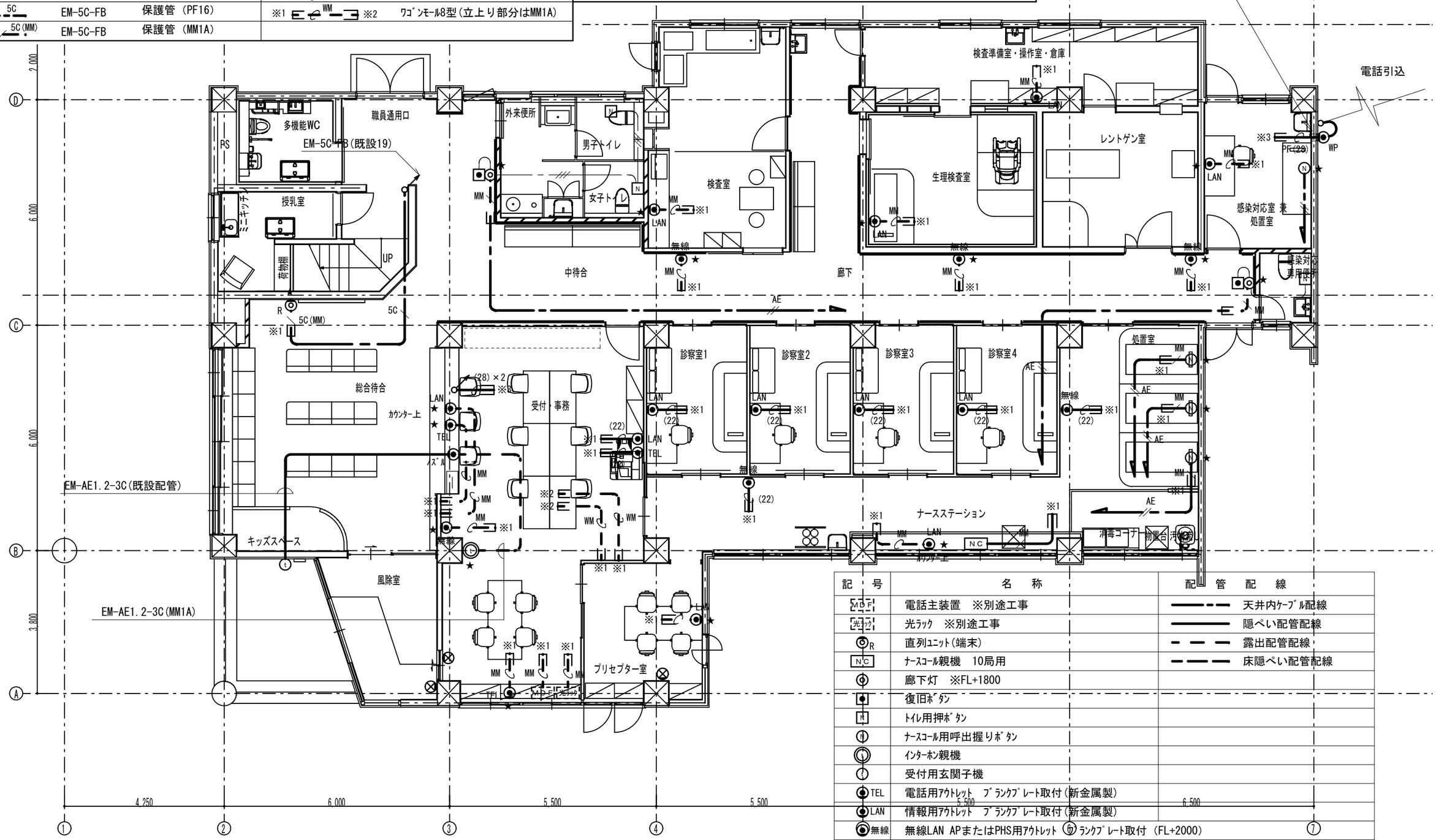
設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	コンセント設備 R階平面図（改修後）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-20

注　記

1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を新設する。(細線は既設のまま)
2. 特記なき配管配線は下記による。

AE	EM-AE0.9-2C	保護管 (PF16)	※1 MM	MM1A
MM	EM-AE0.9-2C	保護管 (MM1A)	※1 (22)	PF(22)
5C	EM-5C-FB	保護管 (PF16)	※1 WM ※2	ﾜｺﾞﾝﾓｰﾙ8型(立上り部分はMM1A)
5C(MM)	EM-5C-FB	保護管 (MM1A)		

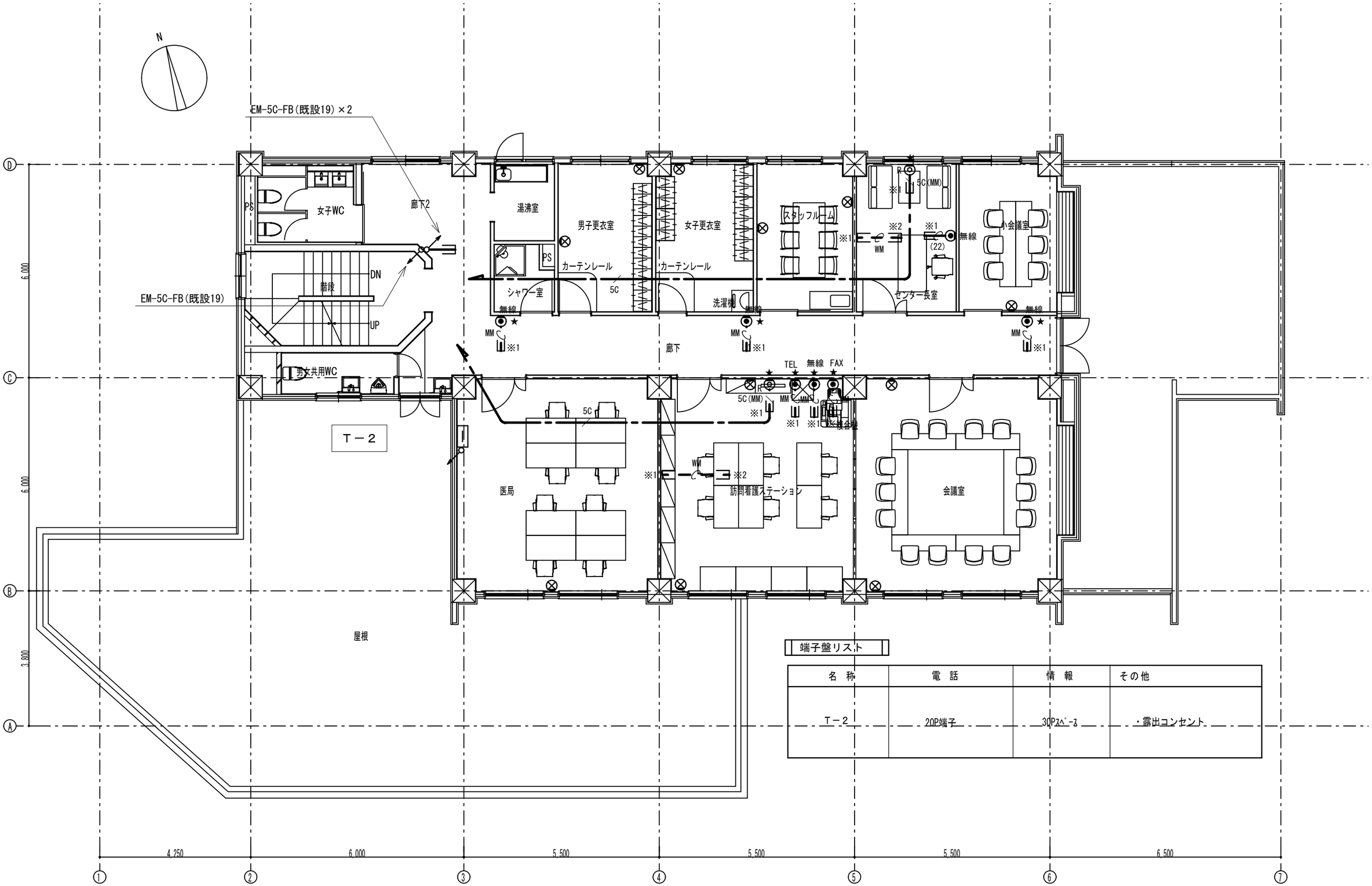
3. ｹｰﾌﾞﾙ配線における壁、柱立上げ及び貫通部分は電線管にて保護すること。
4. ※1は天井まで立上げとする。
5. ※2は床設置予定位置まで突き出し(1箇所辺り5m見込む)
6. 「★」は既設壁面にﾒﾀﾙﾓｰﾙ用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽを用いて配線器具を取付けること。



1階平面図 S=1: 100

記　号	名　称	配　管　配　線
MDF	電話主装置　※別途工事	天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
光ﾗｯｸ	光ﾗｯｸ　※別途工事	隠ぺい配管配線
R	直列ﾕﾆｯﾄ(端末)	露出配管配線
NC	ﾅｰｽｺｰﾙ親機　10局用	床隠ぺい配管配線
	廊下灯　※FL+1800	
	復旧ﾎﾞﾀﾝ	
N	ﾄｲﾚ用押ﾎﾞﾀﾝ	
N	ﾅｰｽｺｰﾙ用呼出握りﾎﾞﾀﾝ	
	ｲﾝﾀｰﾎﾝ親機	
	受付用玄関子機	
TEL	電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ　ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ取付(新金属製)	
LAN	情報用ｱｳﾄﾚｯﾄ　ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ取付(新金属製)	
無線	無線LAN APまたはPHS用ｱｳﾄﾚｯﾄ　ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ取付 (FL+2000)	
	ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ(新金属製)	
ﾉｽﾞﾙ	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ(新金属製)	
WP	防雨入線ｶﾊﾞｰ	

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	弱電設備　1階平面図 (改修後)	縮尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	(株) 大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-21

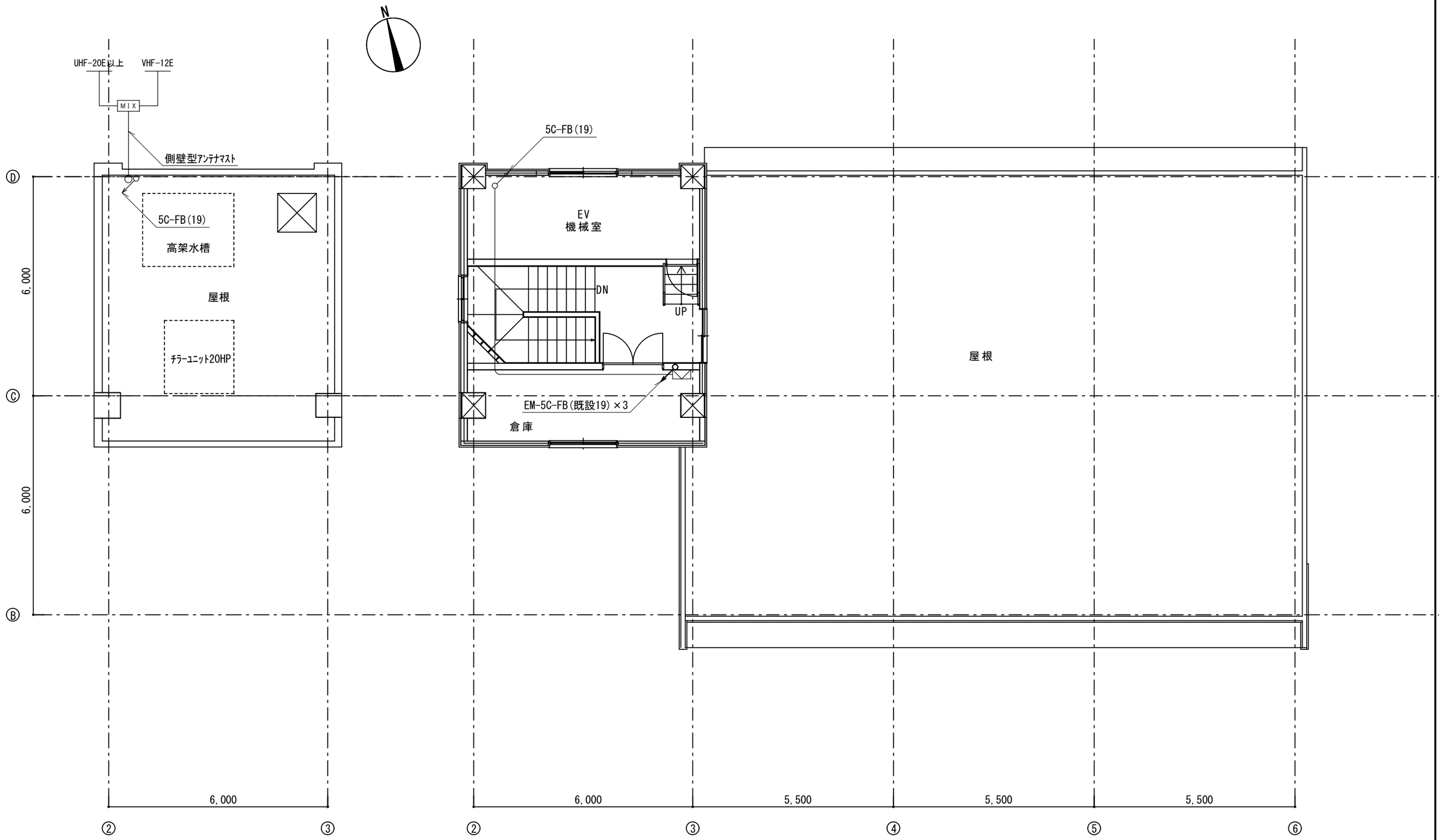


端子盤リスト

名 称	電 話	情 報	その他
T－2	20P端子	30Pｽﾍﾟｰｽ	・露出コンセント

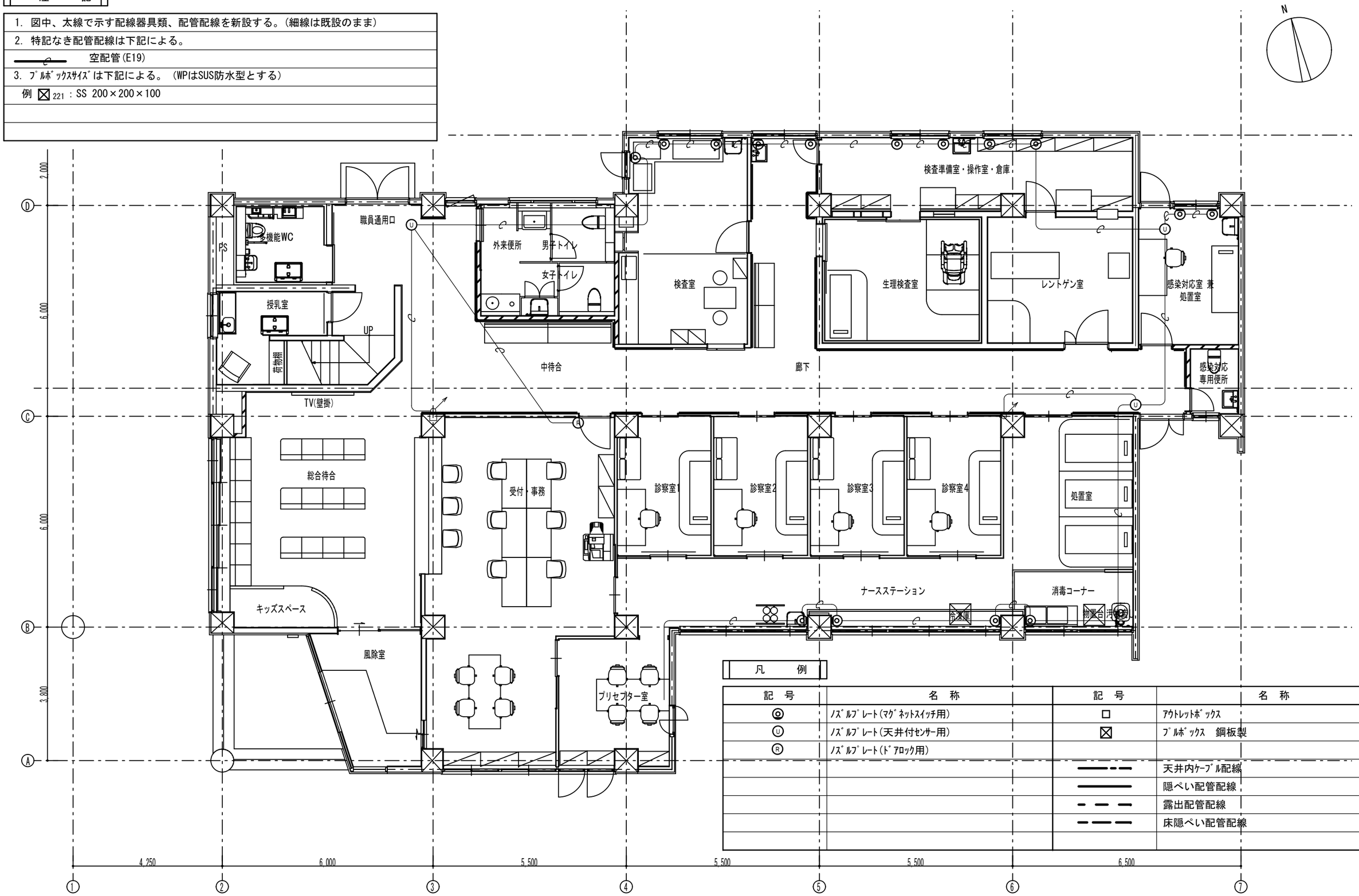
2階平面図 S=1: 100

設計番号	特 記	令和	工 事 名	図 面 名	設計年月日	承 認	担 当	製 図		管理建築士	図 面 番 号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	弱電設備 2階平面図（改修後）	縮 尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号 TEL(054) 286-4577 FAX(054) 283-2692	１級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-22



設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	弱電設備　R階平面図（改修後）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No　E-23

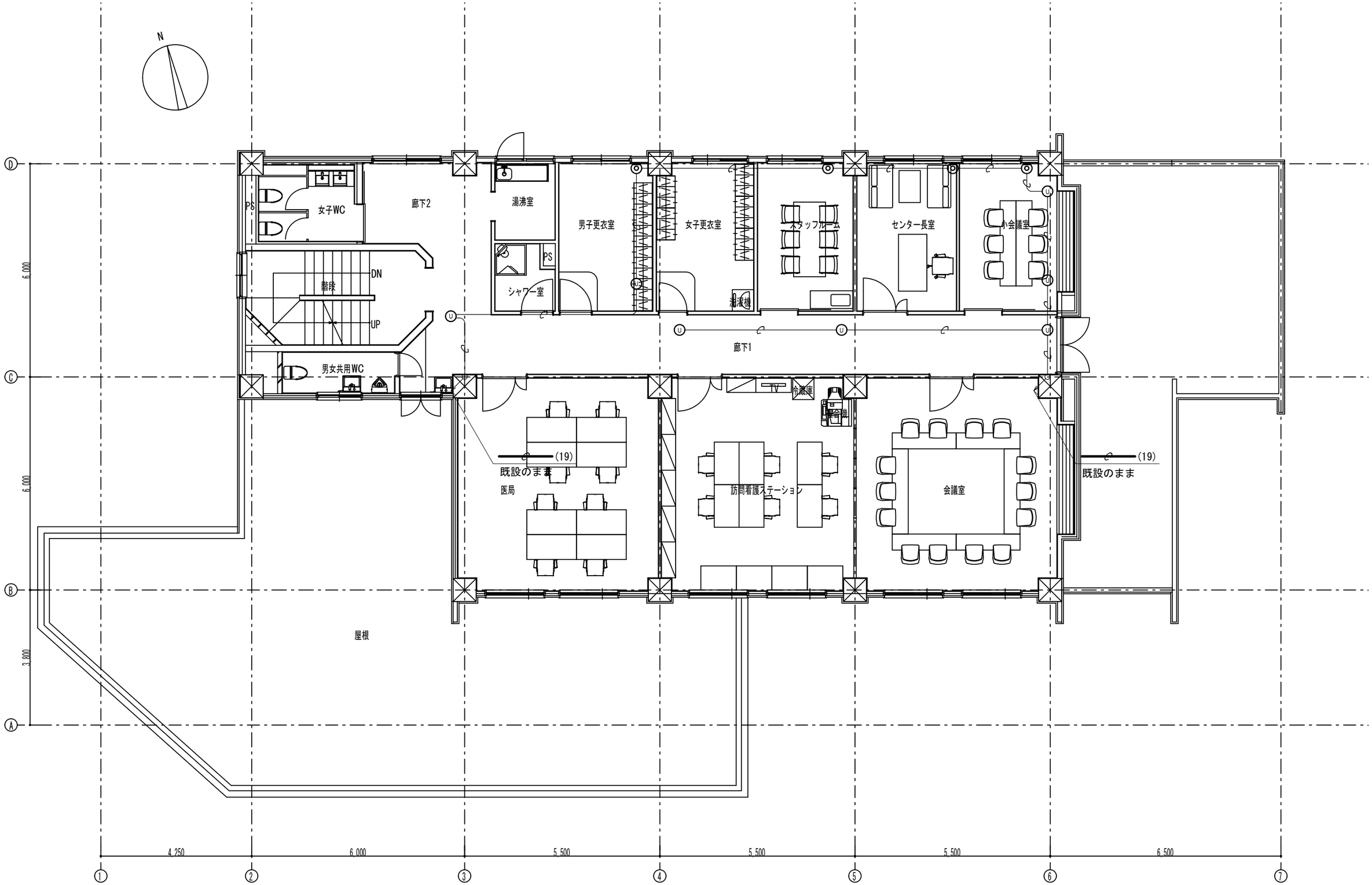
注　記
1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を新設する。(細線は既設のまま)
2. 特記なき配管配線は下記による。
空配管(E19)
3. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽｻｲｽﾞは下記による。(WPはSUS防水型とする)
例 ☒221 : SS 200×200×100



1階平面図 S=1: 100

凡　例			
記　号	名　称	記　号	名　称
◎	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ(ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ用)	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
Ⓤ	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ(天井付ｾﾝｻｰ用)	☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ　鋼板製
Ⓡ	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ(ﾄﾞｱﾛｯｸ用)		
		━ ━ ━	天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
		━━━	隠ぺい配管配線
		- - -	露出配管配線
		━ ━ ━	床隠ぺい配管配線

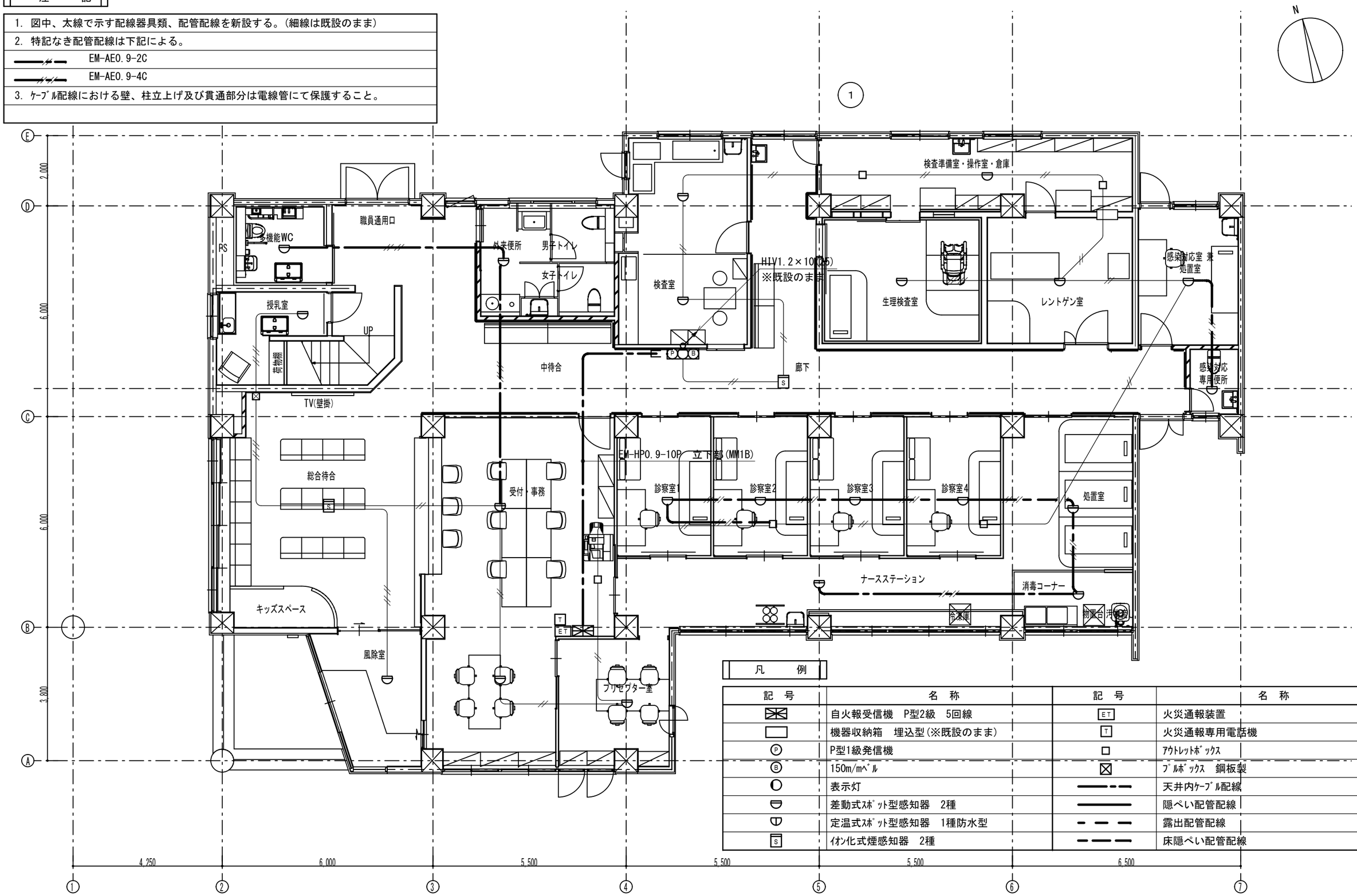
設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	防犯設備　1階平面図（改修後）	縮　尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	(株) 大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-24



2階平面図 S=1: 100

設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	防犯設備　2階平面図（改修後）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号 TEL(054) 286-4577 FAX(054) 283-2692	１級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-25

注　　記
1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を新設する。(細線は既設のまま)
2. 特記なき配管配線は下記による。
EM-AE0.9-2C
EM-AE0.9-4C
3. ｹｰﾌﾞﾙ配線における壁、柱立上げ及び貫通部分は電線管にて保護すること。

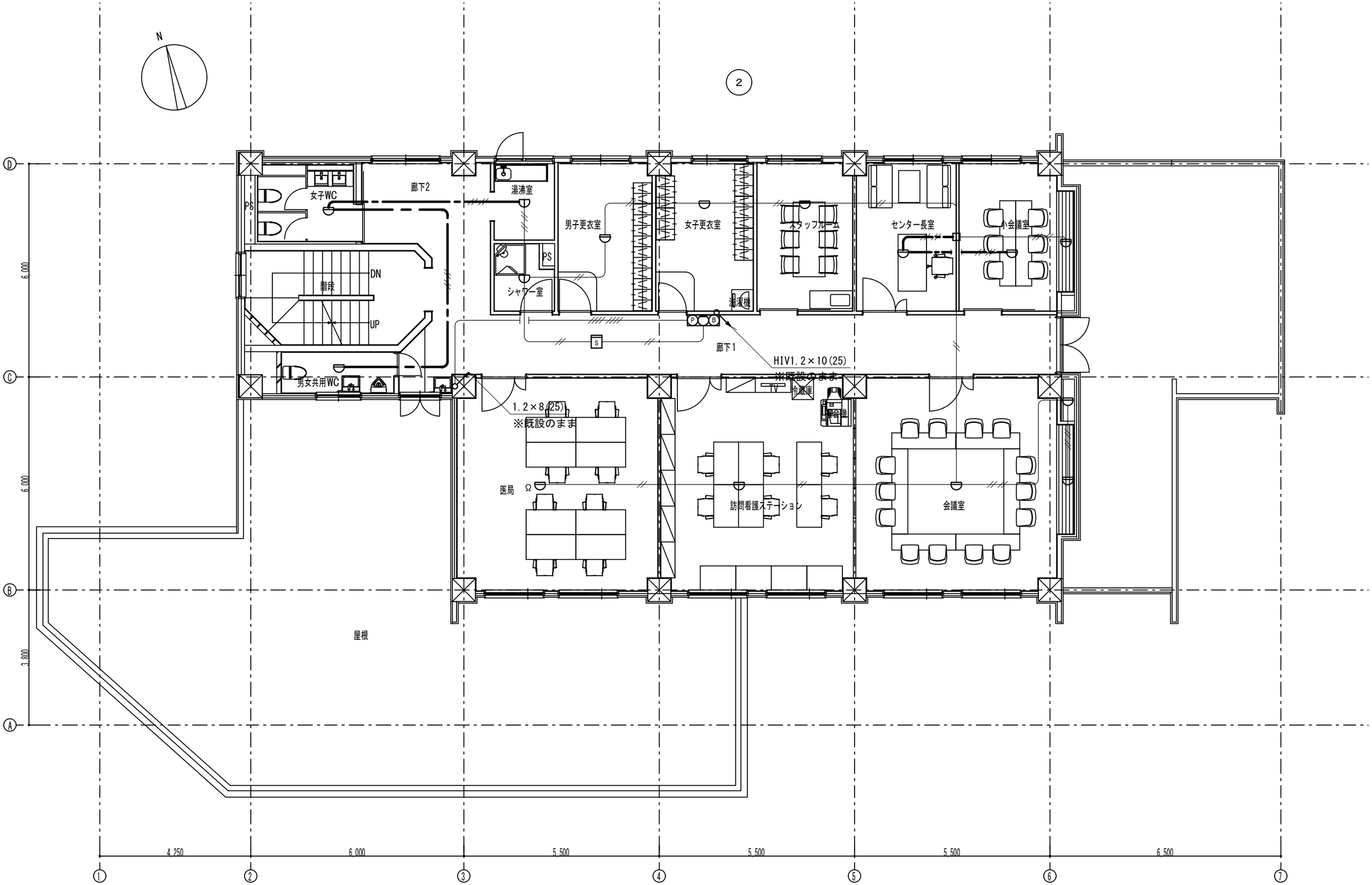


凡　　例

記　号	名　称	記　号	名　称
⊠	自火報受信機　P型2級　5回線	ET	火災通報装置
▭	機器収納箱　埋込型(※既設のまま)	T	火災通報専用電話機
Ⓟ	P型1級発信機	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
Ⓑ	150m/mﾍﾞﾙ	⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ　鋼板製
◐	表示灯	———	天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
⊖	差動式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器　2種	———	隠ぺい配管配線
⊖	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器　1種防水型	- - -	露出配管配線
Ⓢ	ｲｵﾝ化式煙感知器　2種	- - -	床隠ぺい配管配線

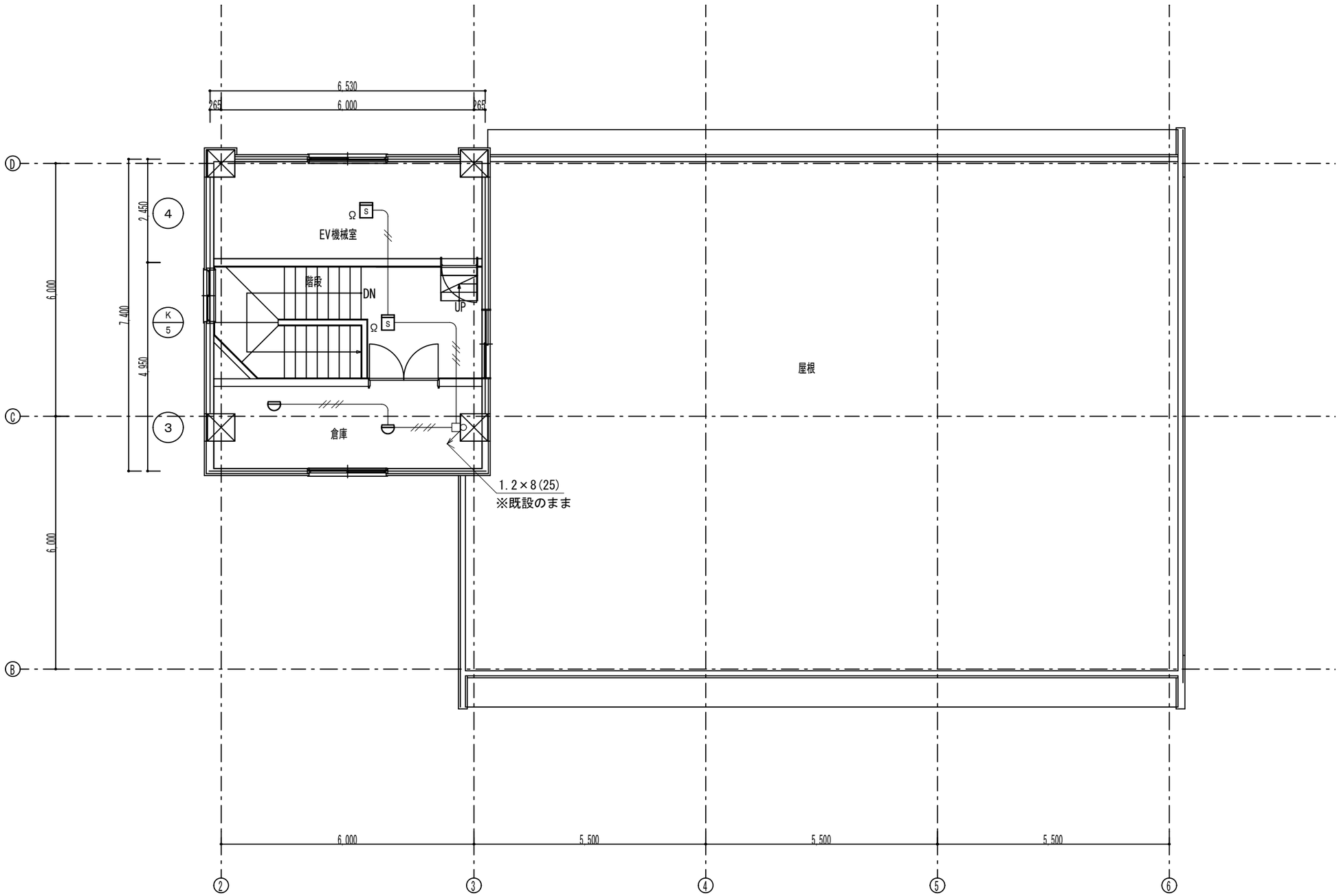
1階平面図 S=1:100

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図	(株) 大瀧建築事務所	管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	火災報知設備　1階平面図（改修後）	縮尺(A3) 1:100	大瀧博	小林	深井	一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-26



2階平面図 S=1: 100

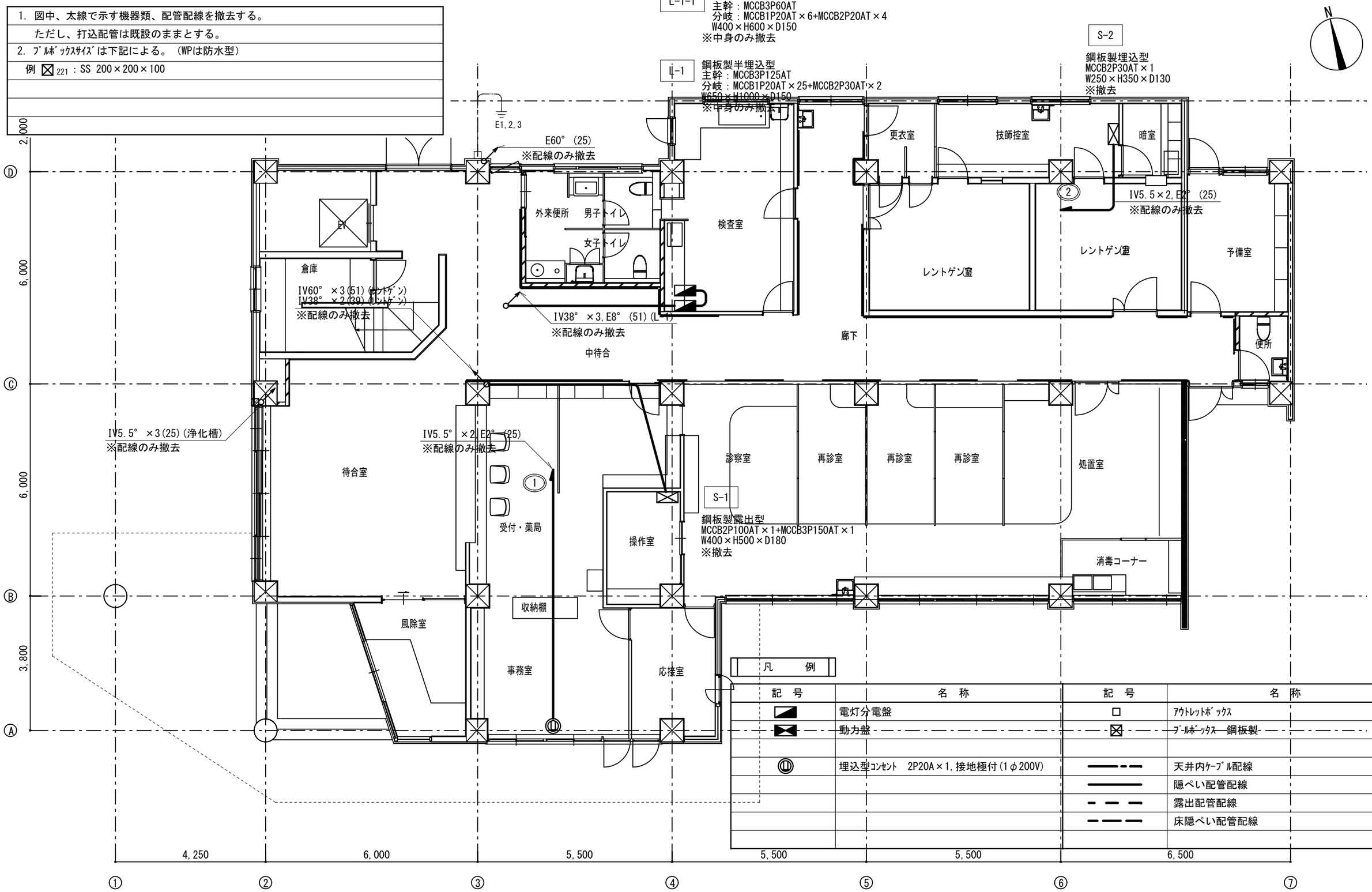
設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	火災報知設備　2階平面図（改修後）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	１級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-27



R階平面図 S=1: 100

設計番号	特記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日 / 縮尺(A3) 1 : 100	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	火災報知設備 R階平面図（改修後）		大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-28

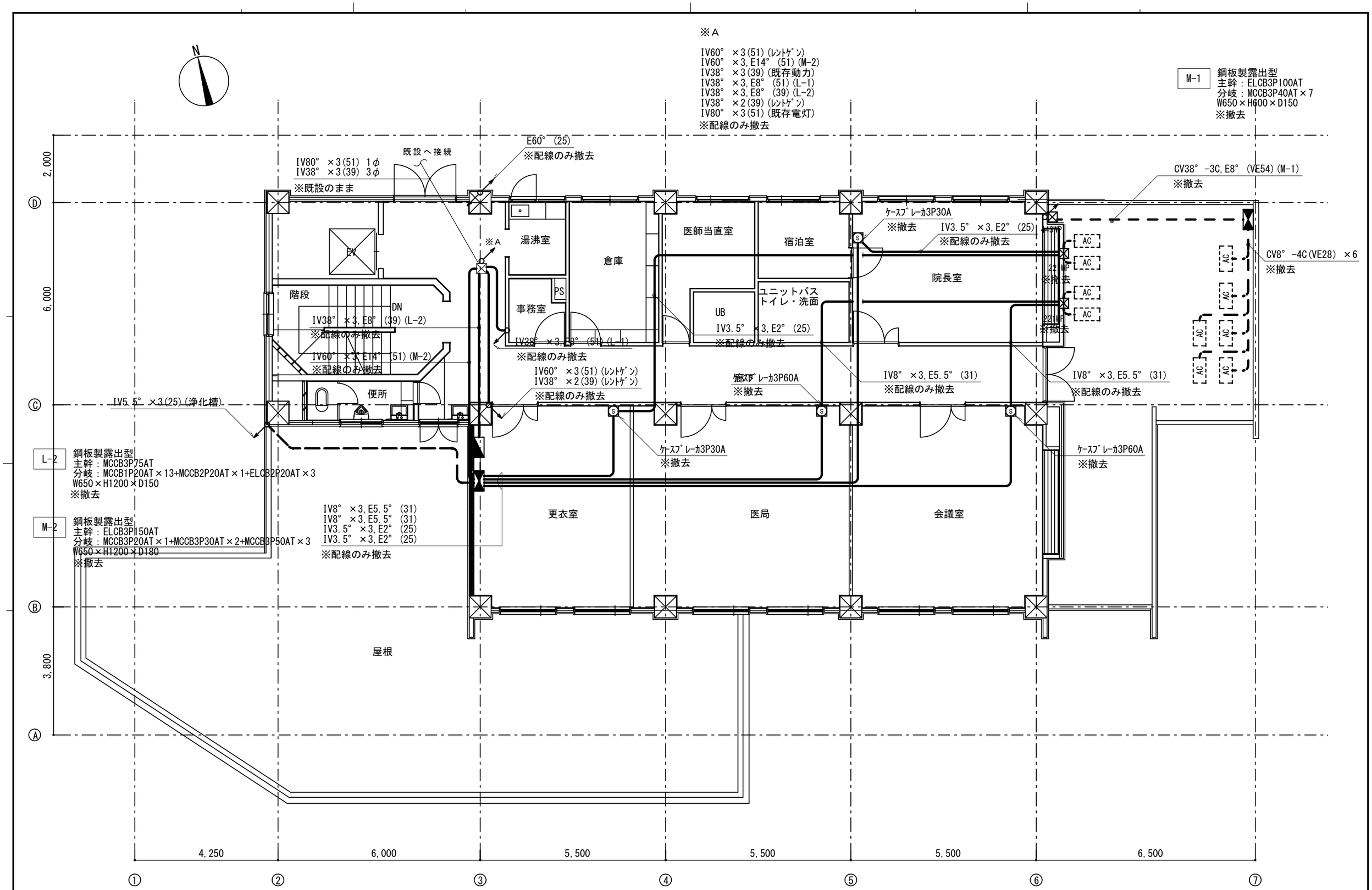
注　　記
1. 図中、太線で示す機器類、配管配線を撤去する。
ただし、打込配管は既設のままとする。
2. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽｻｲｽﾞは下記による。（WPは防水型）
例 ⊠221 ：SS 200×200×100



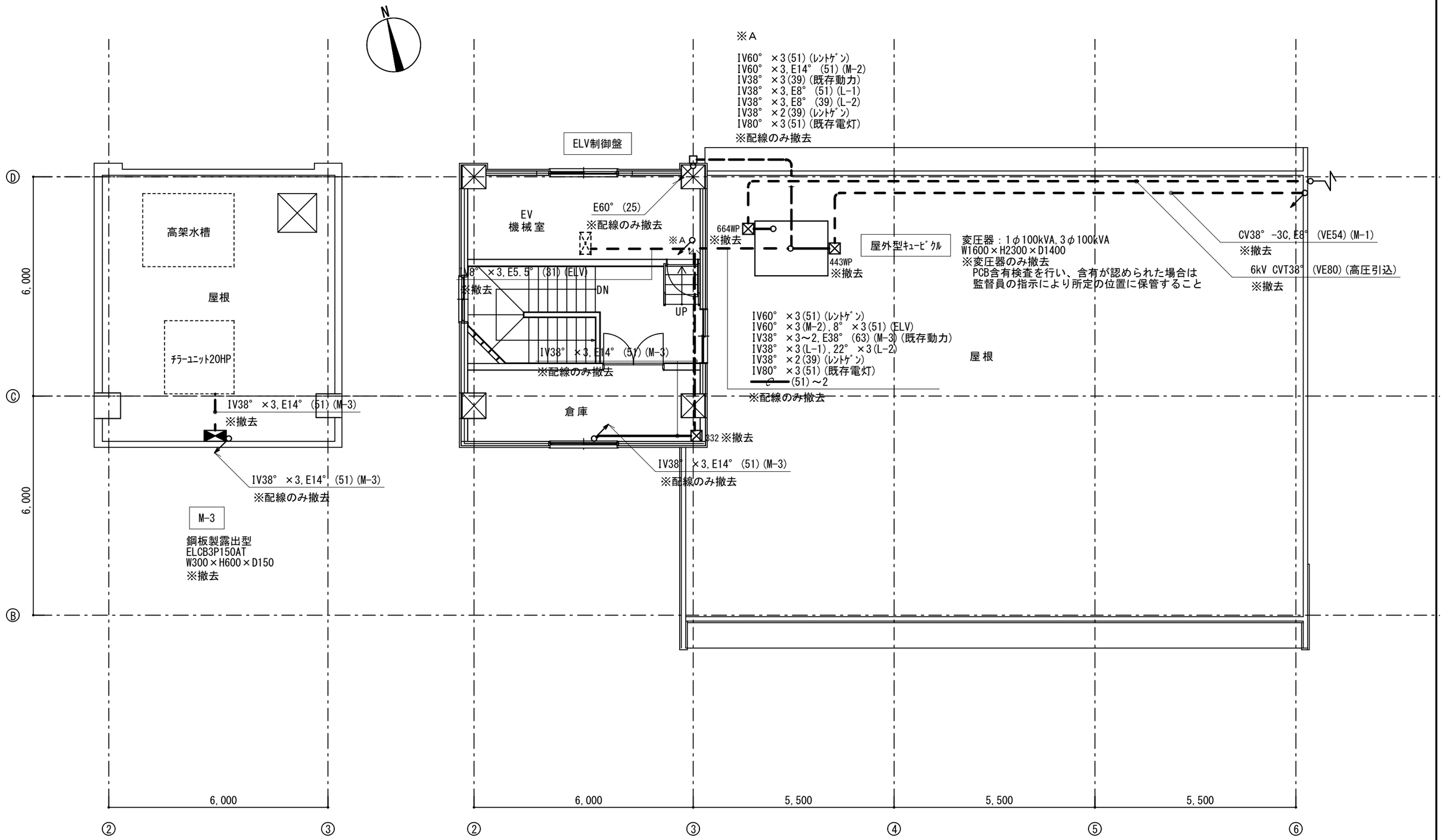
凡　　例

記　号	名　称	記　号	名　称
◪	電灯分電盤	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
⊠	動力盤	⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ―鋼板製―
Ⓤ	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P20A×1，接地極付（1φ200V）	―・・―	天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
		――――	隠ぺい配管配線
		― ― ―	露出配管配線
		―・―・―	床隠ぺい配管配線

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	幹線・動力設備　1階平面図（改修前）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-29



設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	幹線・動力設備　2階平面図（改修前）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-30



設計番号	特　記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日 / 縮尺(A3) 1：100	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	幹線・動力設備　R階平面図（改修前）		大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-31

外来便所	
ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ	2

検査室	
ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ	6

更衣室	
A3	1

技師控室	
I2	2
R	1

暗室	
J1	1
S	1

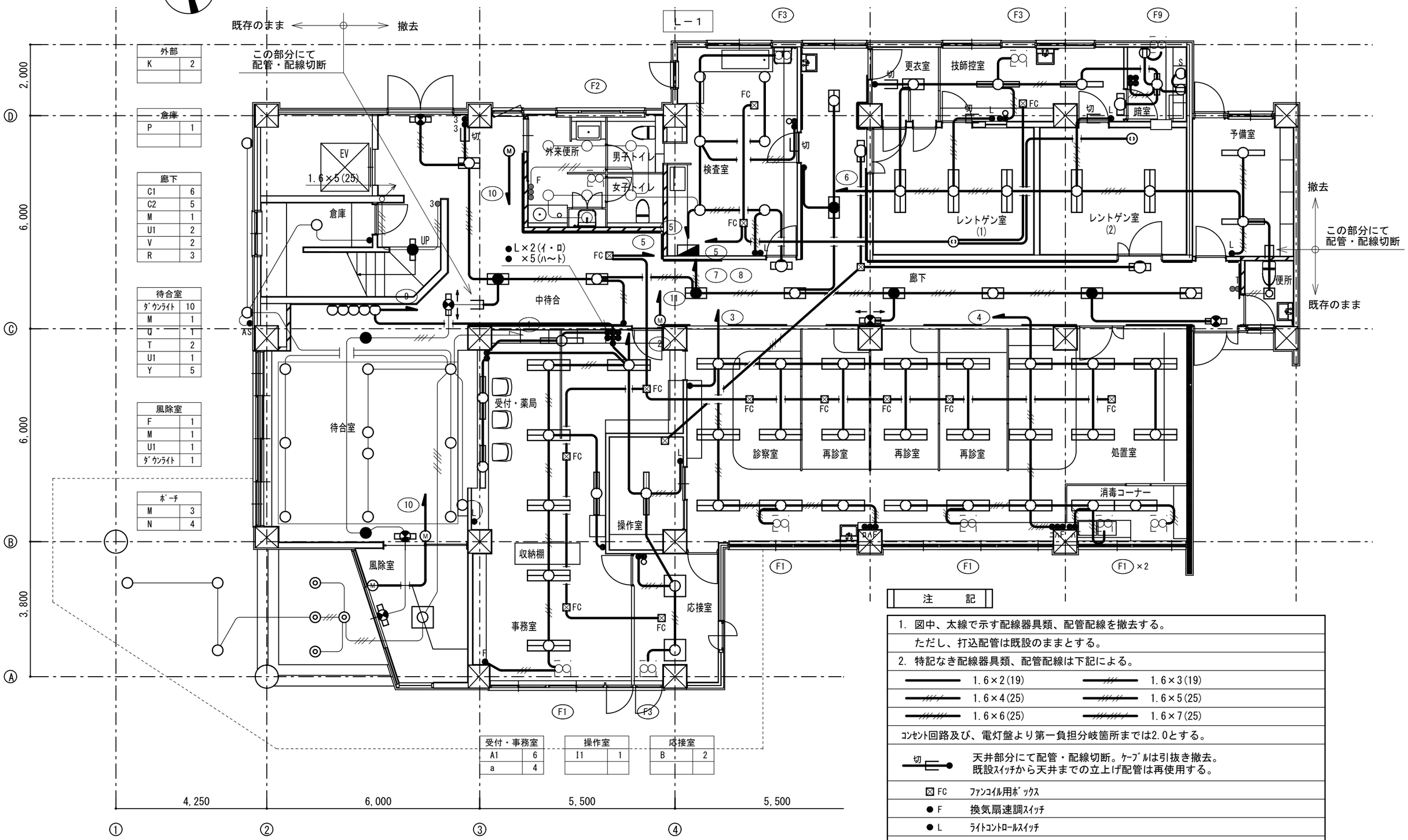
ﾚﾝﾄｹﾞﾝ室1	
A2	3

ﾚﾝﾄｹﾞﾝ室2	
A2	2

予備室	
I3	2

感染者便所	
P	1

診察室：再診室 処置室・ﾍﾞｯﾄｺｰﾅｰ	
A1	24



外部	
K	2

倉庫	
P	1

廊下	
C1	6
C2	5
M	1
U1	2
V	2
R	3

待合室	
ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ	10
M	1
Q	1
T	2
U1	1
Y	5

風除室	
F	1
M	1
U1	1
ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ	1

ﾎﾟｰﾁ	
M	3
N	4

受付・事務室	
A1	6
a	4

操作室	
I1	1

応接室	
B	2

注　記

1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を撤去する。
   ただし、打込配管は既設のままとする。
2. 特記なき配線器具類、配管配線は下記による。

1.6×2(19)	1.6×3(19)
1.6×4(25)	1.6×5(25)
1.6×6(25)	1.6×7(25)

ｺﾝｾﾝﾄ回路及び、電灯盤より第一負担分岐箇所までは2.0とする。

切　天井部分にて配管・配線切断。ｹｰﾌﾞﾙは引抜き撤去。
既設ｽｲｯﾁから天井までの立上げ配管は再使用する。

⊠ FC	ﾌｧﾝｺｲﾙ用ﾎﾞｯｸｽ
● F	換気扇速調ｽｲｯﾁ
● L	ﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙｽｲｯﾁ
● T	換気扇ﾀｲﾏｰ用ｽｲｯﾁ(ﾄｲﾚ)

3. 特記なき照明器具の詳細はＲ階電灯配線図に記載。

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電灯設備　1階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No　E-32

廊下・ﾎｰﾙ	
C1	3
C2	4
U1	1
U2	1
W	1

給湯室	
J3	1

事務室	
J1	1

倉庫	
D1	1
D2	1

UB	
ﾌﾞﾗｹｯﾄ	1

医師当局室	
I4	1

ﾕﾆｯﾄﾊﾞｽ	
ﾌﾞﾗｹｯﾄ	3

宿泊室	
I4	1

医院長室	
E1	4
E2	2
L	2

階段	
J2	1
X	1

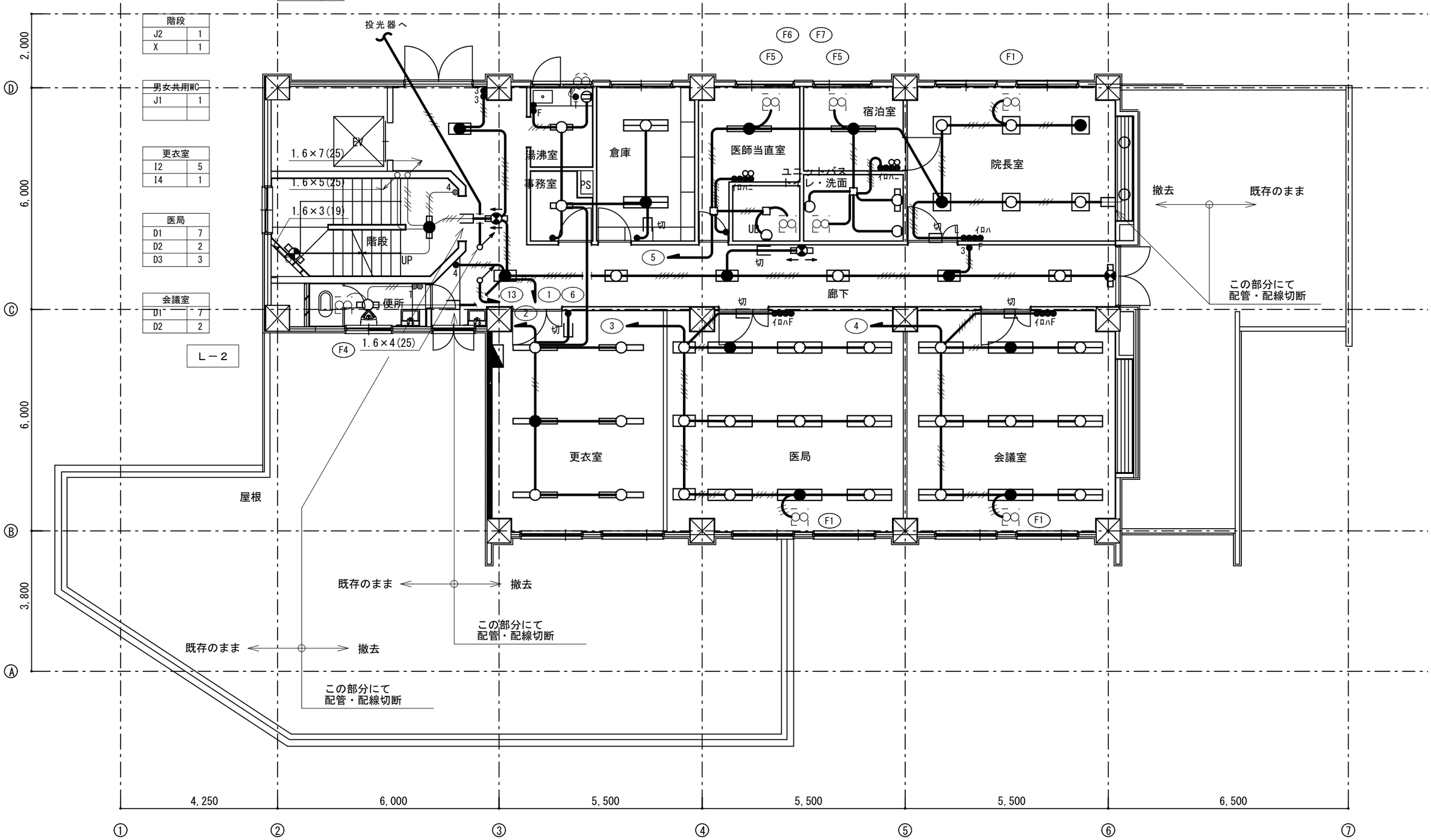
男女共用WC	
J1	1

更衣室	
I2	5
I4	1

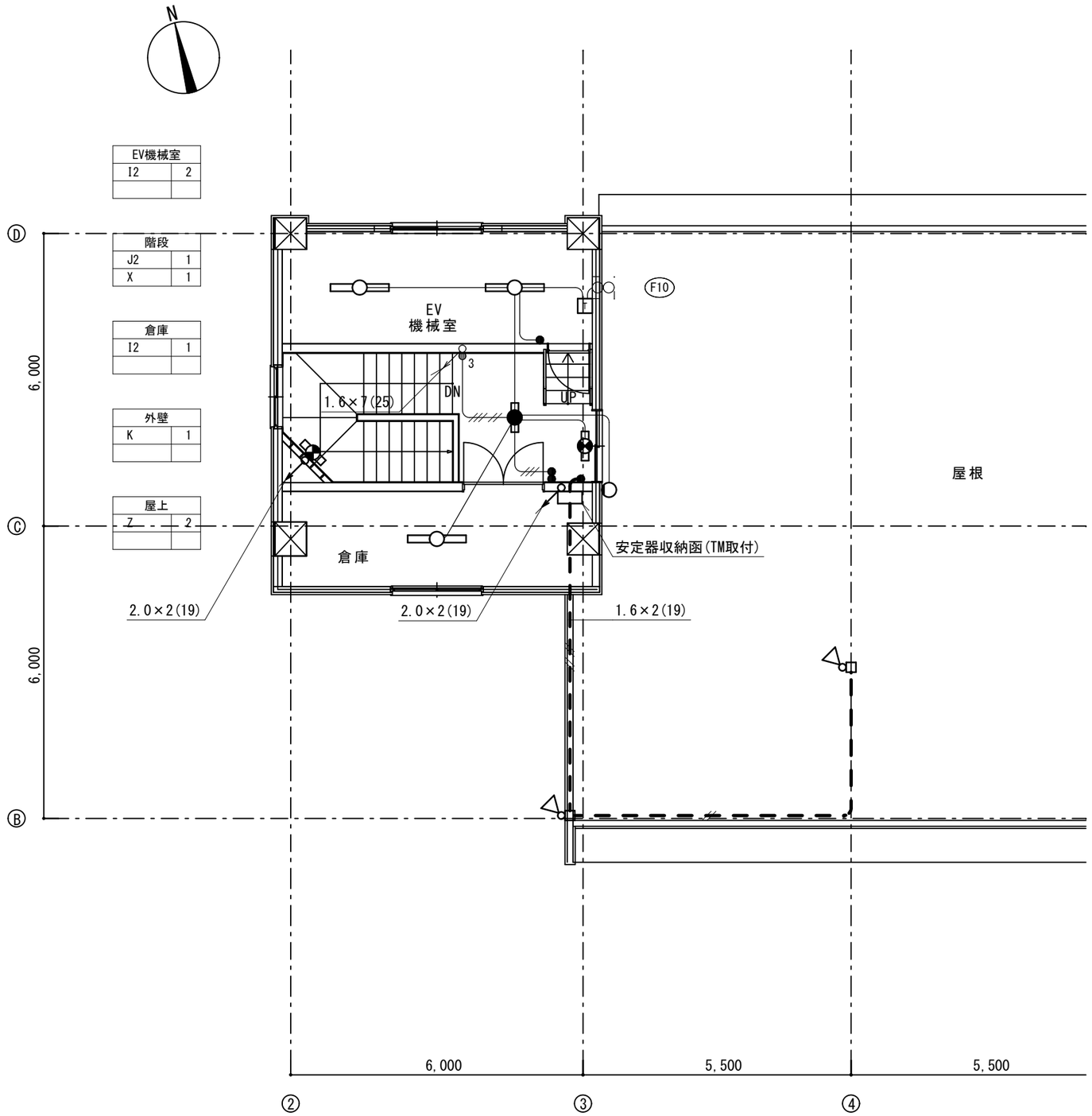
医局	
D1	7
D2	2
D3	3

会議室	
D1	7
D2	2

L－2



設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電灯設備　2階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-33



既設照明器具一覧表

A1	FL40W×2　埋込下面カバー付
A2	FL40W×2　埋込下面カバー付　（調光用）
A3	FL20W×2　埋込下面カバー付
B	FL20W×5　埋込ｽｸｴｱﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　下面ﾊﾟﾈﾙ付
C1	FL20W×2　埋込下面カバー付
C2	FL20W×2　埋込下面カバー付　非常照明兼用型
D1	FL40W×2　埋込下面ルーバー付
D2	FL40W×2　埋込下面ルーバー付　非常照明兼用型
D3	FL20W×2　埋込下面ルーバー付
E1	FL20W×4　埋込ｽｸｴｱﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　下面ﾊﾟﾈﾙ付
E2	FL20W×4　埋込ｽｸｴｱﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　下面ﾊﾟﾈﾙ付　非常照明兼用型
E3	FCL40W×1　埋込ｽｸｴｱﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　下面ﾊﾟﾈﾙ付
F	FL20W×4　埋込ｽｸｴｱﾍﾞｰｽﾗｲﾄ　下面ﾊﾟﾈﾙ付
G	FL40W×1　直付型ﾄﾗﾌ型
H1	FL40W×2　直付型　（調光用）
H2	FL40W×1　直付型　（調光用）
I1	FL40W×2　直付型逆富士型　（調光用）
I2	FL40W×1　直付型逆富士型
I3	FL40W×1　直付型逆富士型　（調光用）
I4	FL40W×1　直付型逆富士型　非常照明兼用型
J1	FL20W×1　直付型逆富士型
J2	FL20W×1　直付型逆富士型　非常照明兼用型
J3	FL20W×2　直付型逆富士型
K	FL20W×2　ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ　ｱｸﾘﾙｶﾊﾞｰ付　防水型
L	IL100W×1　ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ
M	IL60W×1　ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ
N	IL60W×1　ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ　軒下用　防水型
P	IL60W×1　ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ　防水型
Q	IL60W×1　ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ
R	FL10W×1　直付型表示灯（使用中）
S	FL10W×1　ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ　三色灯
T	IL40W×1　非常照明ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ
U1	FL20W×1　誘導灯ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ　（片面型）
U2	FL20W×1　誘導灯ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ　（両面型）
V	FL10W×1　通路誘導灯ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ　（片面型）
W	FL10W×1　通路誘導灯ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ　（埋込型）
X	FL20W×2　非常照明兼用型　階数表示付
Y	IL40W×1　ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ
Z	HF400W×1　投光器　（高力率型安定期）
a	FL40W×1　ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ　（棚下取付）
a´	FL40W×1　ﾌﾞﾗｹｯﾄﾗｲﾄ　（棚下取付）

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	電灯設備　R階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-34

注　記

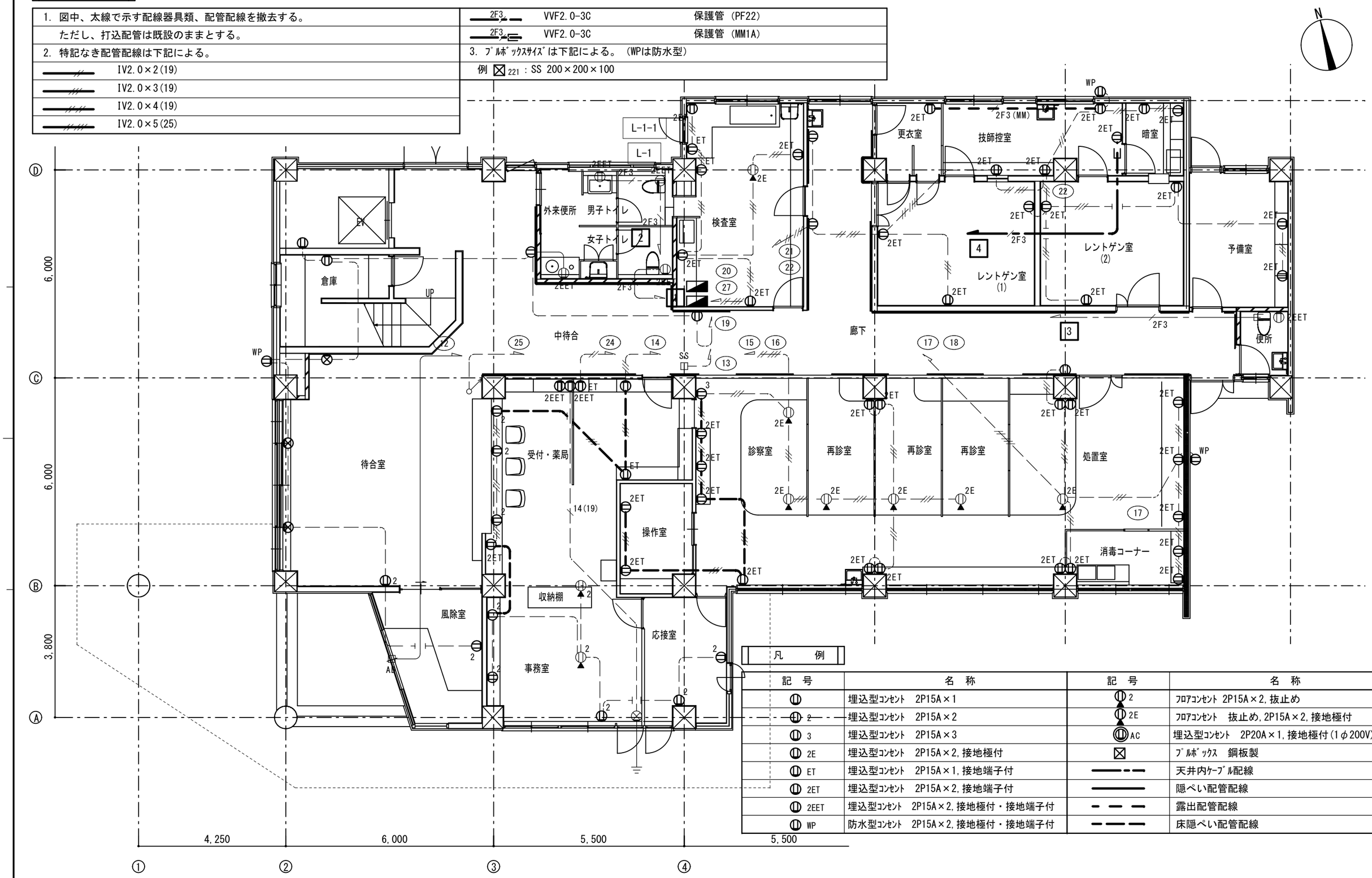
1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を撤去する。
   ただし、打込配管は既設のままとする。
2. 特記なき配管配線は下記による。

IV2.0×2(19)	
IV2.0×3(19)	
IV2.0×4(19)	
IV2.0×5(25)	

2F3	VVF2.0-3C	保護管（PF22）
2F3	VVF2.0-3C	保護管（MM1A）

3. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽｻｲｽﾞは下記による。（WPは防水型）

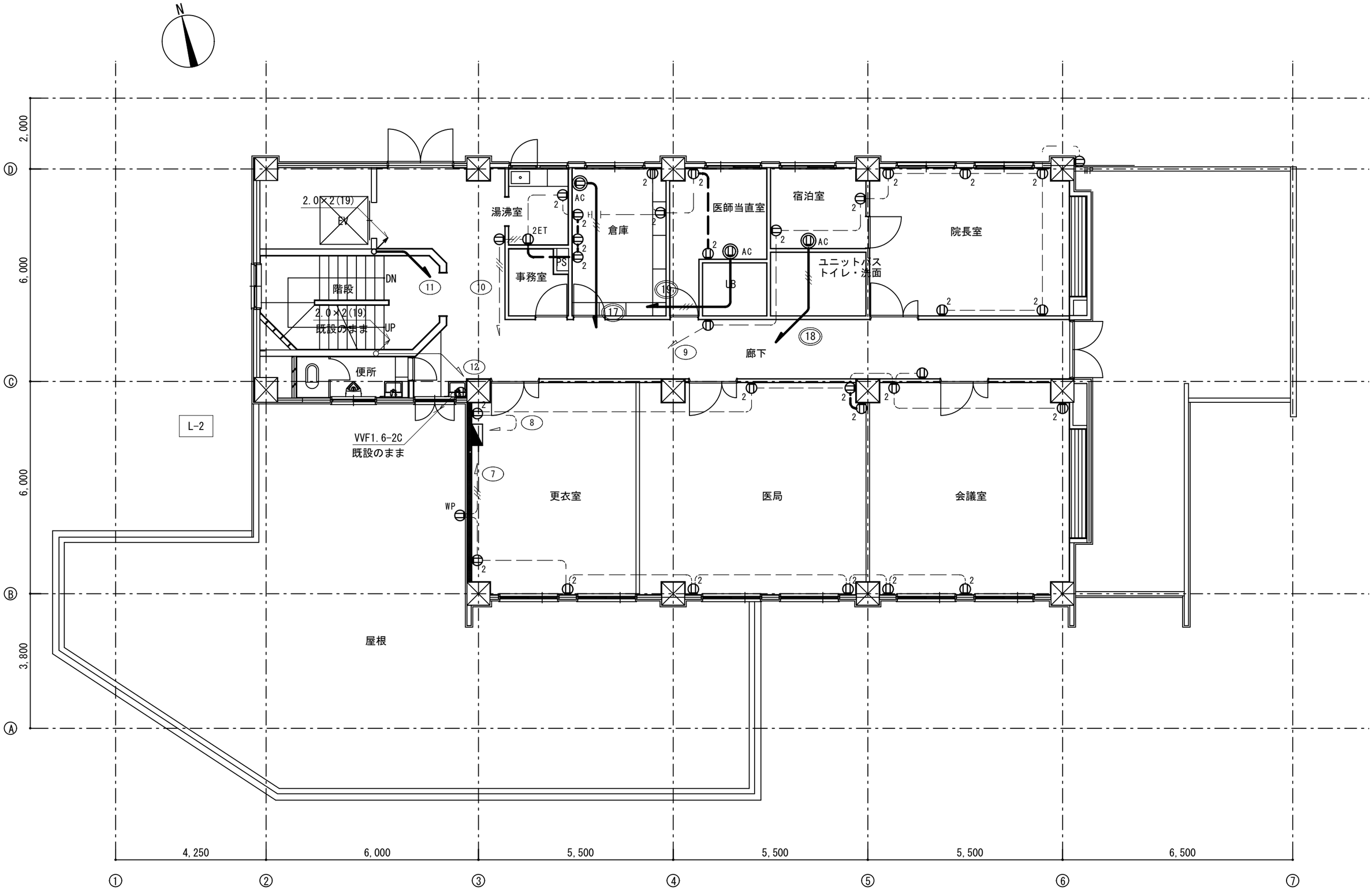
例 ☒221 ：SS 200×200×100



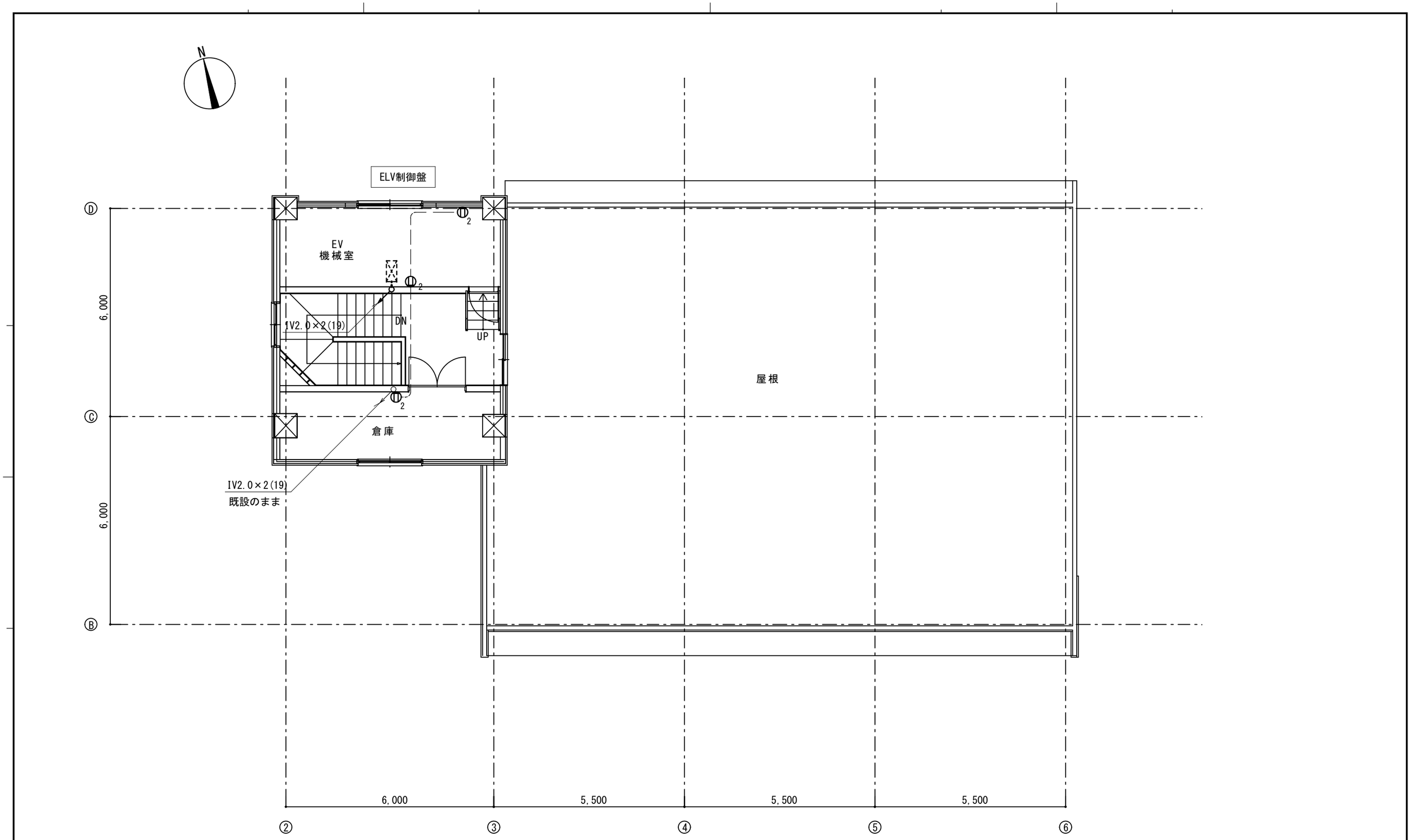
凡　例

記号	名称	記号	名称
	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A×1	2	ﾌﾛｱｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2, 抜止め
2	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A×2	2E	ﾌﾛｱｺﾝｾﾝﾄ　抜止め, 2P15A×2, 接地極付
3	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A×3	AC	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P20A×1, 接地極付(1φ200V)
2E	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A×2, 接地極付	☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ　鋼板製
ET	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A×1, 接地端子付		天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
2ET	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A×2, 接地端子付		隠ぺい配管配線
2EET	埋込型ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A×2, 接地極付・接地端子付		露出配管配線
WP	防水型ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A×2, 接地極付・接地端子付		床隠ぺい配管配線

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	ｺﾝｾﾝﾄ設備　1階平面図（改修前）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-35

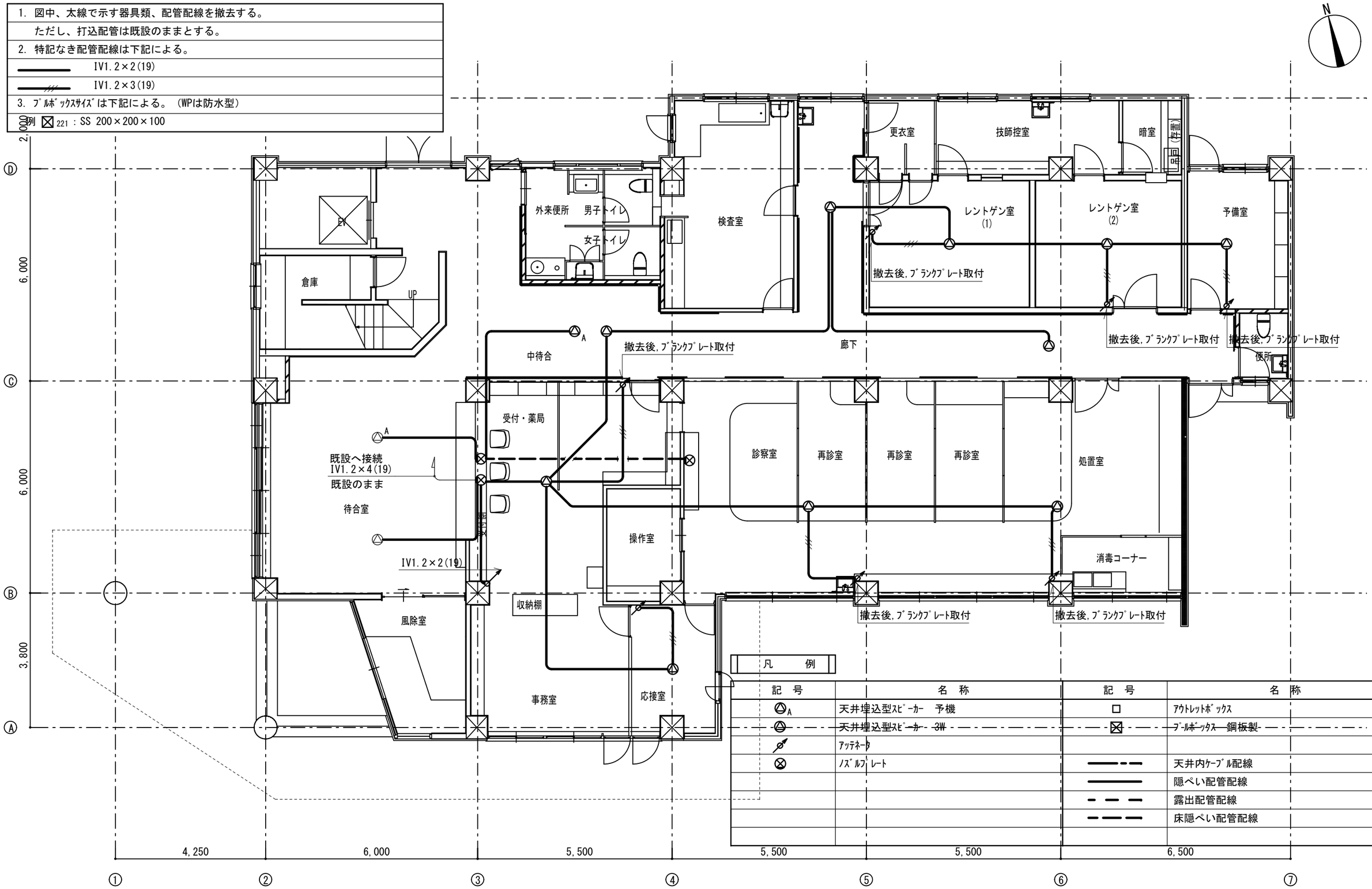


設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	コンセント設備　2階平面図（改修前）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-36



設計番号	特記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	コンセント設備　R階平面図（改修前）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬渕4丁目1番7号 TEL(054)286-4577 FAX(054)283-2692	1級建築士 登録第276882号 増田洋一	No E-37

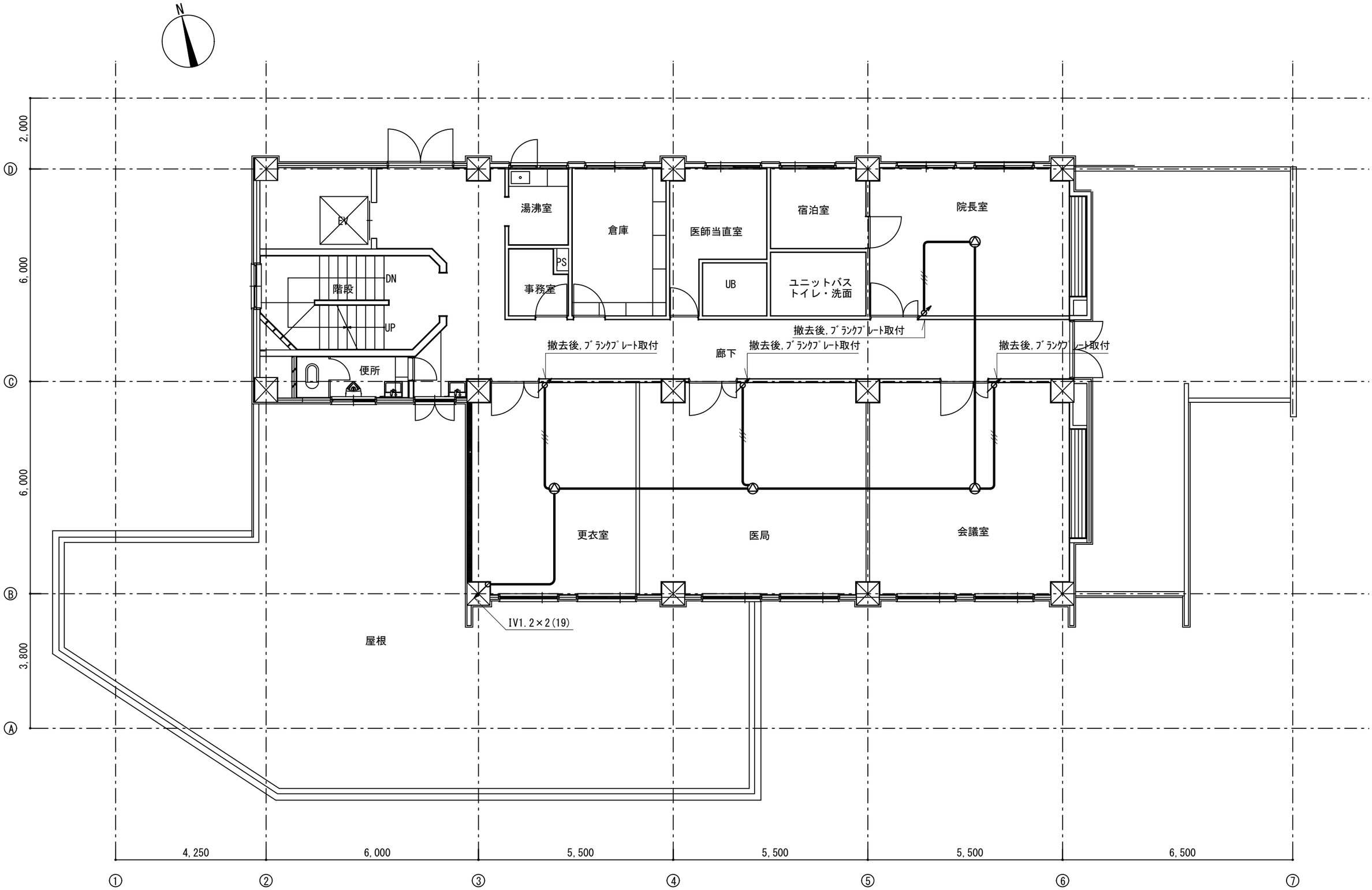
注　　記
1. 図中、太線で示す器具類、配管配線を撤去する。
ただし、打込配管は既設のままとする。
2. 特記なき配管配線は下記による。
IV1.2×2(19)
IV1.2×3(19)
3. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽｻｲｽﾞは下記による。（WPは防水型）
例 ⊠221 : SS 200×200×100



凡　　例

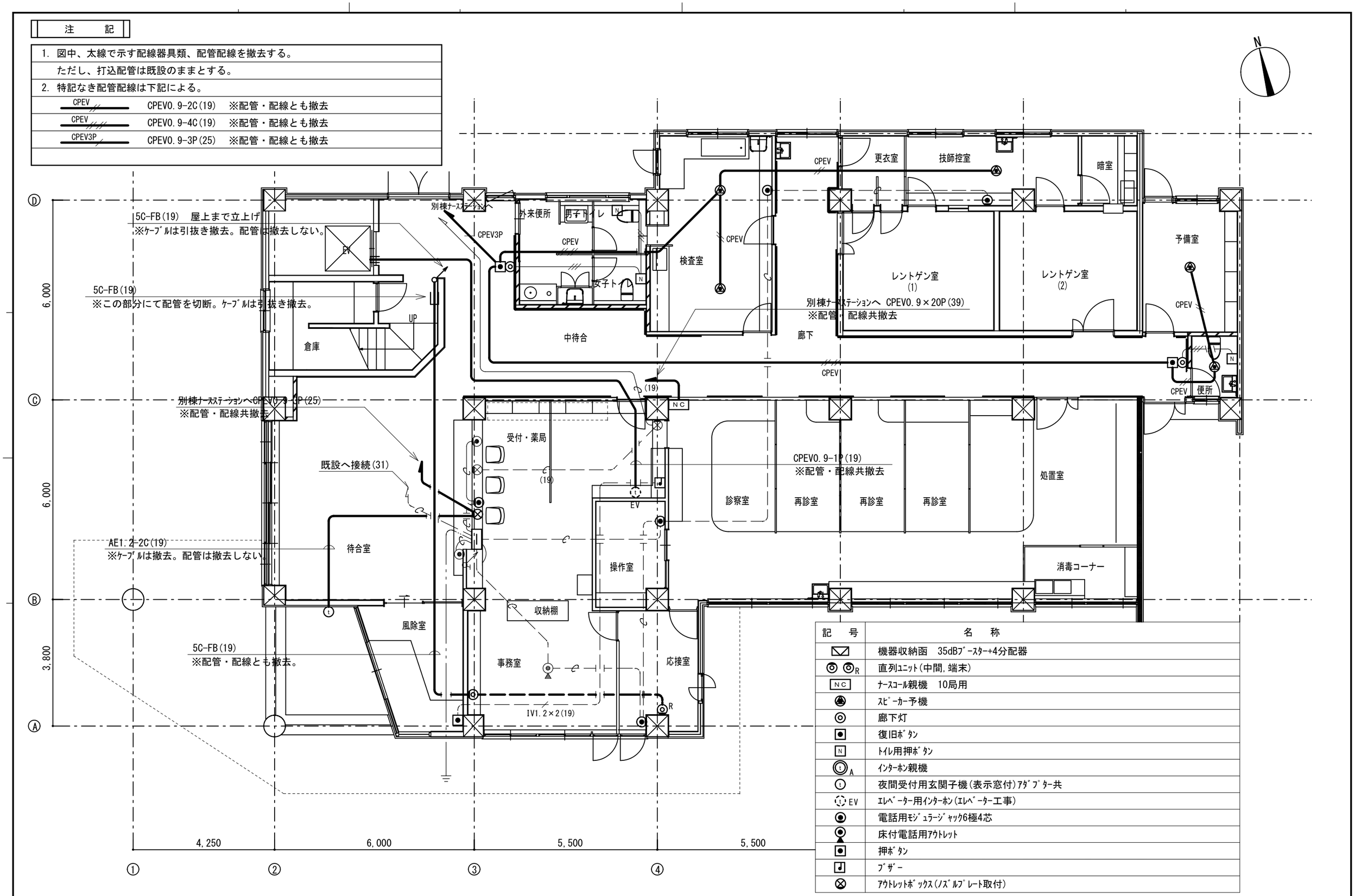
記　号	名　称	記　号	名　称
A	天井埋込型ｽﾋﾟｰｶｰ　予機	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
	天井埋込型ｽﾋﾟｰｶｰ　3W	⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ　鋼板製
	ｱｯﾃﾈｰﾀ		
	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ		天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
			隠ぺい配管配線
			露出配管配線
			床隠ぺい配管配線

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	拡声設備　1階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-38



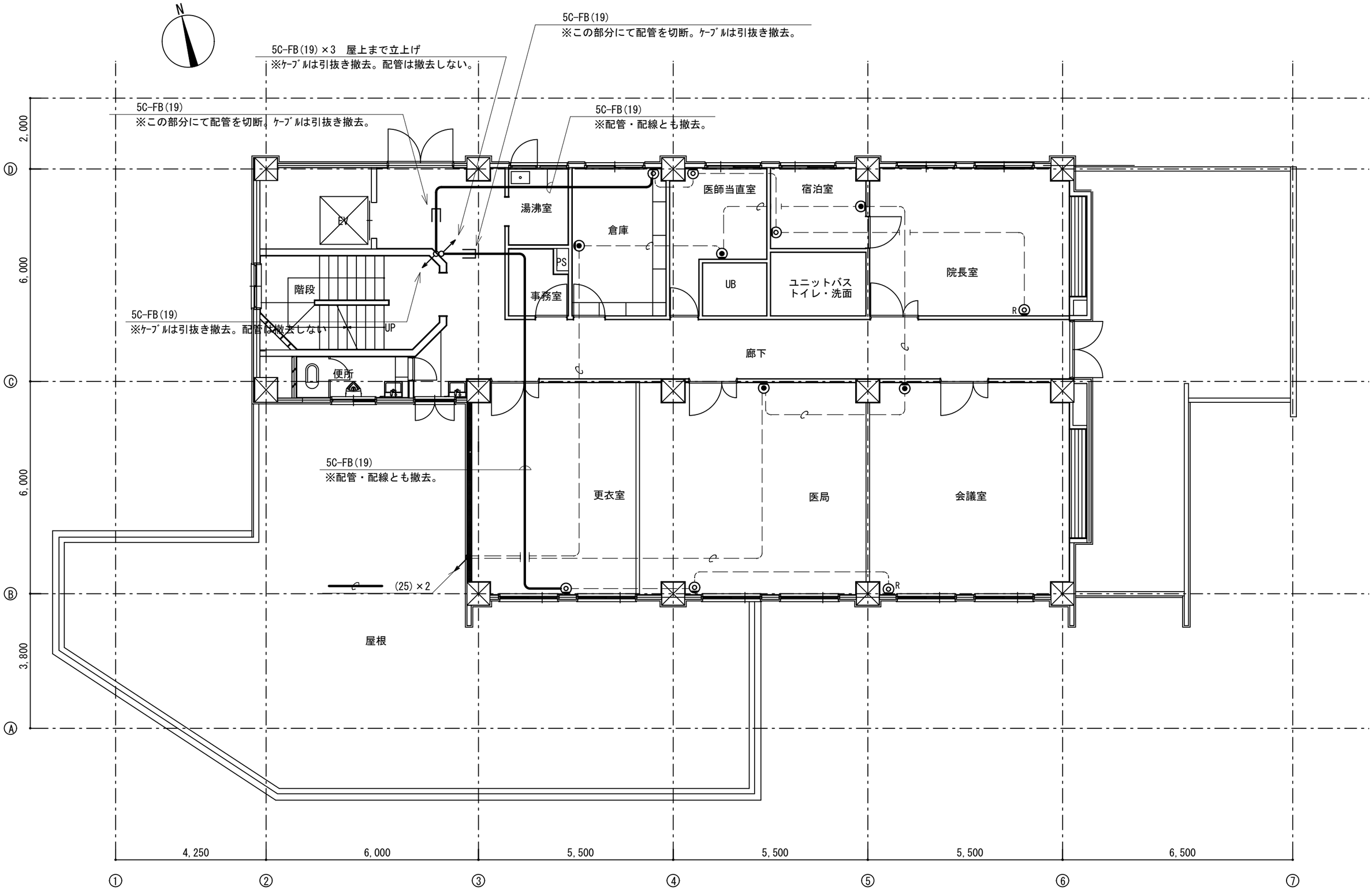
設計番号	特　記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日 / 縮尺(A3) 1：100	承認	担当	製図	(株) 大瀧建築事務所	管理建築士	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	拡声設備　2階平面図（改修前）		大瀧博	小林	深井	一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-39

注　記
1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を撤去する。
ただし、打込配管は既設のままとする。
2. 特記なき配管配線は下記による。
CPEV　CPEV0.9-2C(19)　※配管・配線とも撤去
CPEV　CPEV0.9-4C(19)　※配管・配線とも撤去
CPEV3P　CPEV0.9-3P(25)　※配管・配線とも撤去

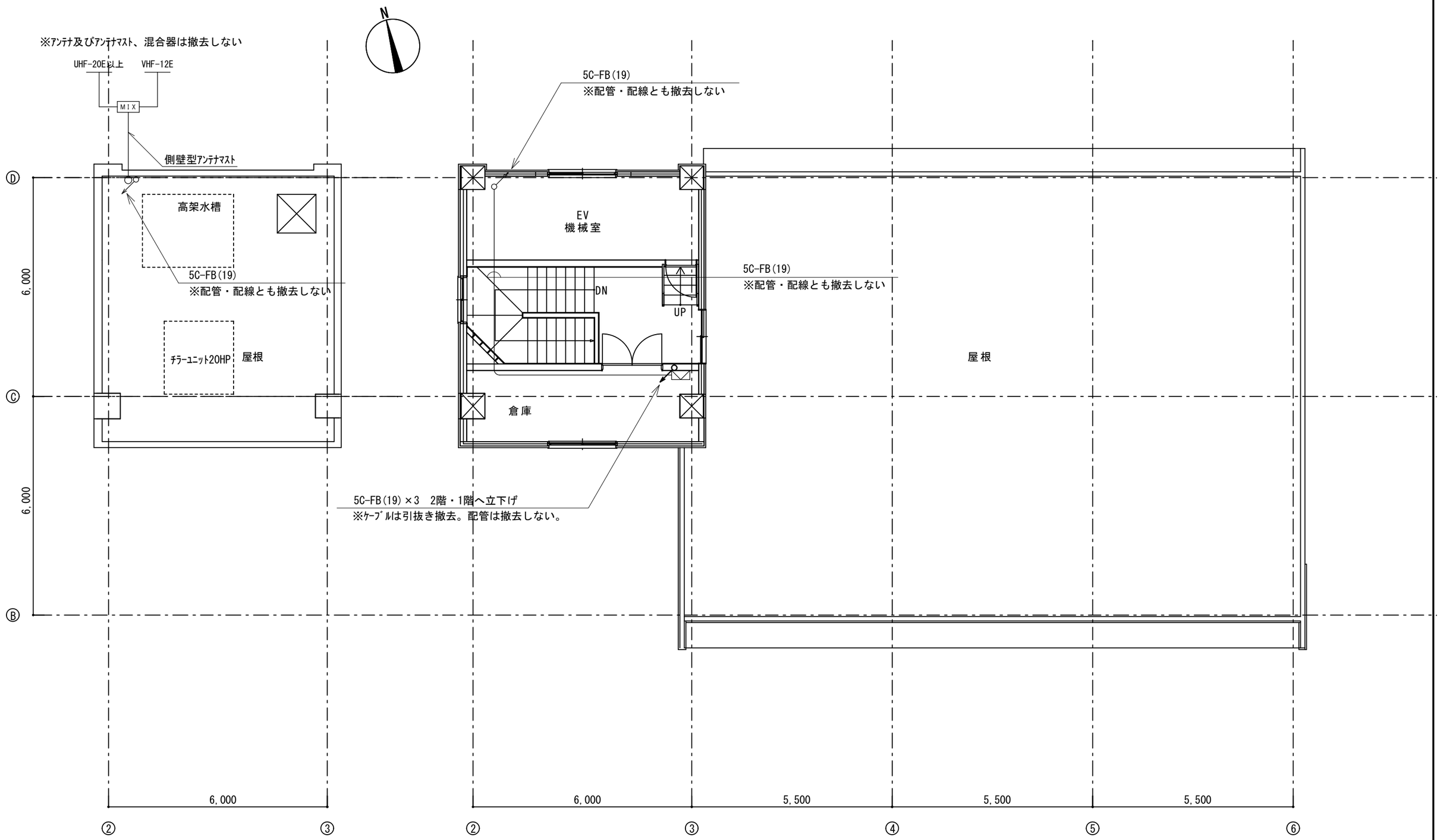


記　号	名　称
	機器収納函　35dBﾌﾞｰｽﾀｰ+4分配器
R	直列ﾕﾆｯﾄ(中間,端末)
NC	ﾅｰｽｺｰﾙ親機　10局用
	ｽﾋﾟｰｶｰ予機
	廊下灯
	復旧ﾎﾞﾀﾝ
N	ﾄｲﾚ用押ﾎﾞﾀﾝ
A	ｲﾝﾀｰﾎﾝ親機
	夜間受付用玄関子機(表示窓付)ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ共
EV	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ用ｲﾝﾀｰﾎﾝ(ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ工事)
	電話用ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ6極4芯
	床付電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ
	押ﾎﾞﾀﾝ
	ﾌﾞｻﾞｰ
	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ(ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ取付)

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	弱電設備　1階平面図（改修前）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-40



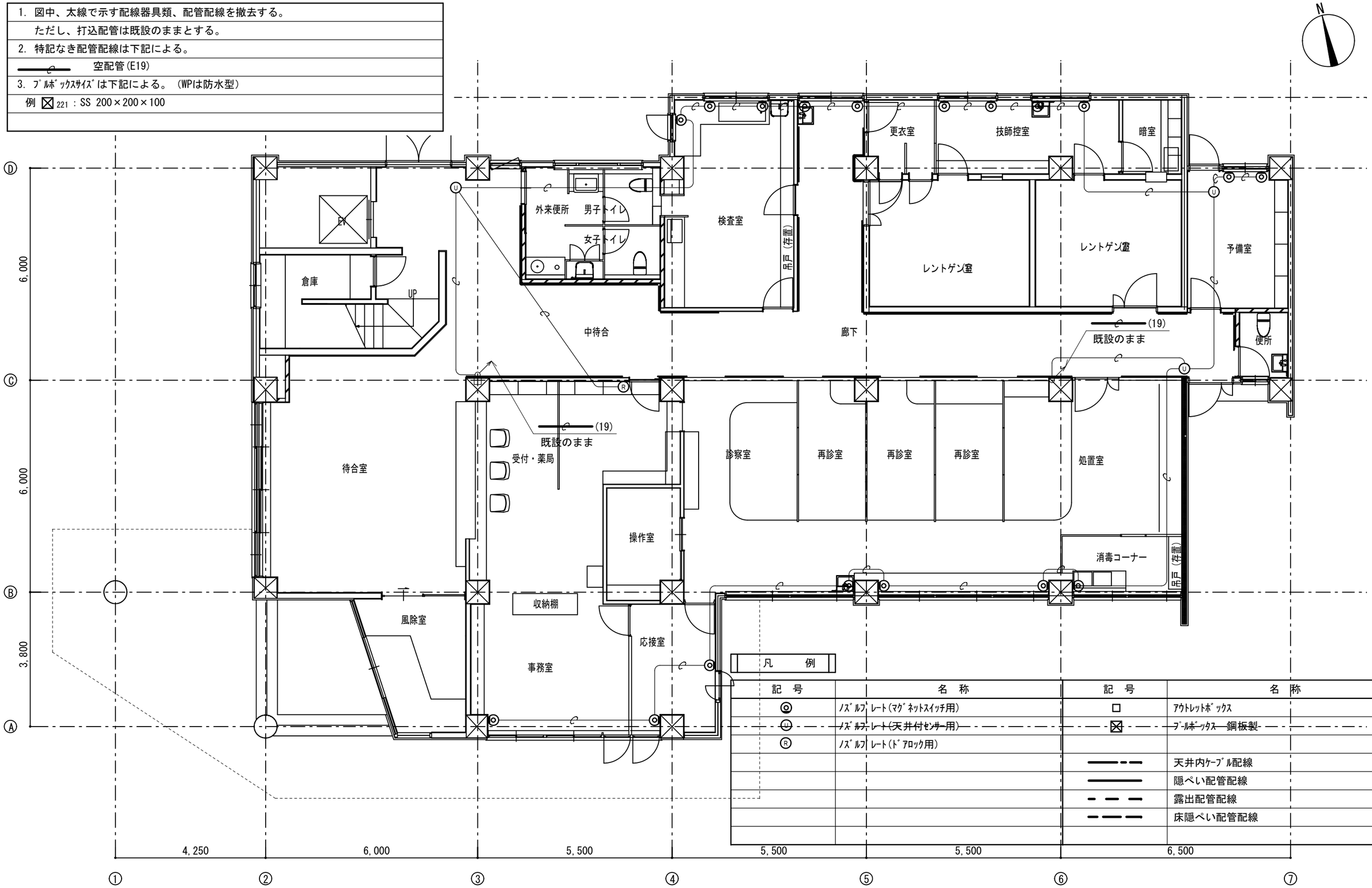
設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	弱電設備　2階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No　E-41



設計番号	特　記	令和	工 事 名	図 面 名	設計年月日	承 認	担 当	製 図		管理建築士	図 面 番 号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	弱電設備　R階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No　E-42

注　記

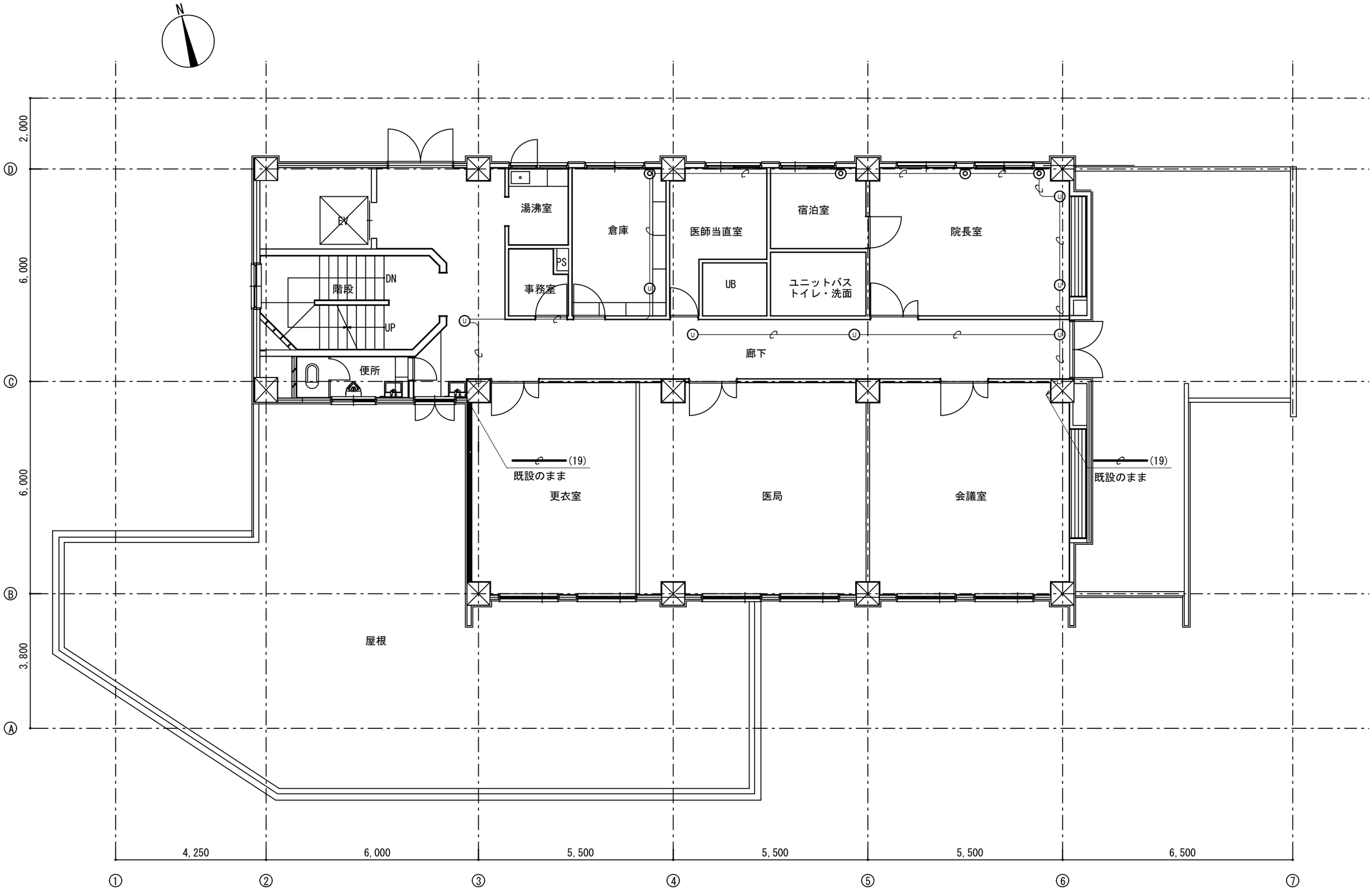
1. 図中、太線で示す配線器具類、配管配線を撤去する。
   ただし、打込配管は既設のままとする。
2. 特記なき配管配線は下記による。
   ——— 空配管(E19)
3. ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽｻｲｽﾞは下記による。（WPは防水型）
   例 ☒ 221 : SS 200×200×100



凡　例

記号	名称	記号	名称
◎	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ(ﾏｸﾞﾈｯﾄｽｲｯﾁ用)	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
Ⓤ	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ(天井付ｾﾝｻｰ用)	☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ　鋼板製
Ⓡ	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ(ﾄﾞｱﾛｯｸ用)		
		———	天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
		———	隠ぺい配管配線
		- - -	露出配管配線
		—— —	床隠ぺい配管配線

設計番号	特　記	令和 7 年度	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
			藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	防犯設備　1階平面図（改修前）	縮尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-43

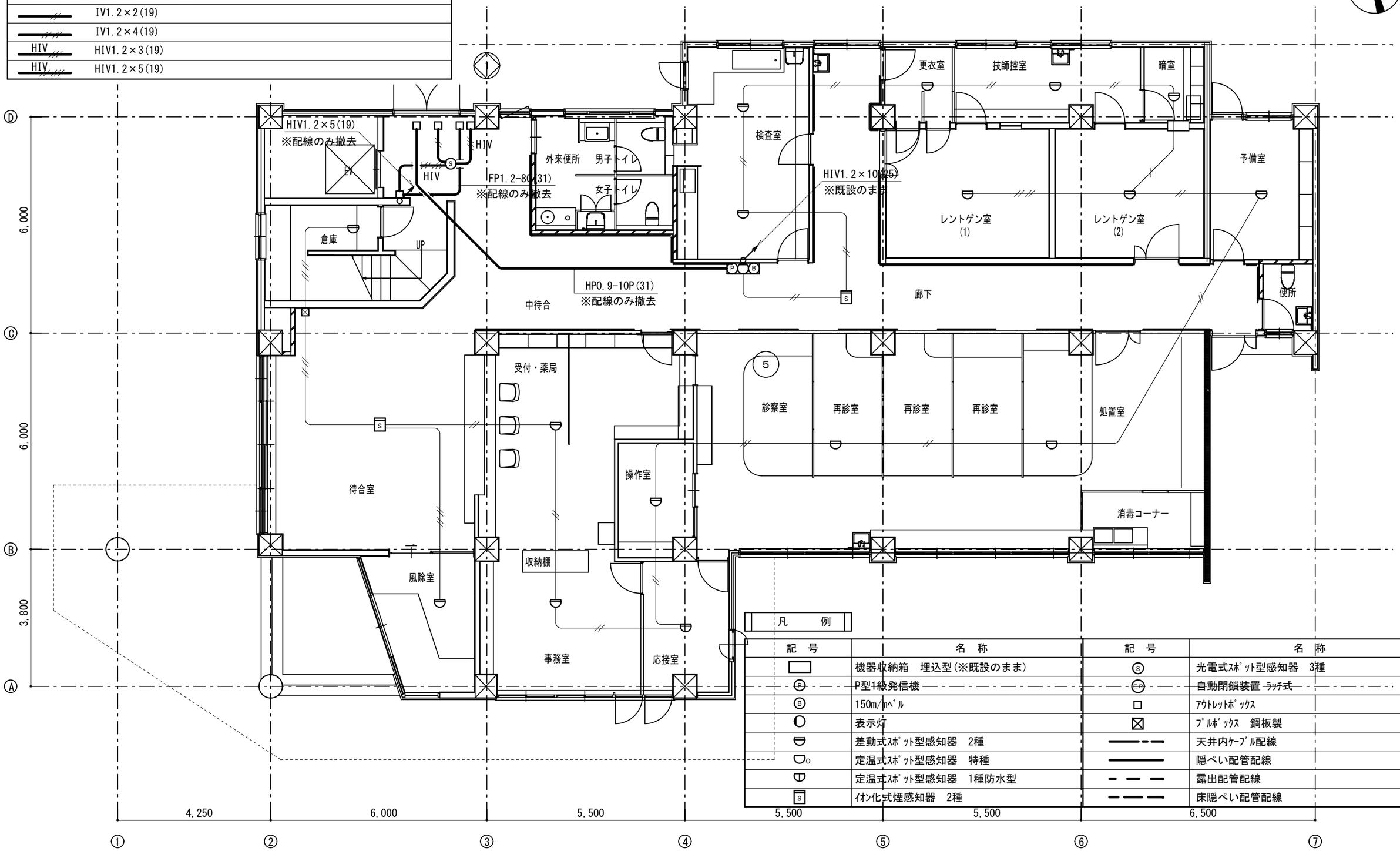


設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	防犯設備　2階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-44

注　記

1. 図中、太線で示す機器類、配管配線を撤去する。
   ただし、打込配管は既設のままとする。
2. 特記なき配管配線は下記による。

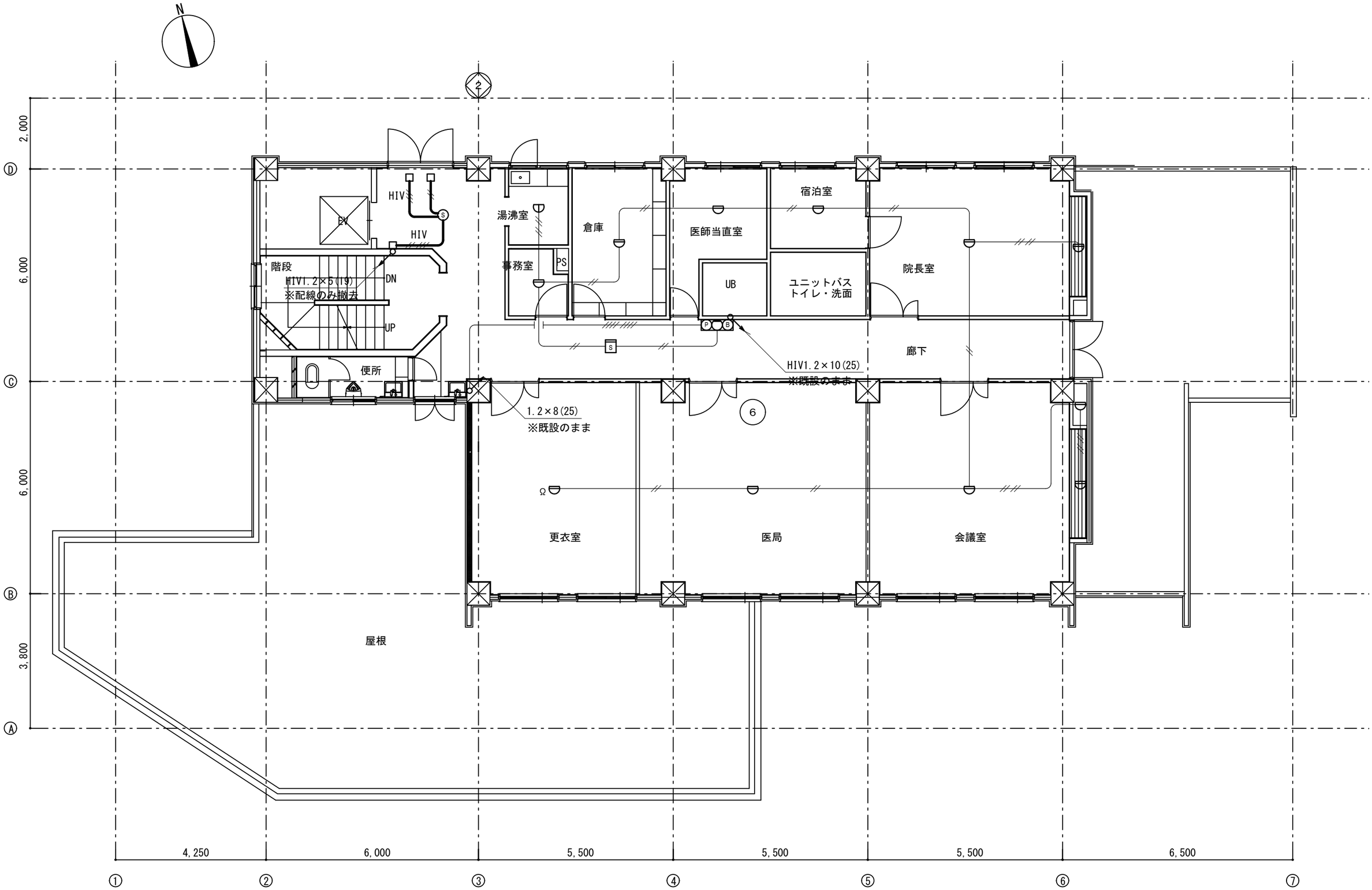
═══	IV1.2×2(19)
═══	IV1.2×4(19)
HIV ═══	HIV1.2×3(19)
HIV ═══	HIV1.2×5(19)



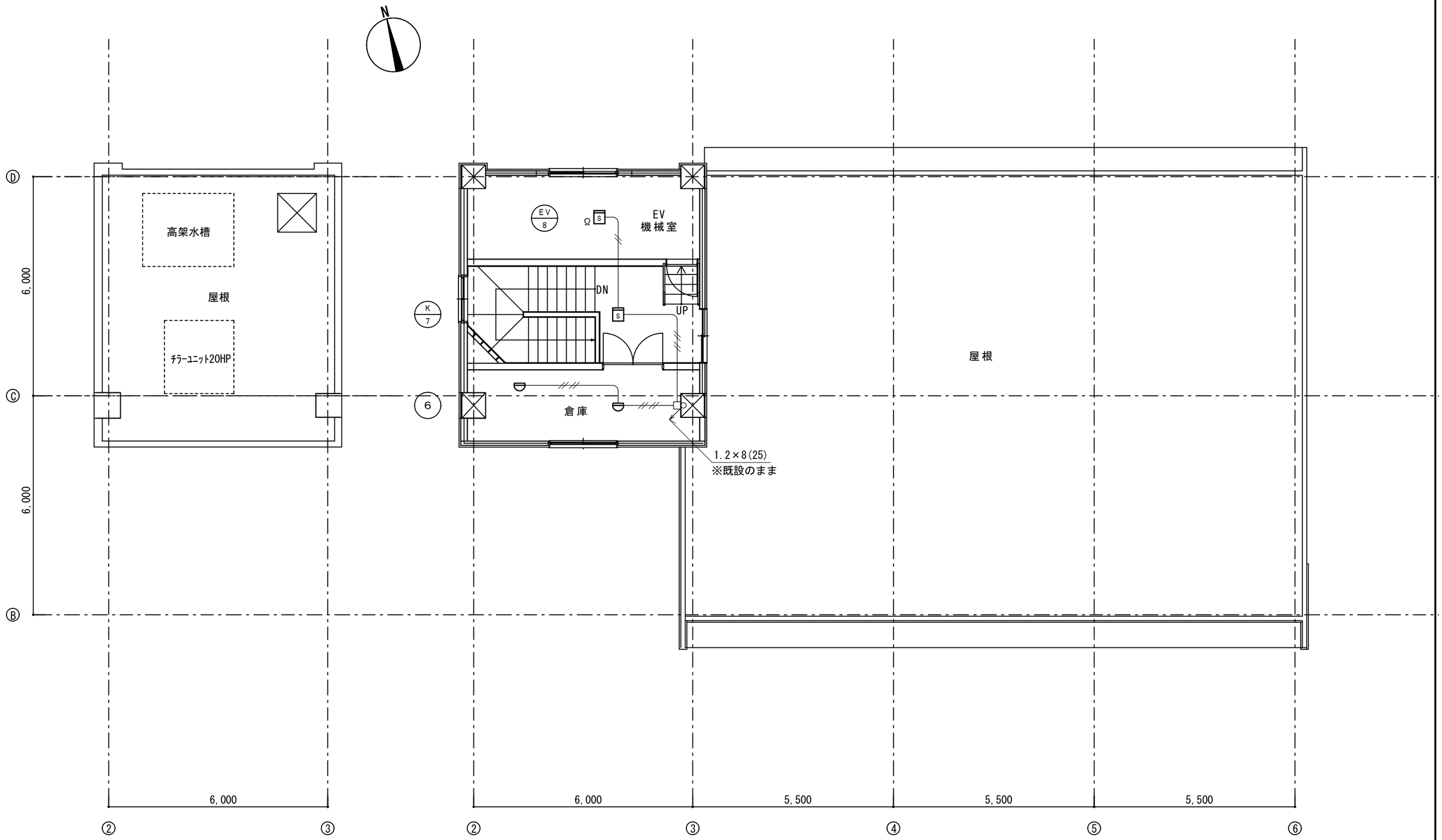
凡　例

記　号	名　称	記　号	名　称
▭	機器収納箱　埋込型(※既設のまま)	Ⓢ	光電式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器　3種
Ⓟ	P型1級発信機	Ⓔ-R	自動閉鎖装置 ﾗｯﾁ式
Ⓑ	150m/mﾍﾞﾙ	□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ
◐	表示灯	⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ　鋼板製
⊖	差動式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器　2種	═══	天井内ｹｰﾌﾞﾙ配線
⊖o	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器　特種	═══	隠ぺい配管配線
⊖	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器　1種防水型	═══	露出配管配線
Ⓢ	ｲｵﾝ化式煙感知器　2種	═══	床隠ぺい配管配線

設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	火災報知設備　1階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692	1級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-45



設計番号	特　記	令和	工事名	図面名	設計年月日	承認	担当	製図		管理建築士	図面番号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	火災報知設備　2階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1：100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054)286-4577　FAX(054)283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No E-46



設計番号	特　記	令和	工 事 名	図 面 名	設計年月日	承 認	担 当	製 図		管理建築士	図 面 番 号
		7 年度	藤枝市家庭医療センター電気設備改修工事	火災報知設備　R階平面図（改修前）	縮　尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	深井	（株）大瀧建築事務所 一級建築士事務所登録　静岡県知事登録　第３８７３号 静岡市駿河区馬渕４丁目１番７号　TEL(054) 286-4577　FAX(054) 283-2692	１級建築士　登録第276882号 増田洋一	No　E-47